

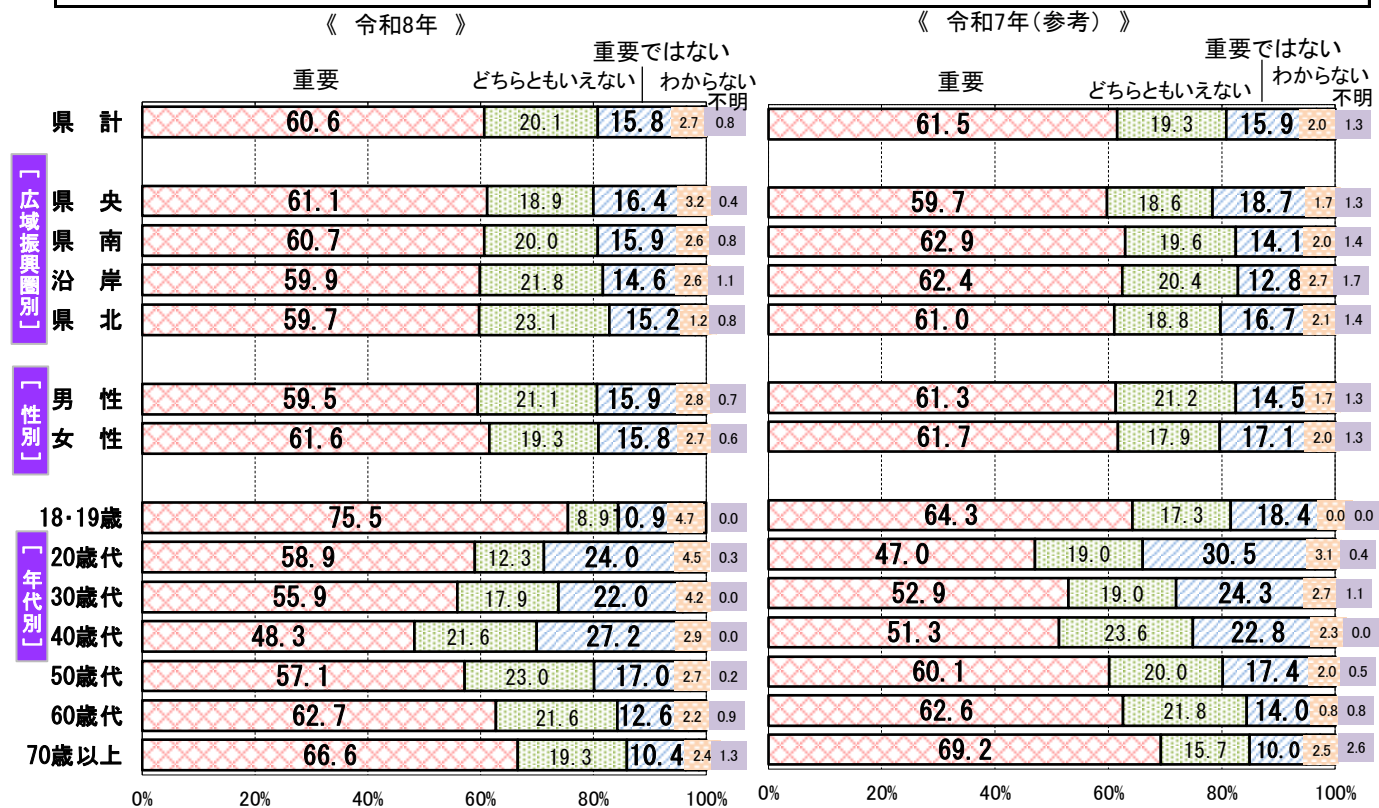
問2 「いわて県民計画(2019～2028)」に掲げる「10の政策分野」に関連する次の1から57の調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。

1 体の健康づくりについての相談、指導を受けられること。

(1) 重要度について

重要が約6割

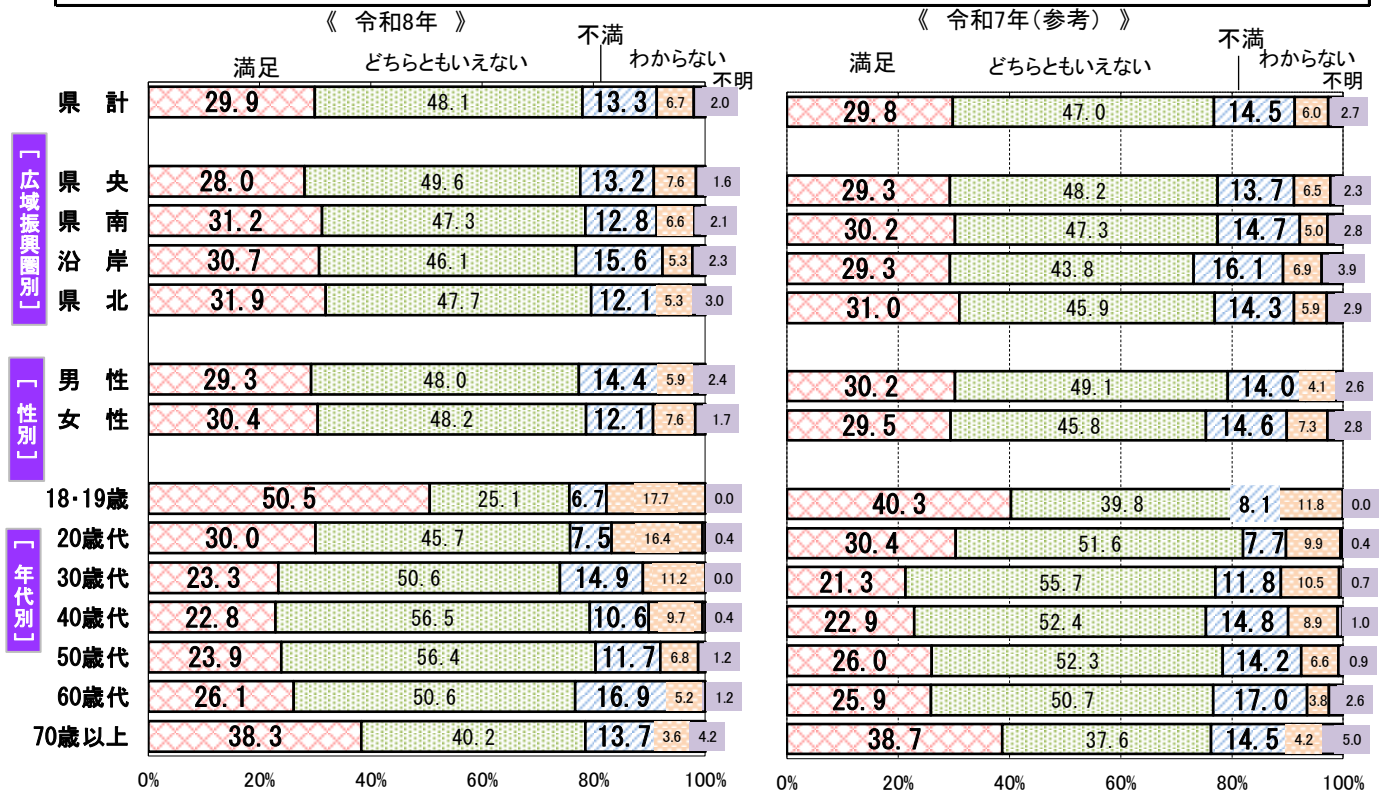
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が60.6%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合15.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(61.1%)、性別では女性(61.6%)、年代別では18・19歳(75.5%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が29.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合13.3%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(31.9%)、性別では女性(30.4%)、年代別では18・19歳(50.5%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-2 心の健康づくりについての相談、支援を受けられること。

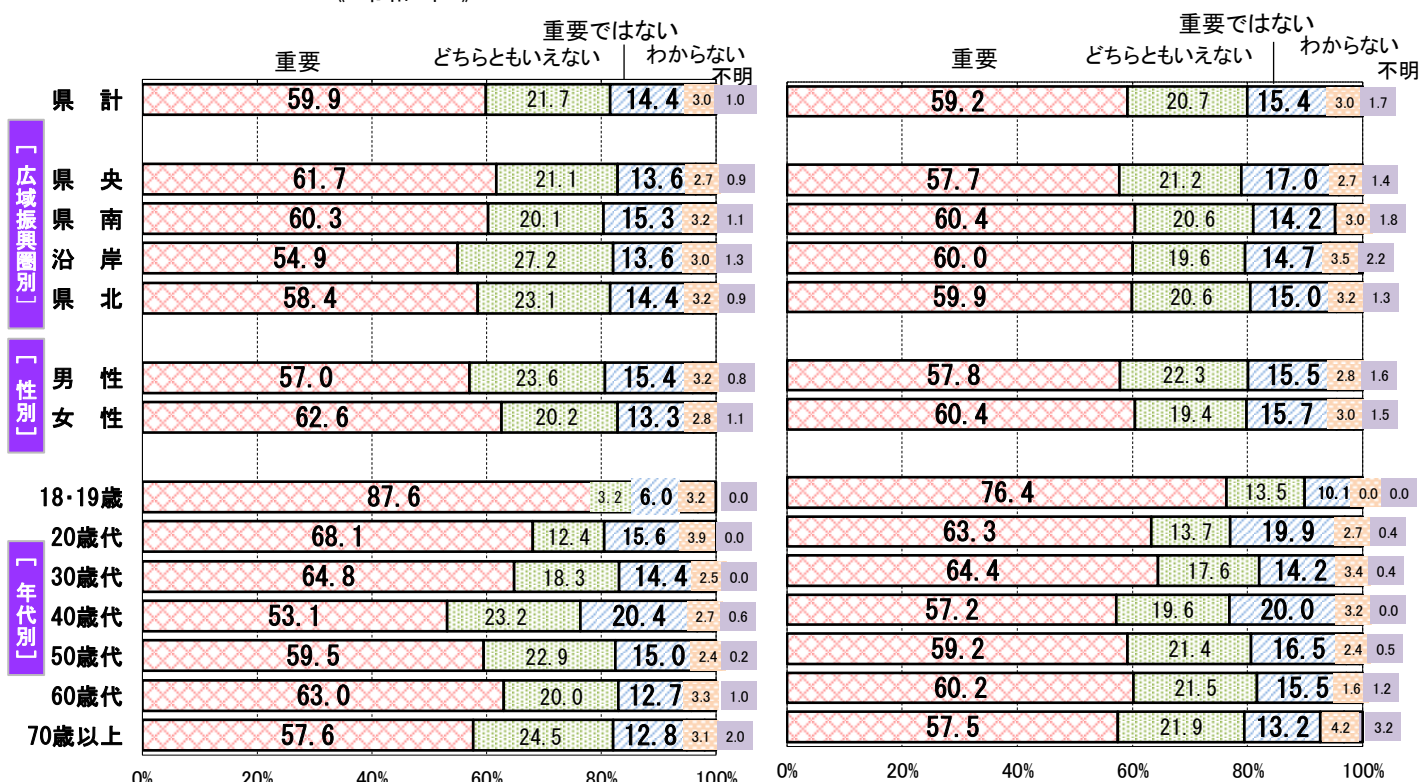
(1) 重要度について

重要が約6割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が59.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合14.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(61.7%)、性別では女性(62.6%)、年代別では18・19歳(87.6%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



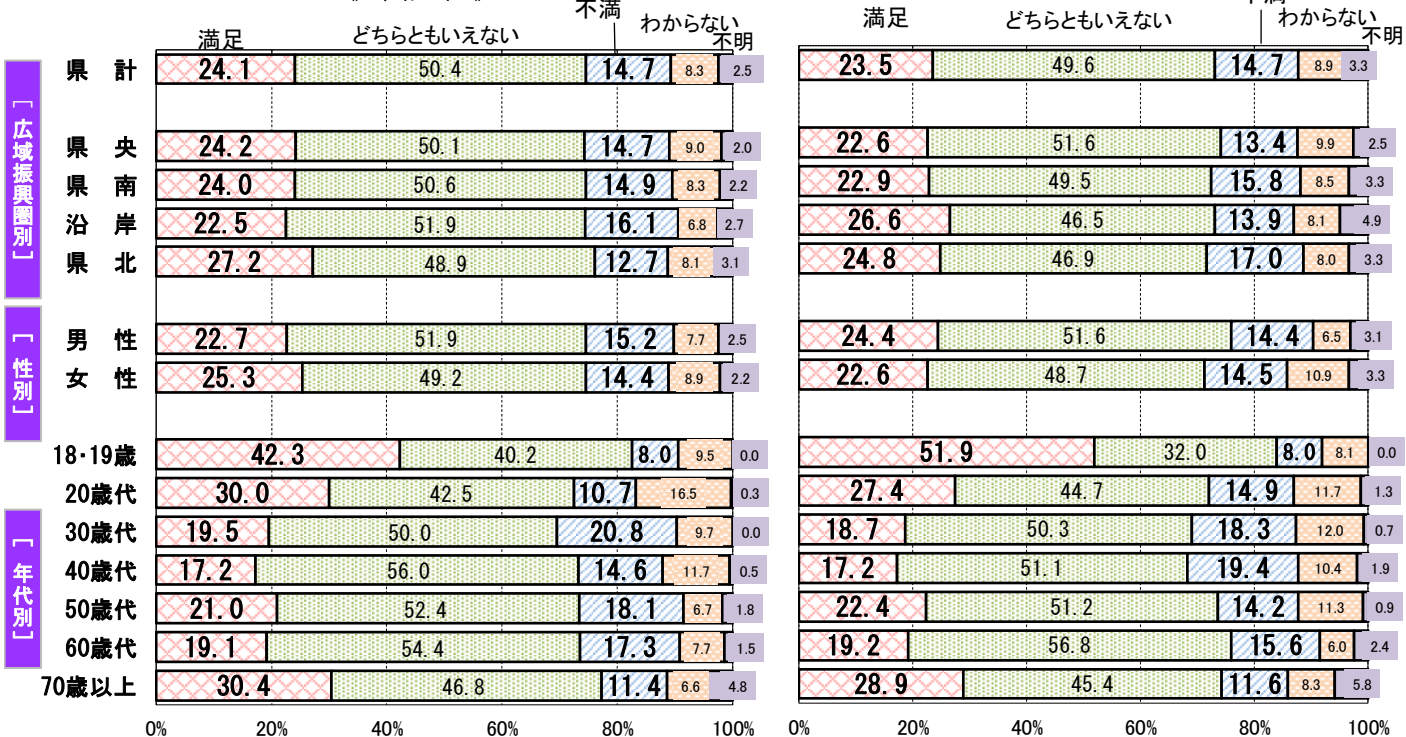
(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.7%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(27.2%)、性別では女性(25.3%)、年代別では18・19歳(42.3%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

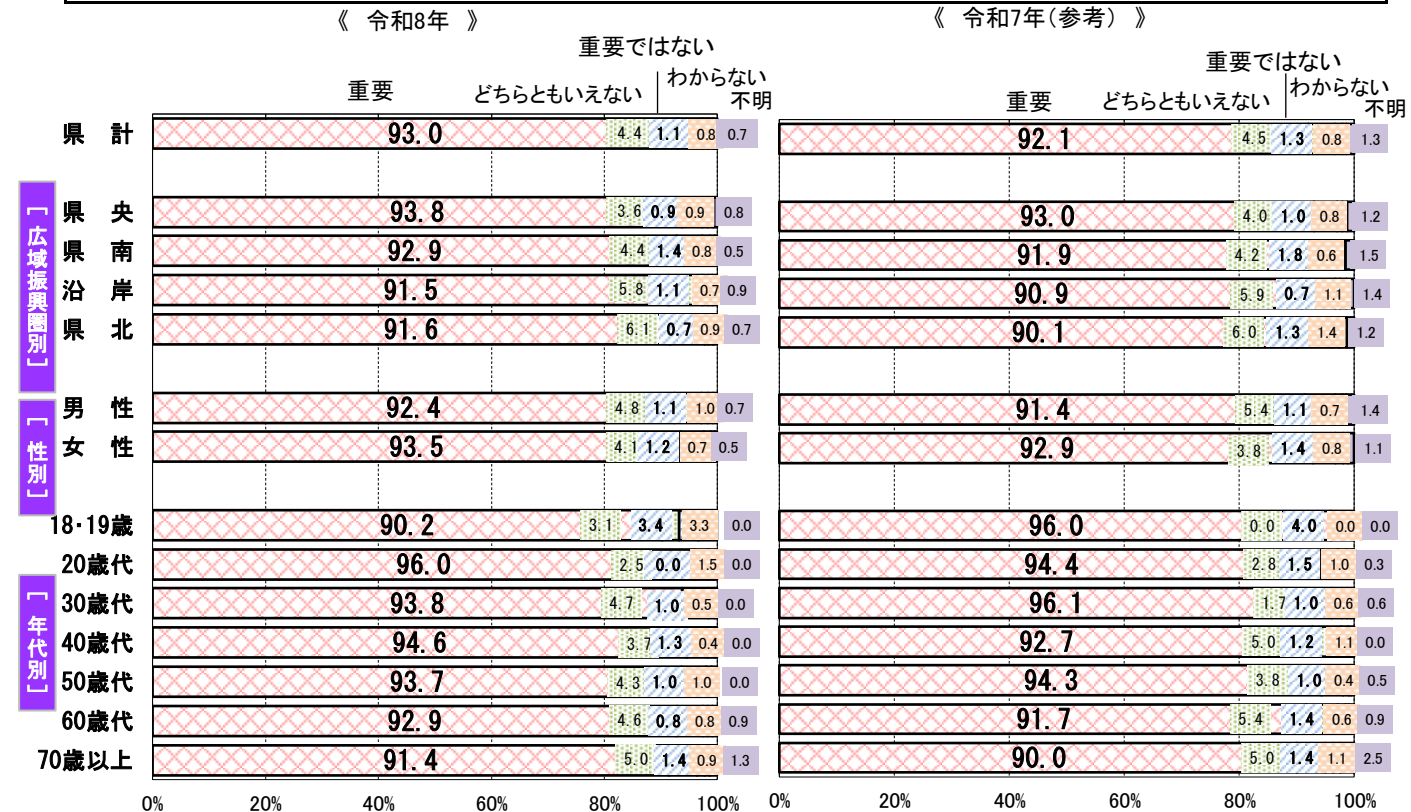


問2-3 必要な医療を適切に受けられること。

(1) 重要度について

重要が9割台前半

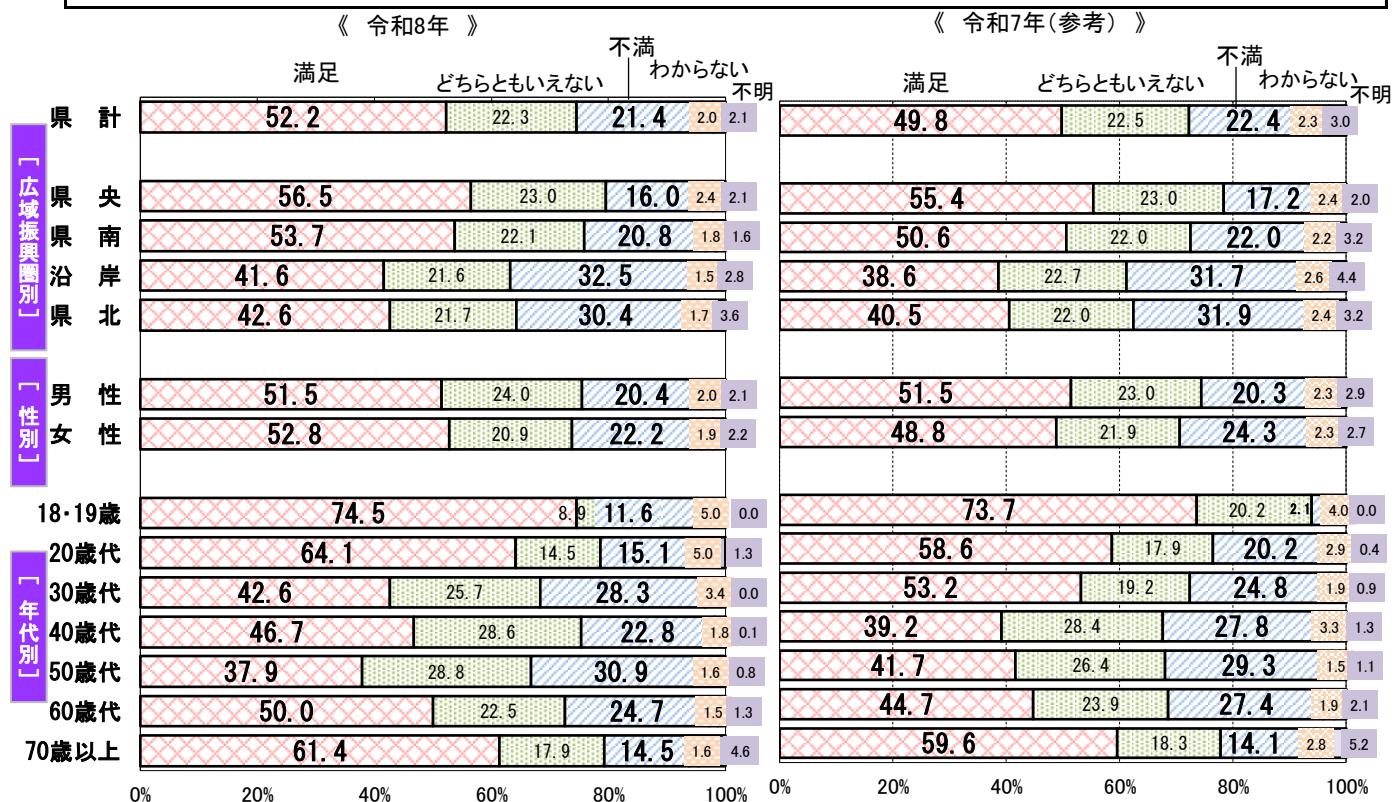
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が93.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(93.8%)、性別では女性(93.5%)、年代別では20歳代(96.0%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が5割台前半、不満を大きく上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が52.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合21.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(56.5%)、性別では女性(52.8%)、年代別では18・19歳(74.5%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-4 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること。

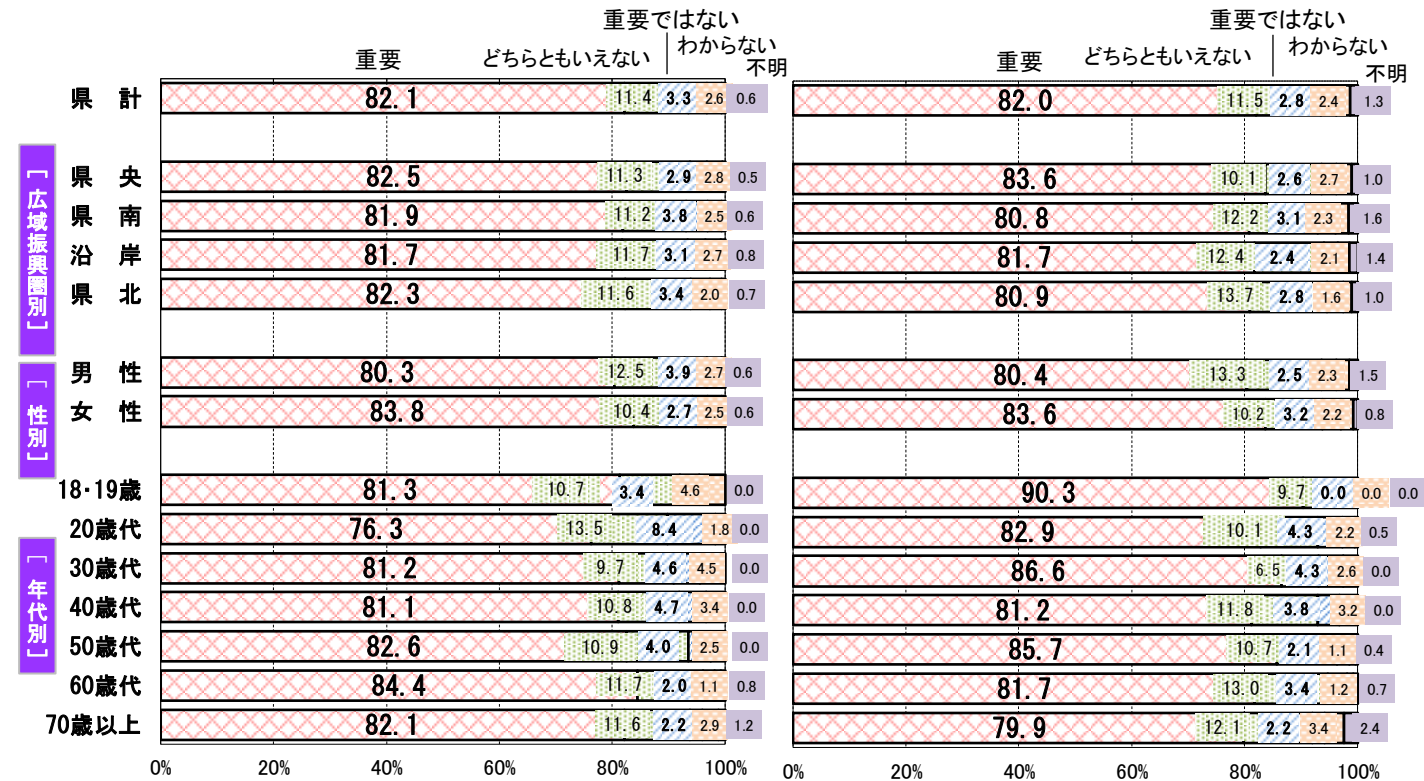
(1) 重要度について

重要が8割台前半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が82.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(82.5%)、性別では女性(83.8%)、年代別では60歳代(84.4%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



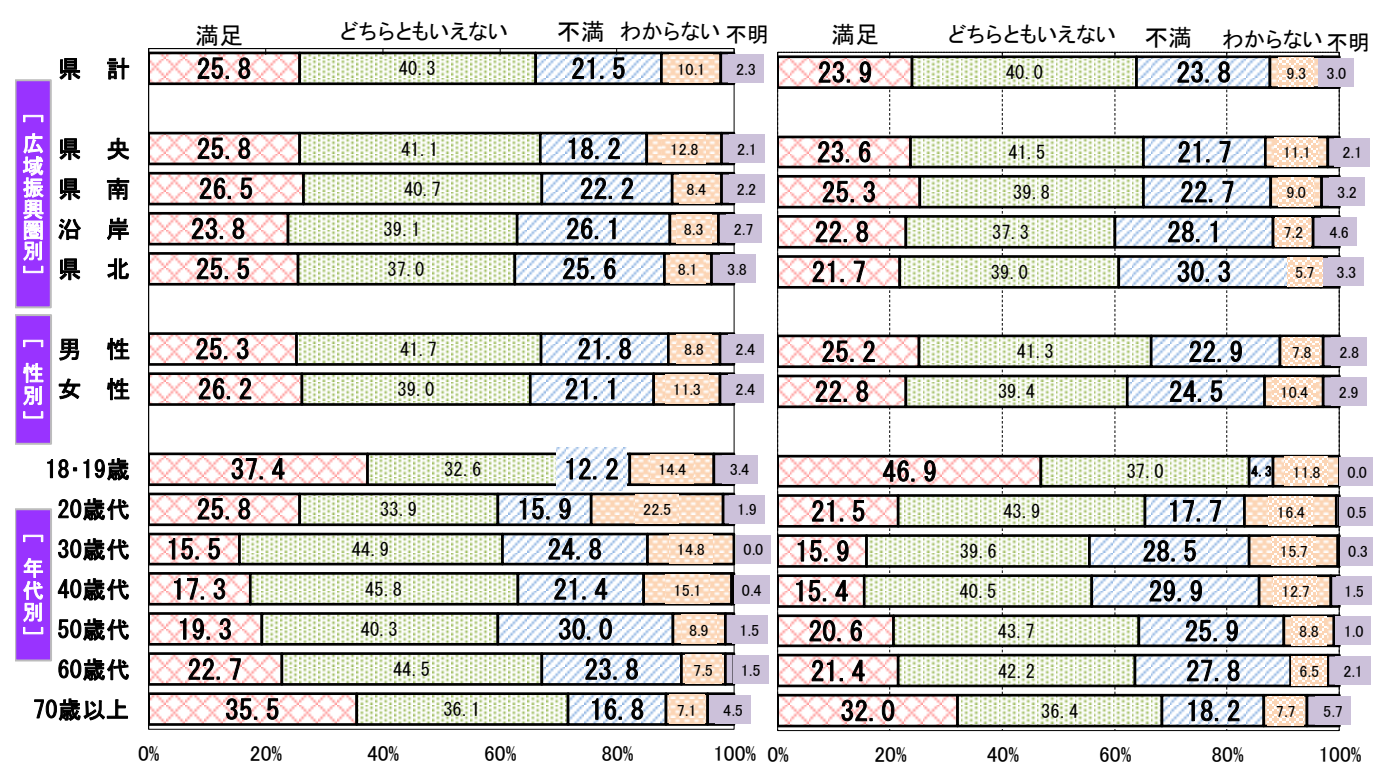
(2) 満足度について

満足が2割台後半、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が25.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合21.5%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(26.5%)、性別では女性(26.2%)、年代別では18・19歳(37.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

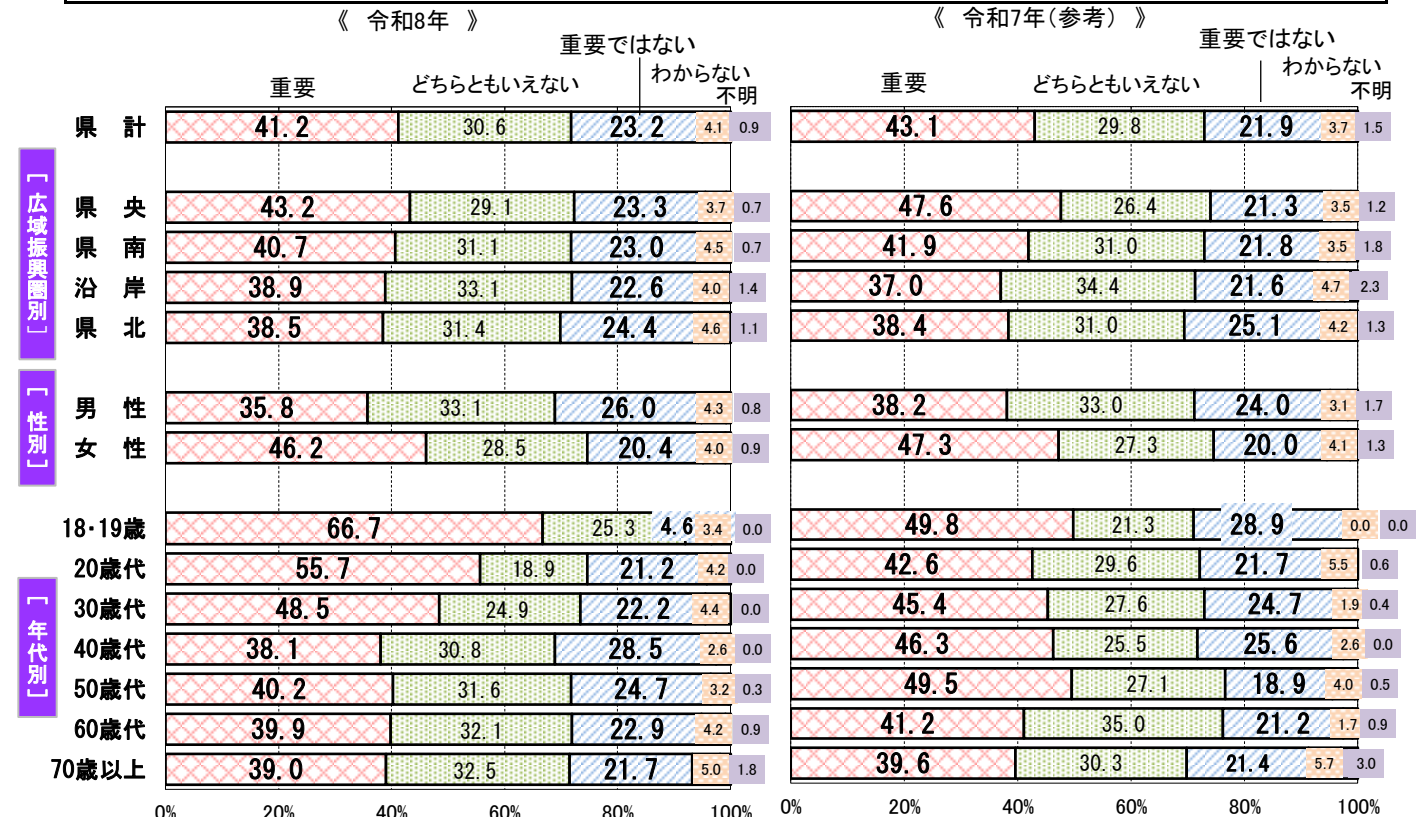


問2-5 日常的に文化芸術に親しむ機会があること。

(1) 重要度について

重要が約4割

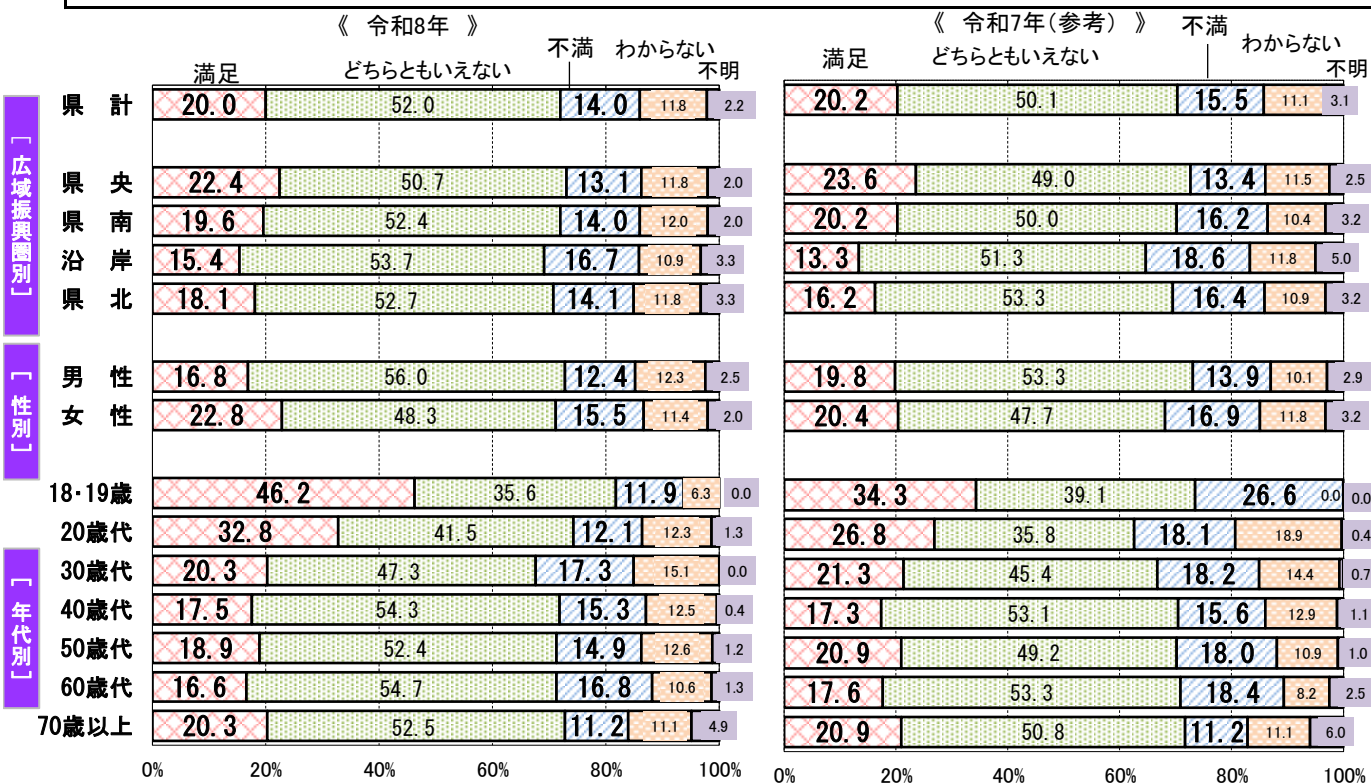
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が41.2%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合23.2%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(43.2%)、性別では女性(46.2%)、年代別では18・19歳(66.7%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が20.0%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.0%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(22.4%)、性別では女性(22.8%)、年代別では18・19歳(46.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

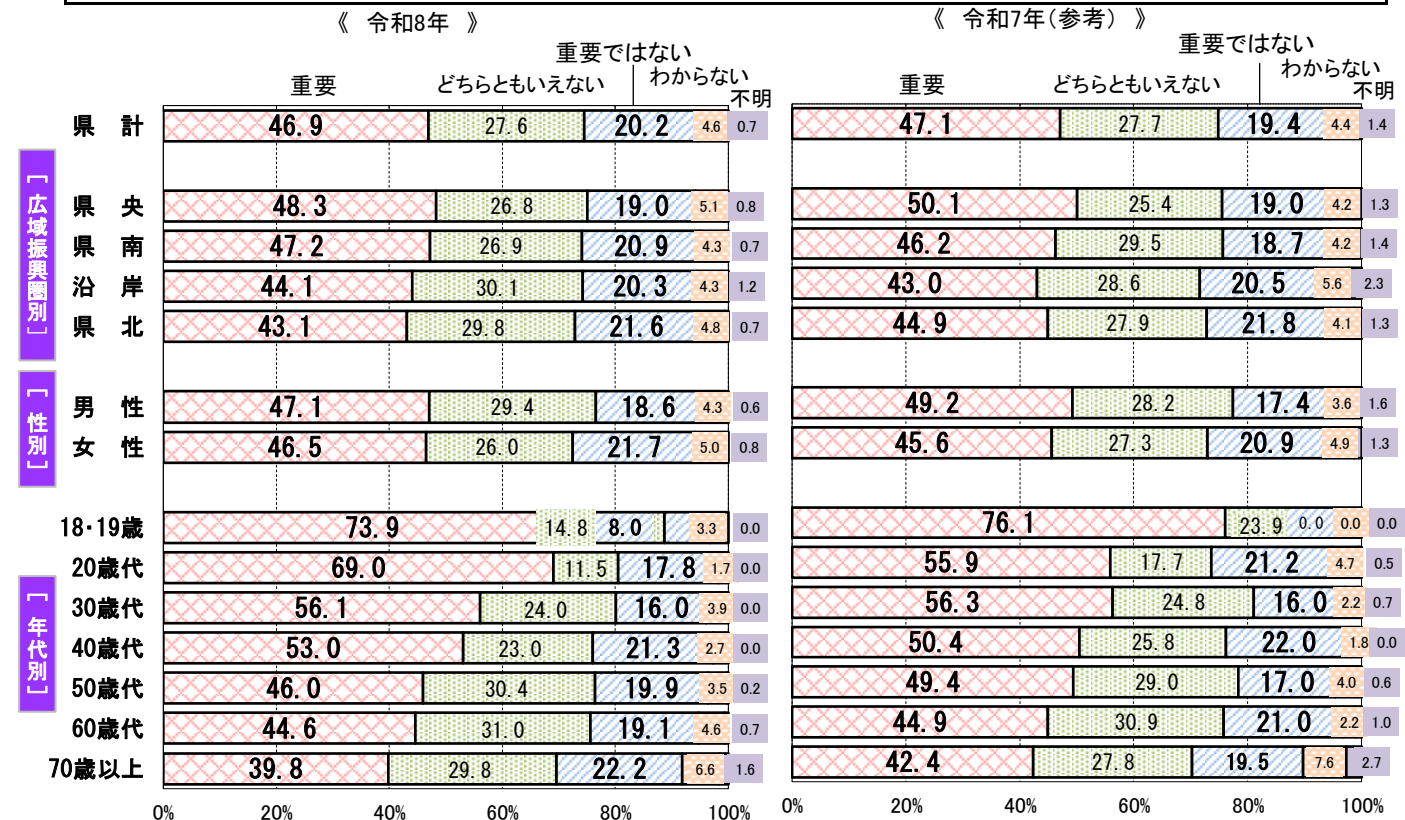


問2-6 身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること。

(1) 重要度について

重要が4割台後半

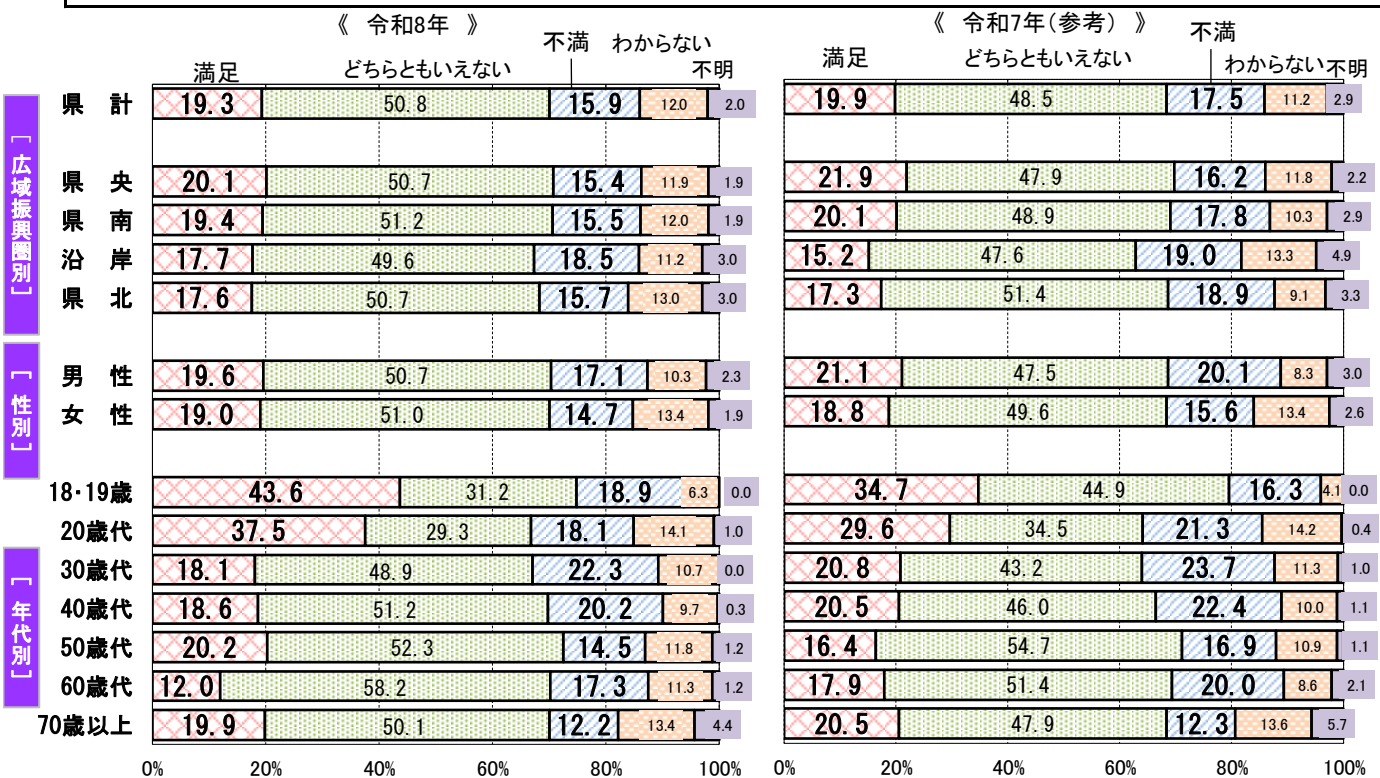
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が46.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合20.2%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(48.3%)、性別では男性(47.1%)、年代別では18・19歳(73.9%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約2割、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が19.3%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合15.9%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(20.1%)、性別では男性(19.6%)、年代別では18・19歳(43.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

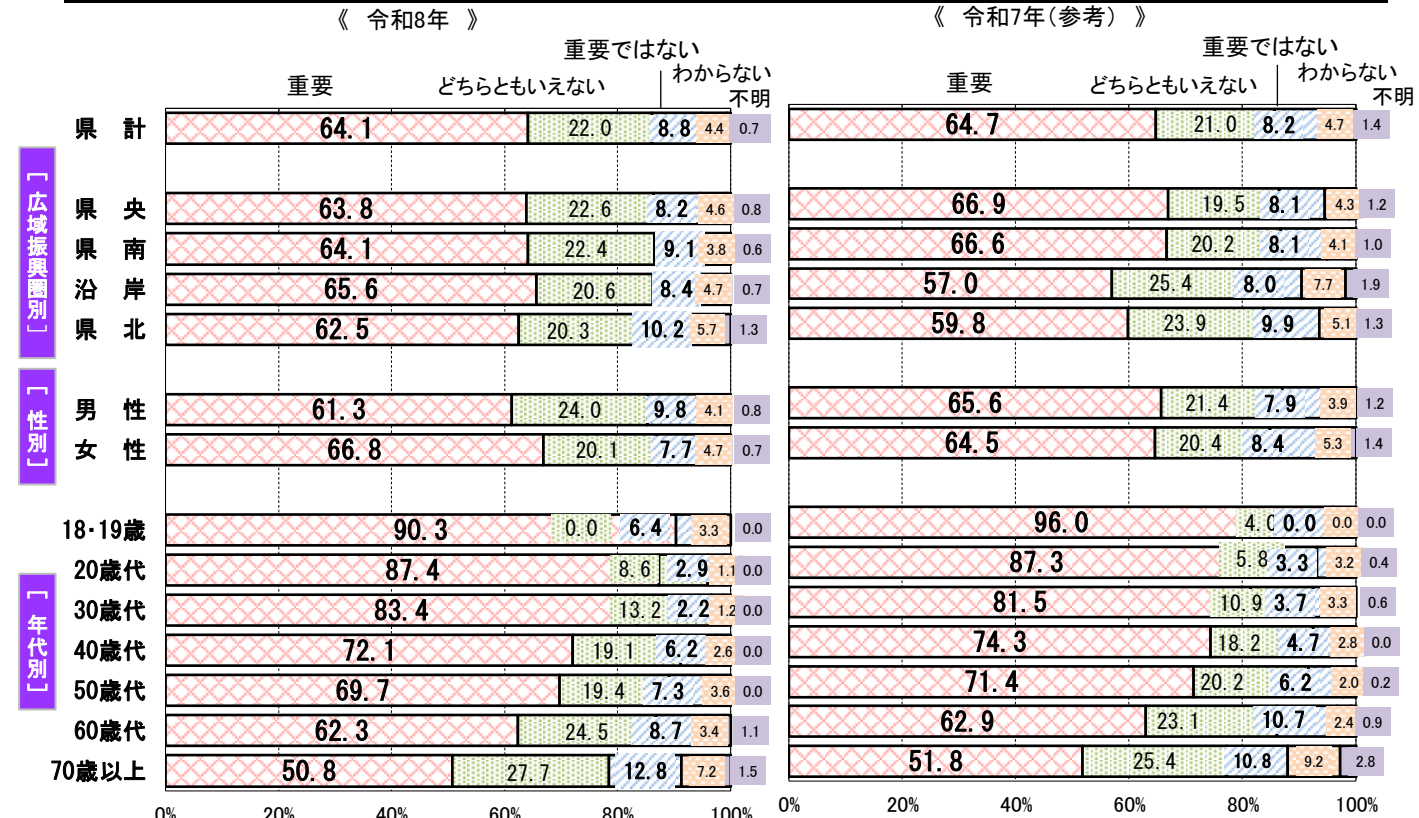


問2-7 学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること。

(1) 重要度について

重要が6割台前半

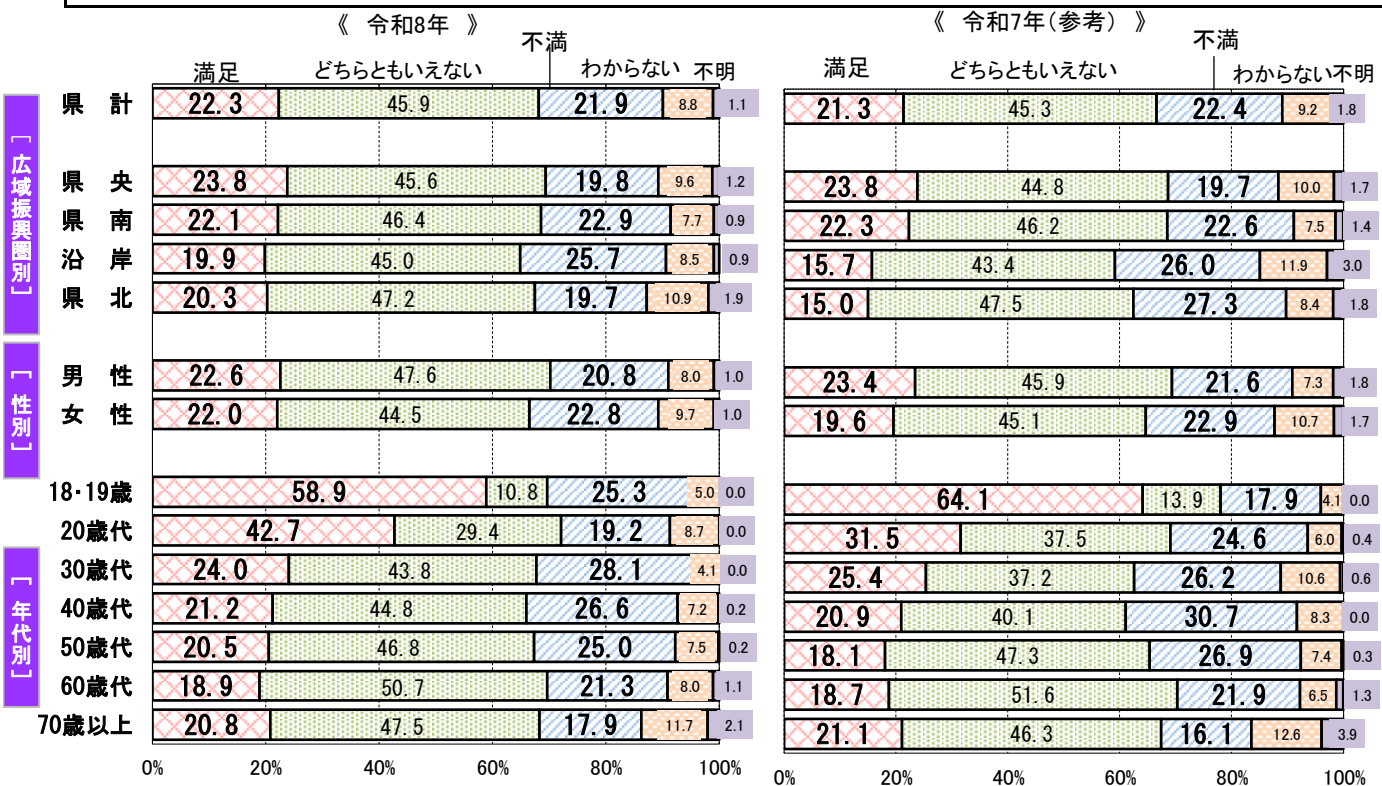
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が64.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合8.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(65.6%)、性別では女性(66.8%)、年代別では18・19歳(90.3%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が22.3%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合21.9%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(23.8%)、性別では男性(22.6%)、年代別では18・19歳(58.9%)において満足の割合が最も高くなっている。

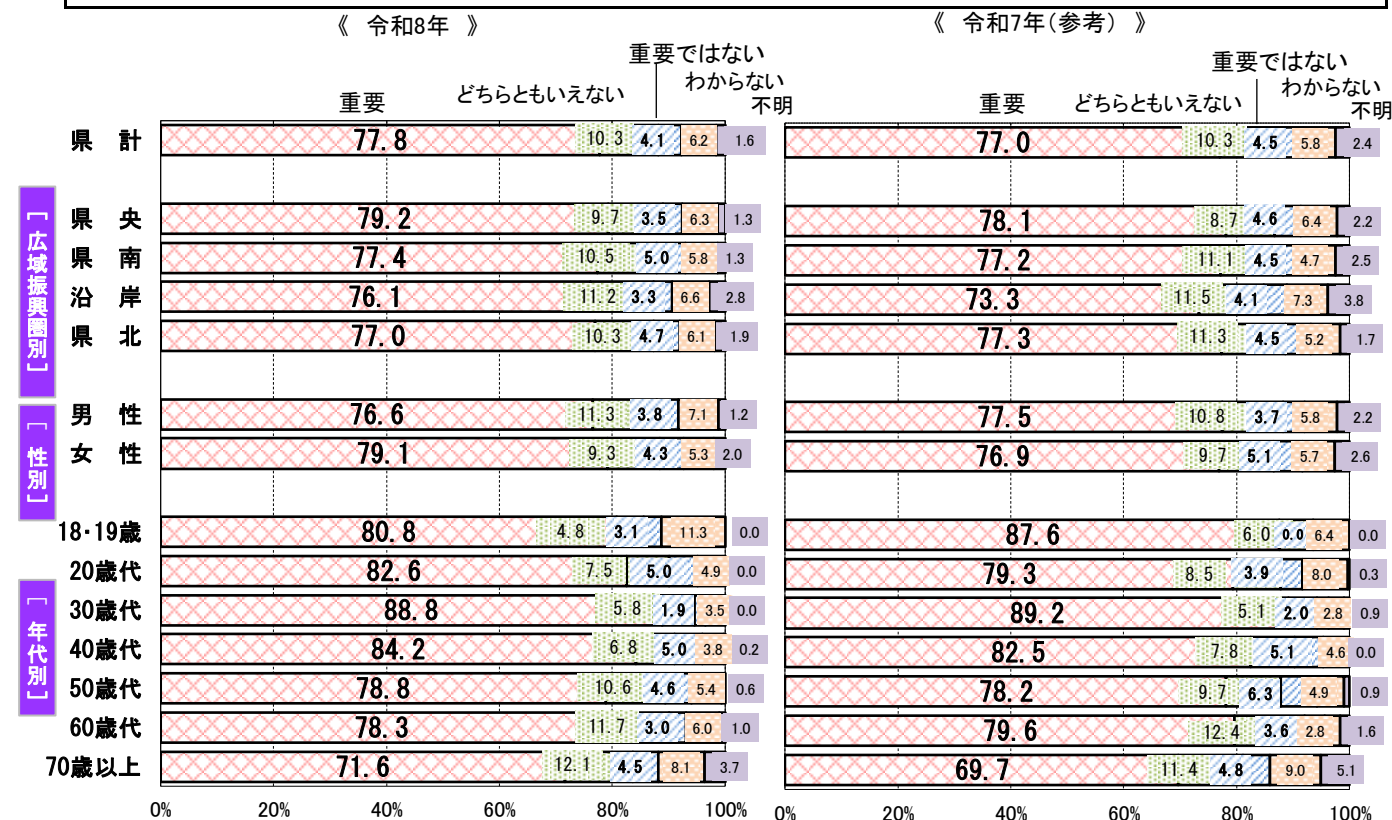


問2-8 安心して子どもを生み育てられ、子育てがしやすい環境であること。

(1) 重要度について

重要が7割台後半

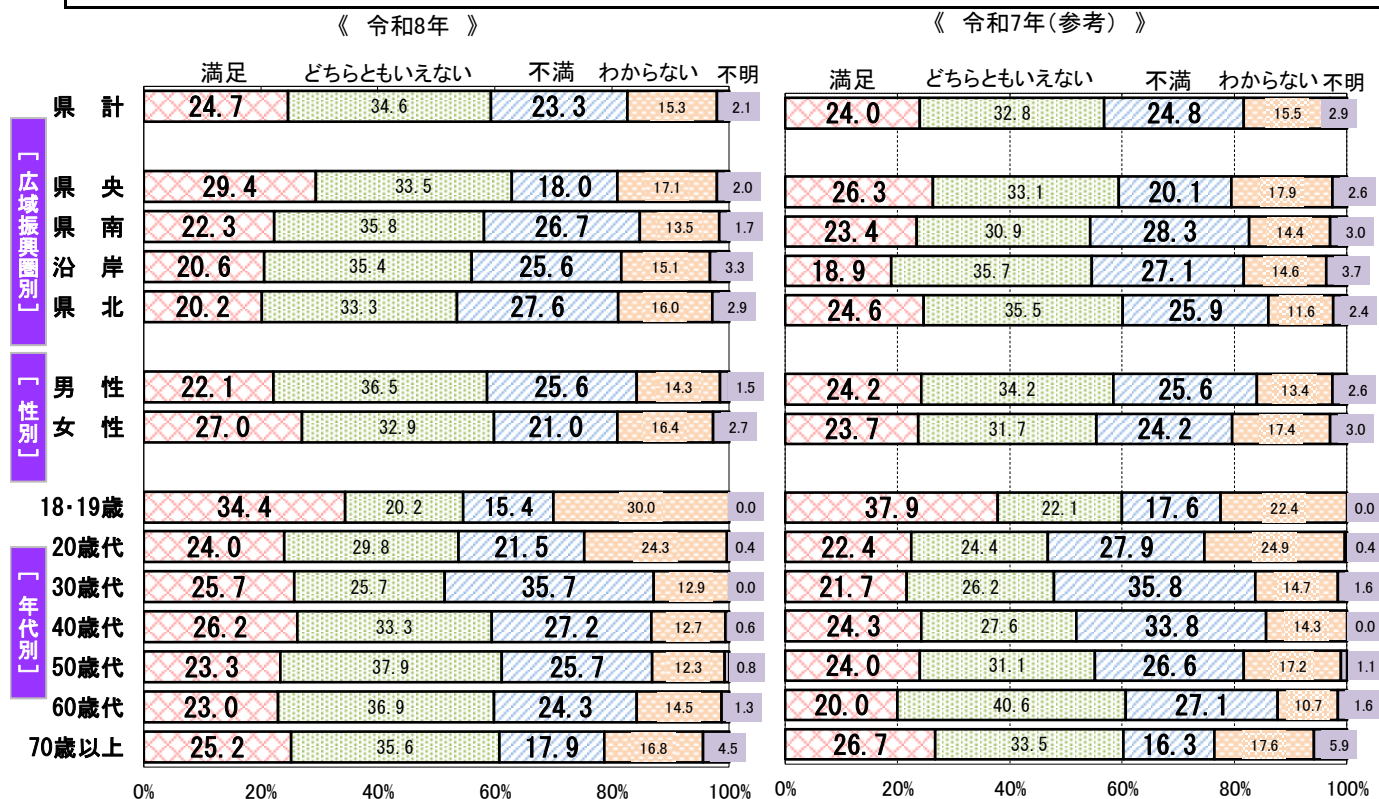
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が77.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(79.2%)、性別では女性(79.1%)、年代別では30歳代(88.8%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合23.3%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(29.4%)、性別では女性(27.0%)、年代別では18・19歳(34.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

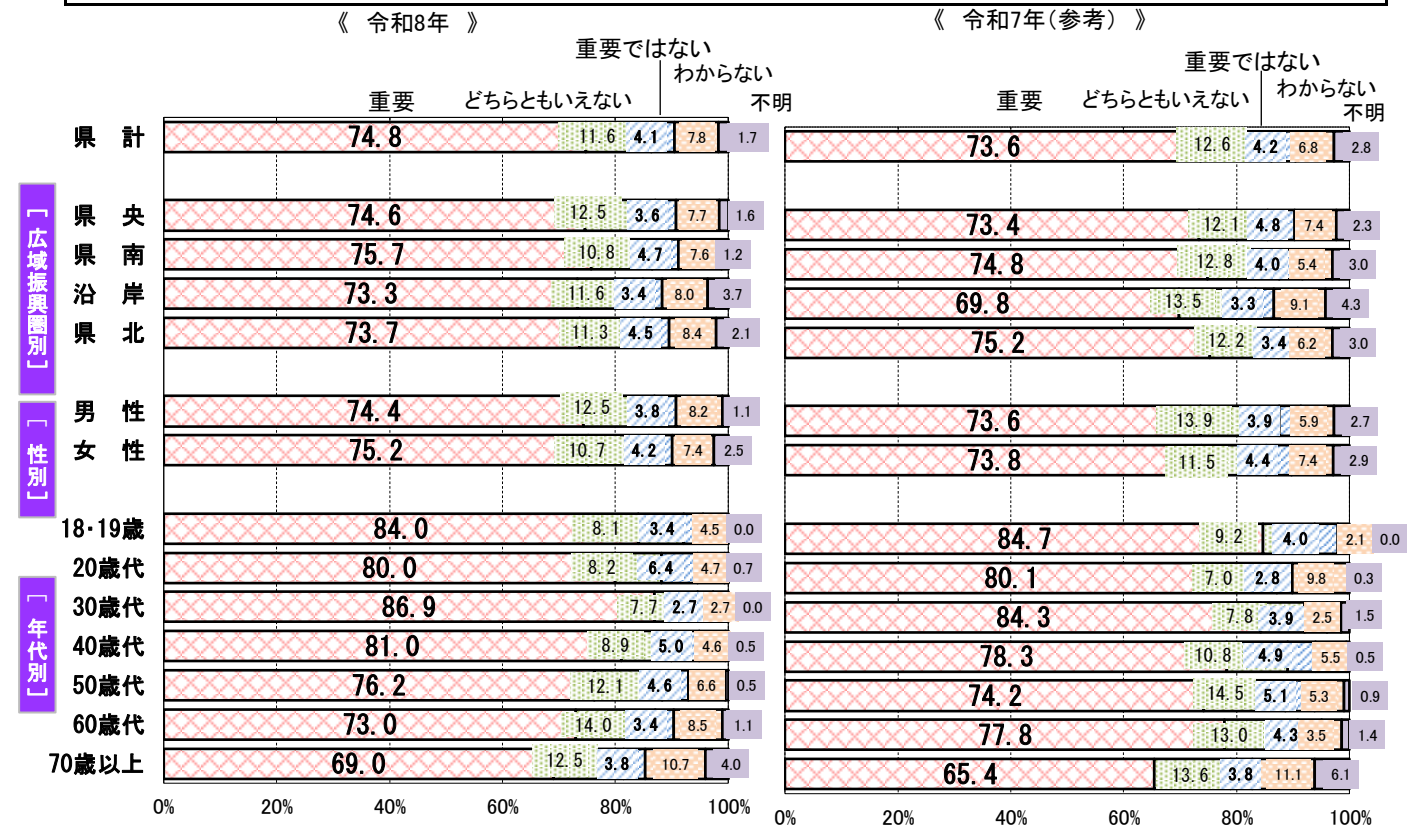


問2-9 学校・家庭・地域が連携し、子どもの育ちと学びに取り組んでいること。

(1) 重要度について

重要が7割台前半

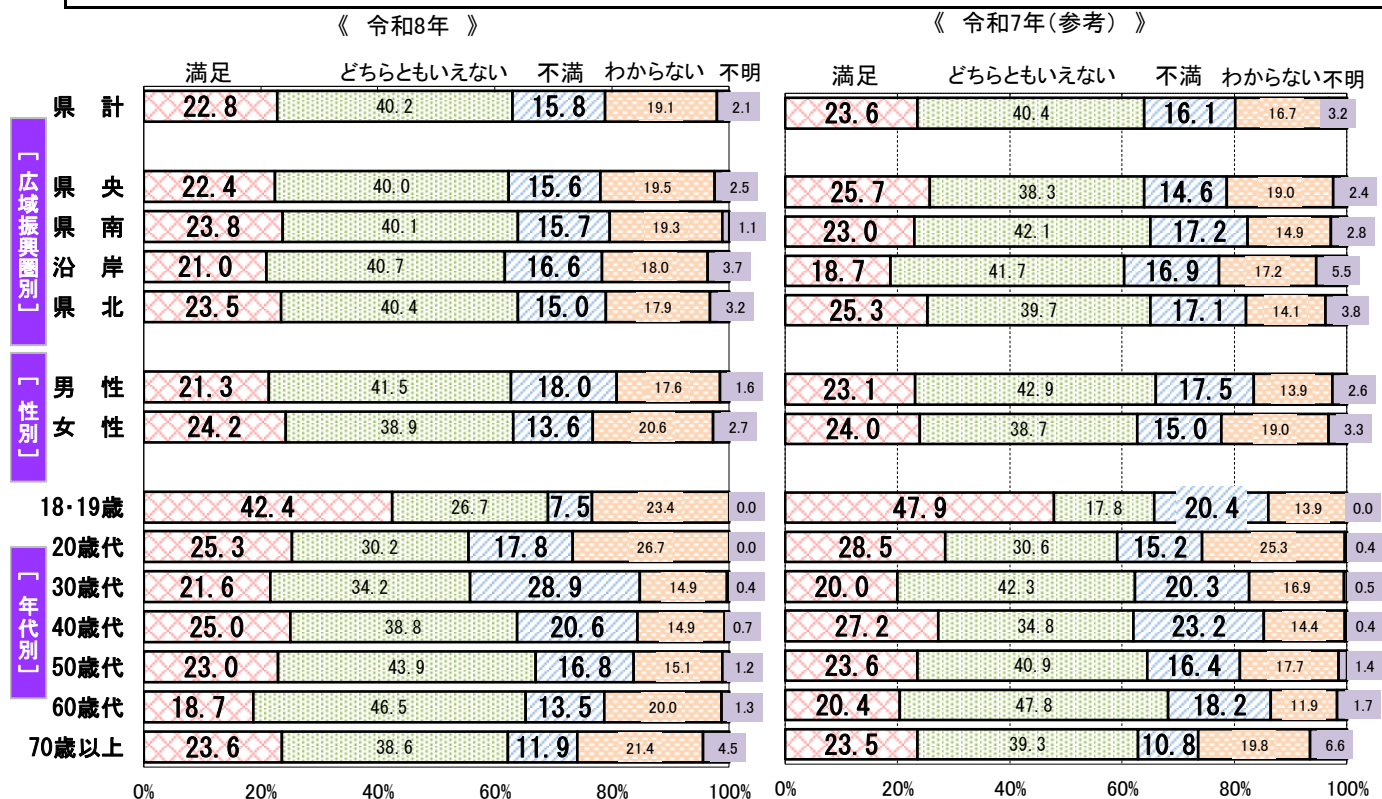
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が74.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(75.7%)、性別では女性(75.2%)、年代別では30歳代(86.9%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が22.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合15.8%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(23.8%)、性別では女性(24.2%)、年代別では18・19歳(42.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

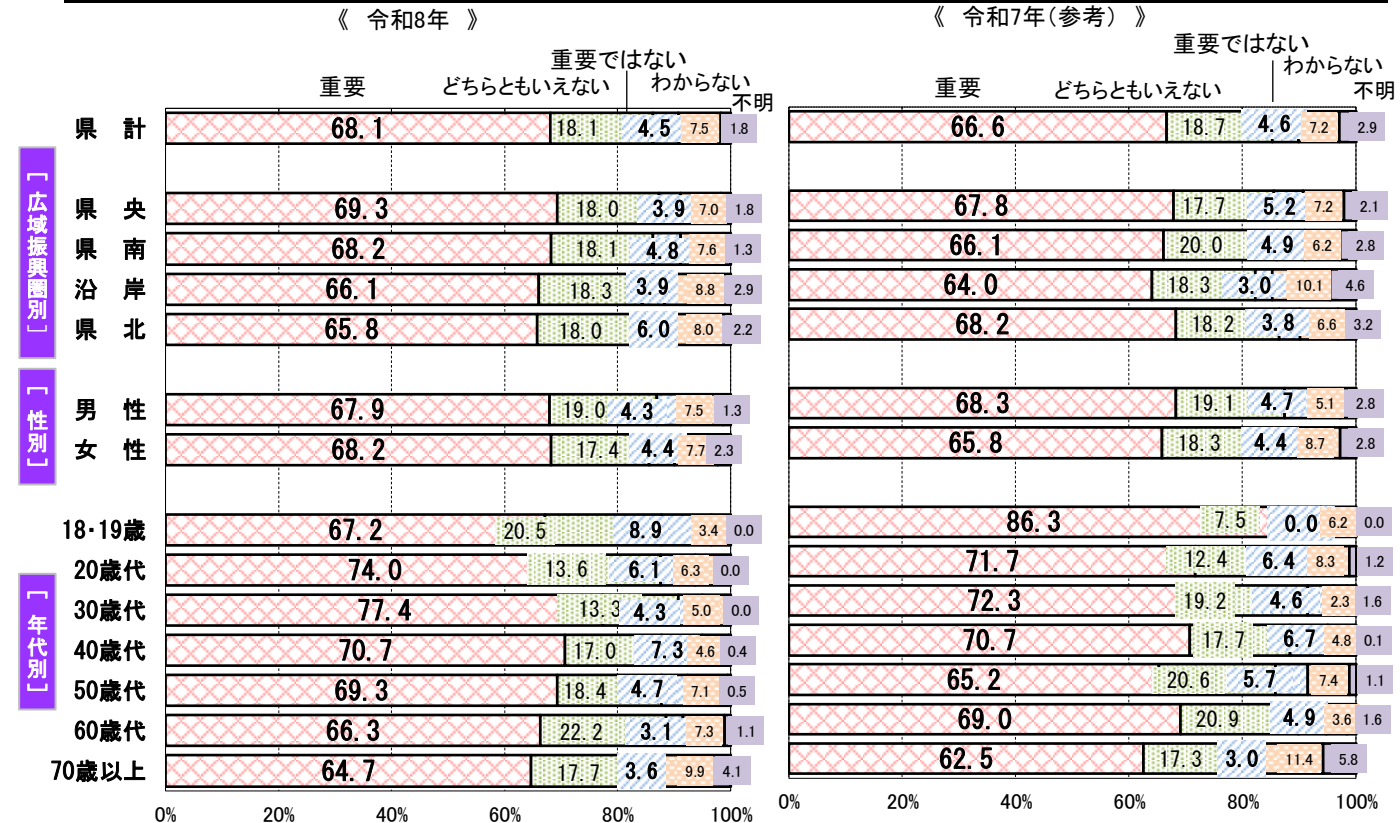


問2-10 地域全体が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいること。

(1) 重要度について

重要が約7割

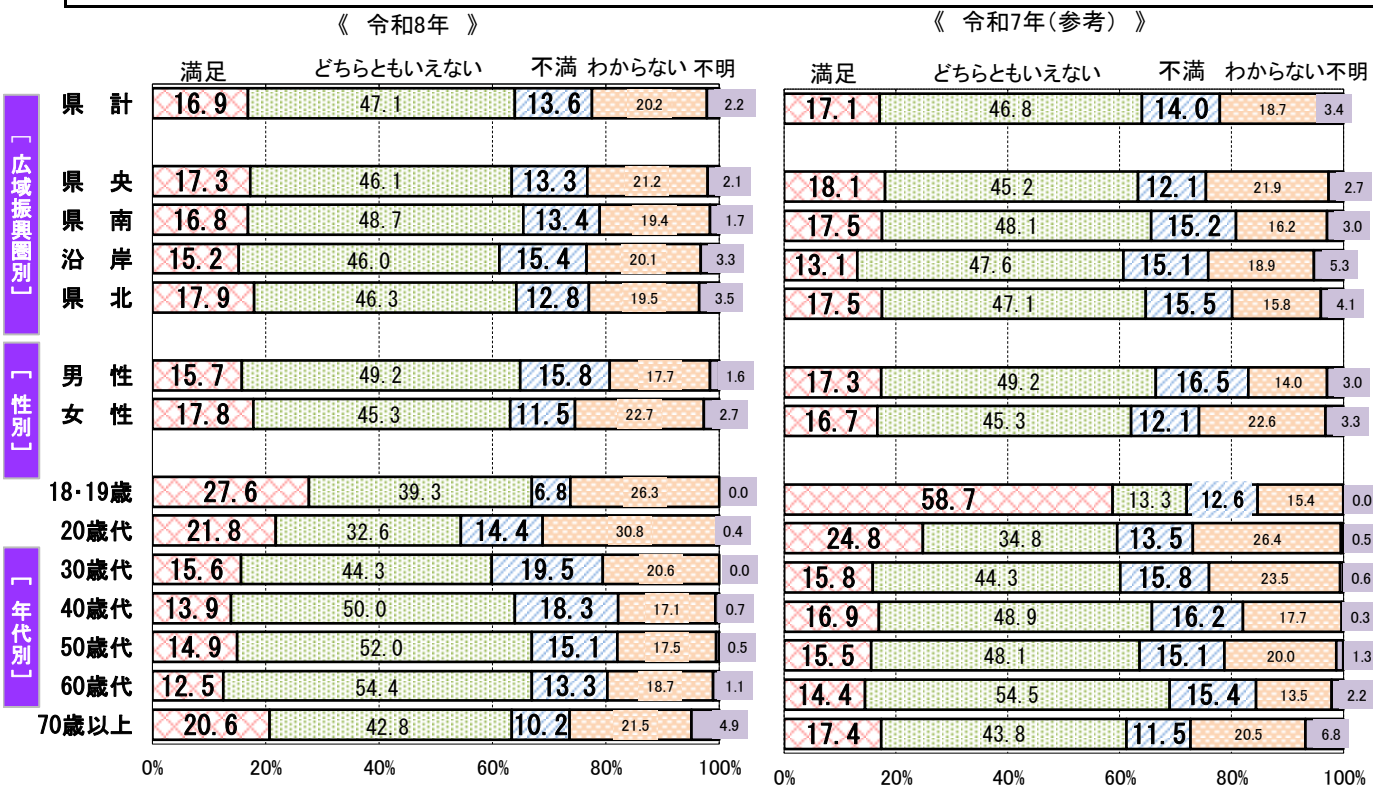
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が68.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(69.3%)、性別では女性(68.2%)、年代別では30歳代(77.4%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割後半、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が16.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合13.6%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(17.9%)、性別では女性(17.8%)、年代別では18・19歳(27.6%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-11 仕事と生活を両立できる環境であること。

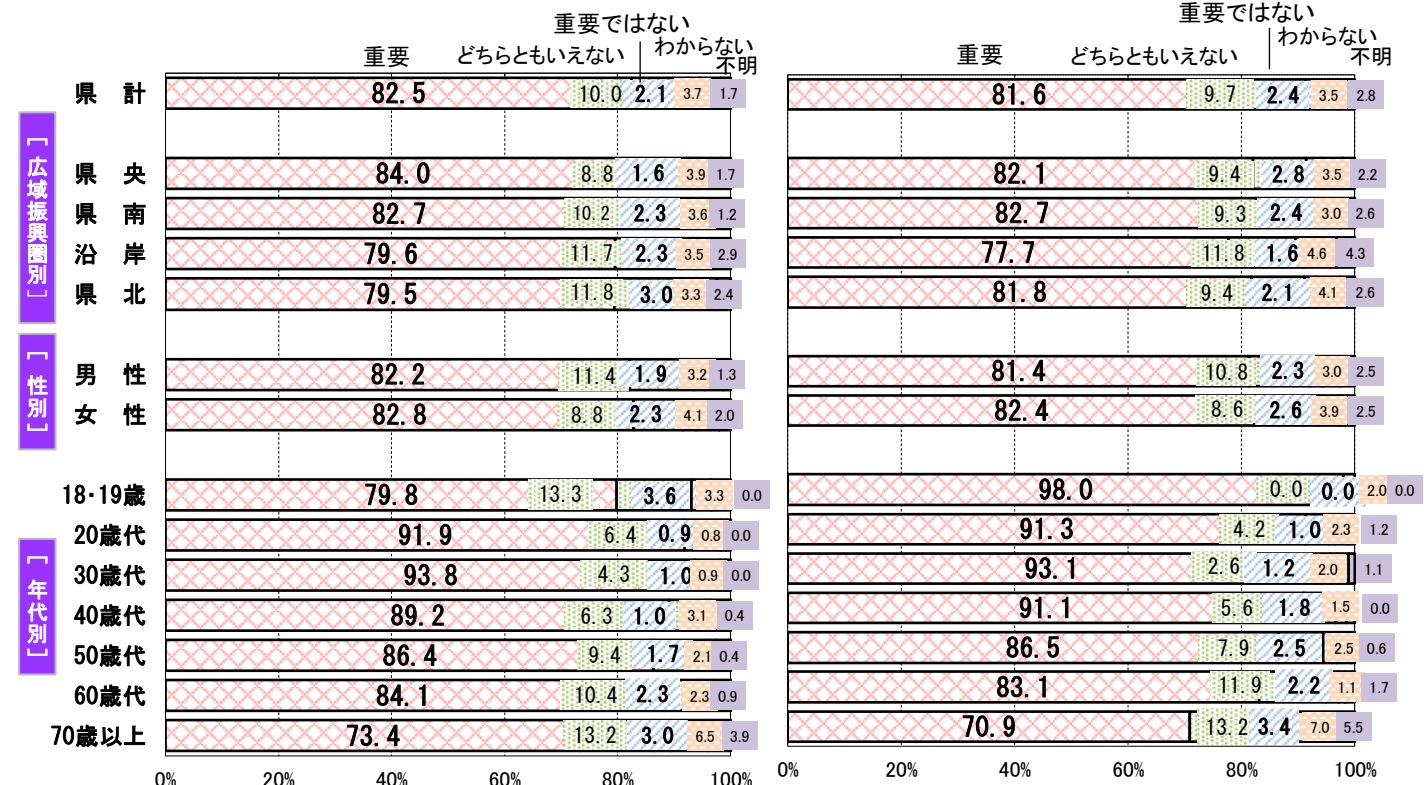
(1) 重要度について

重要が8割台前半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が82.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(84.0%)、性別では女性(82.8%)、年代別では30歳代(93.8%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



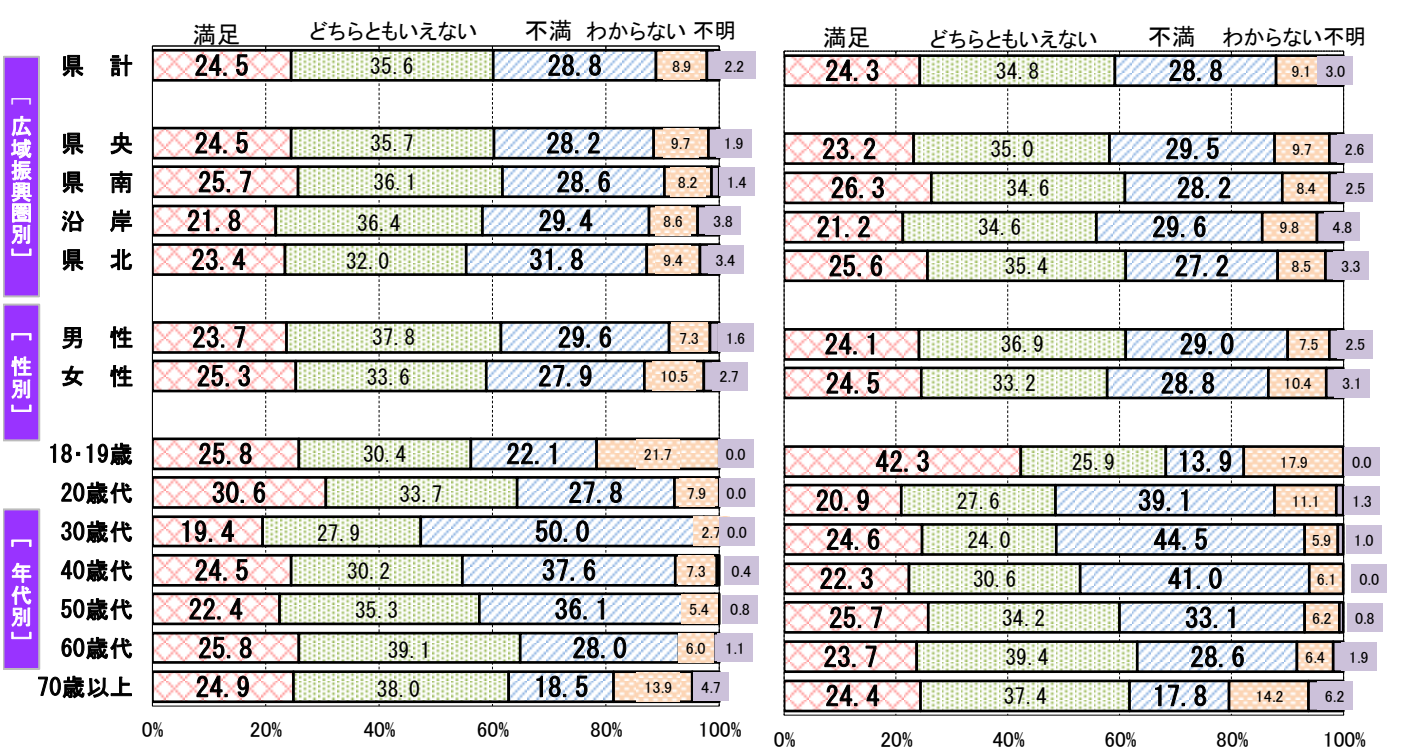
(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を若干下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合28.8%を若干下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(25.7%)、性別では女性(25.3%)、年代別では20歳代(30.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

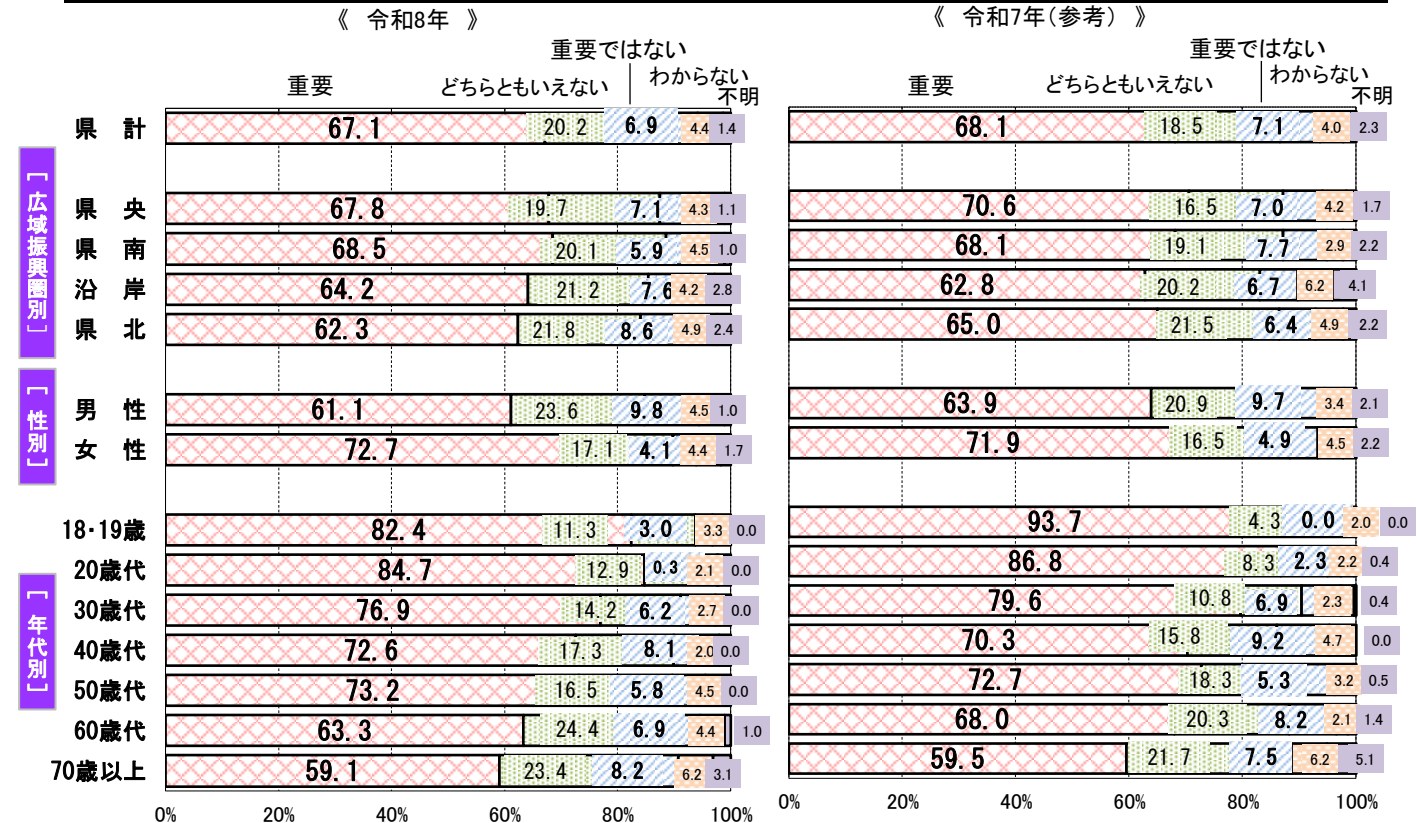


問2-12 ペットなど動物のいのちを大切にする社会であること。

(1) 重要度について

重要が6割台後半

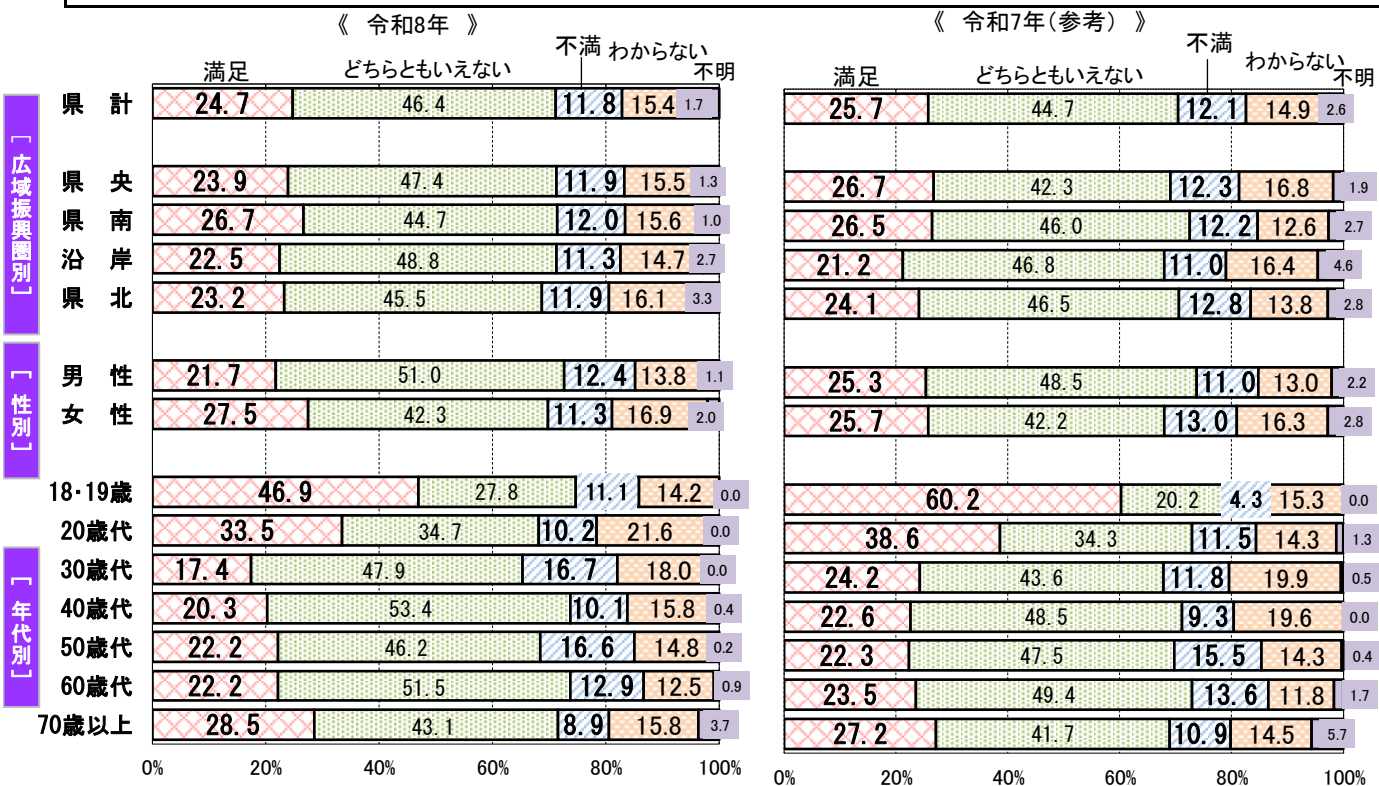
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が67.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合6.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(68.5%)、性別では女性(72.7%)、年代別では20歳代(84.7%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合11.8%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(26.7%)、性別では女性(27.5%)、年代別では18・19歳(46.9%)において満足の割合が最も高くなっている。



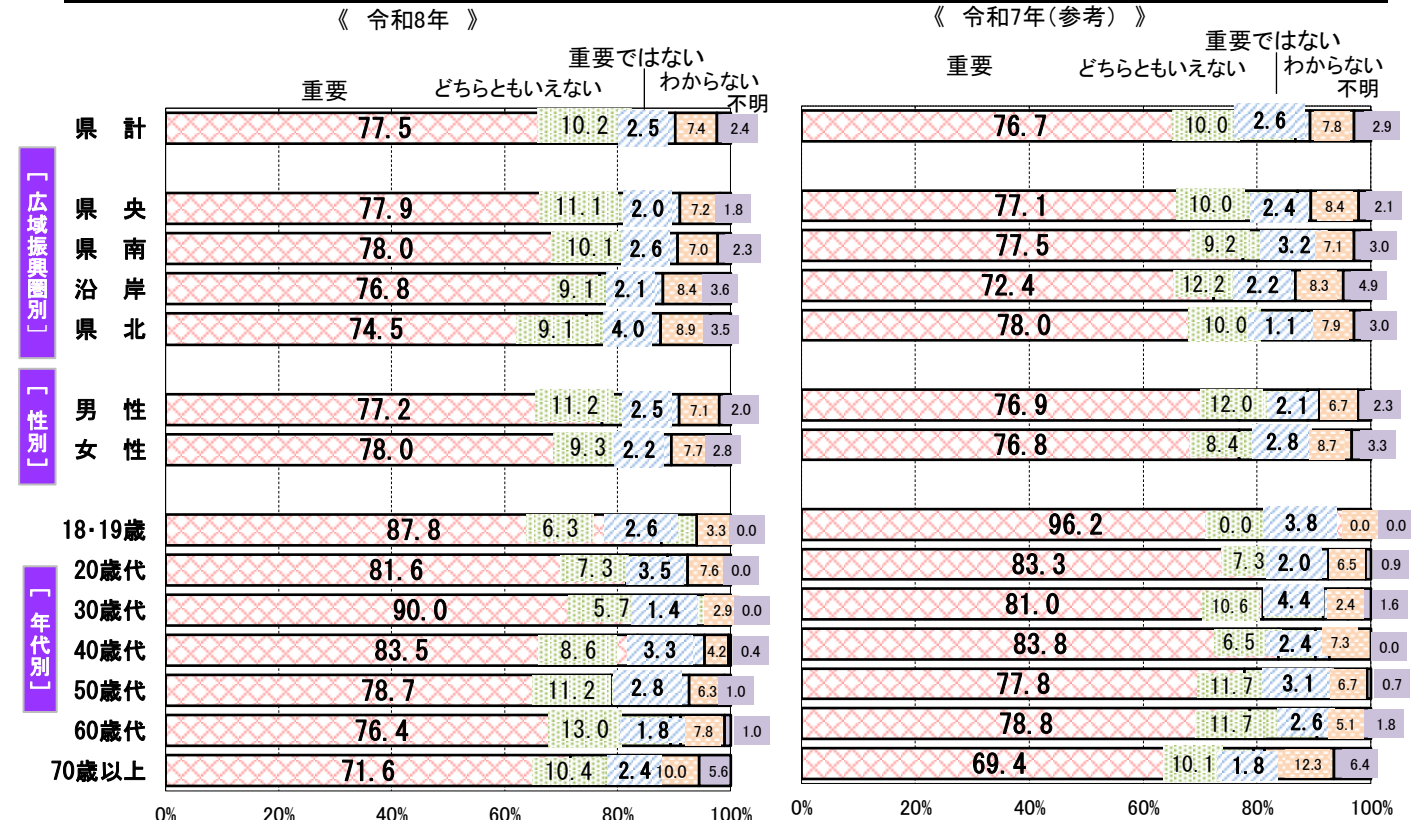
問2-13 子どもたちの学力が向上する教育がされていること。

〔子どもは、小学生から高校生までをお考えください。〕

(1) 重要度について

重要が7割台後半

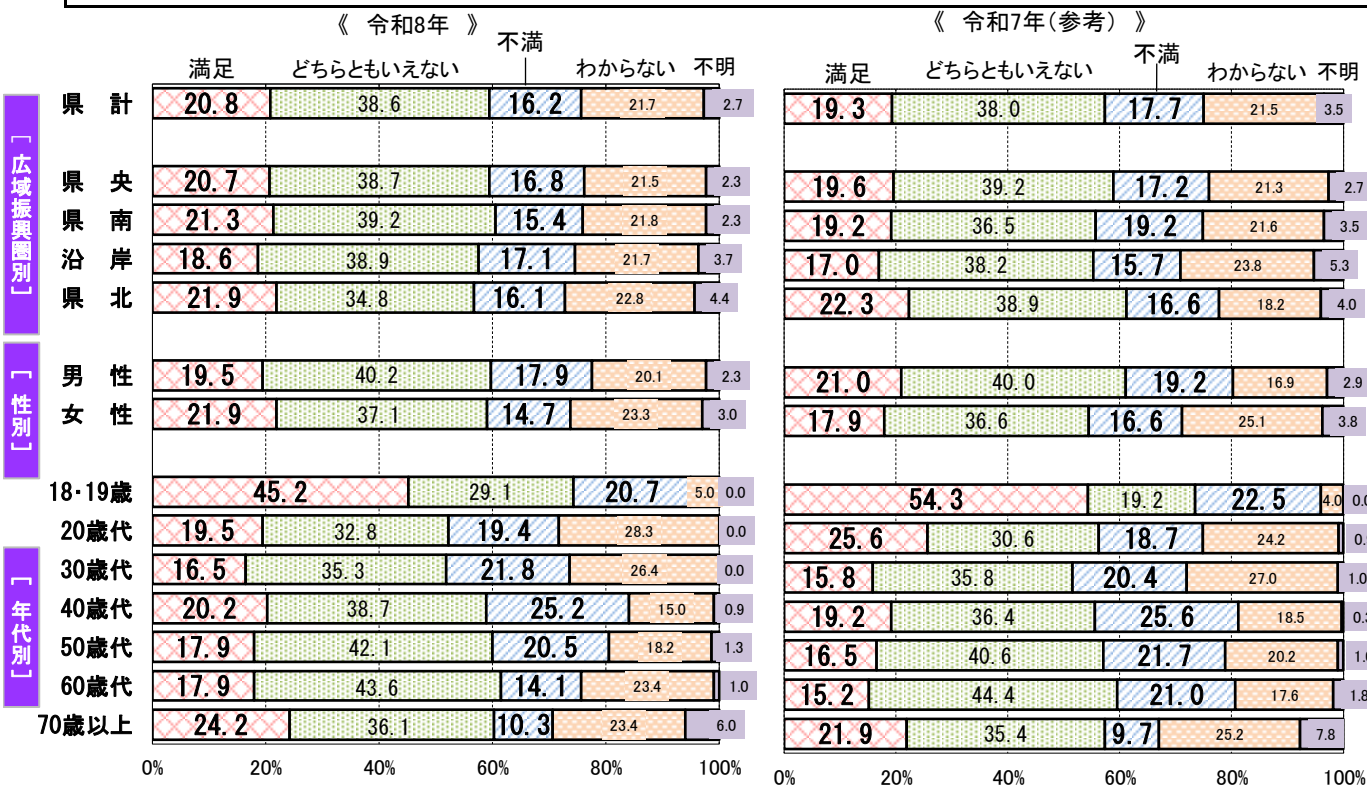
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が77.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(78.0%)、性別では女性(78.0%)、年代別では30歳代(90.0%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約2割、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が20.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合16.2%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(21.9%)、性別では女性(21.9%)、年代別では18・19歳(45.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

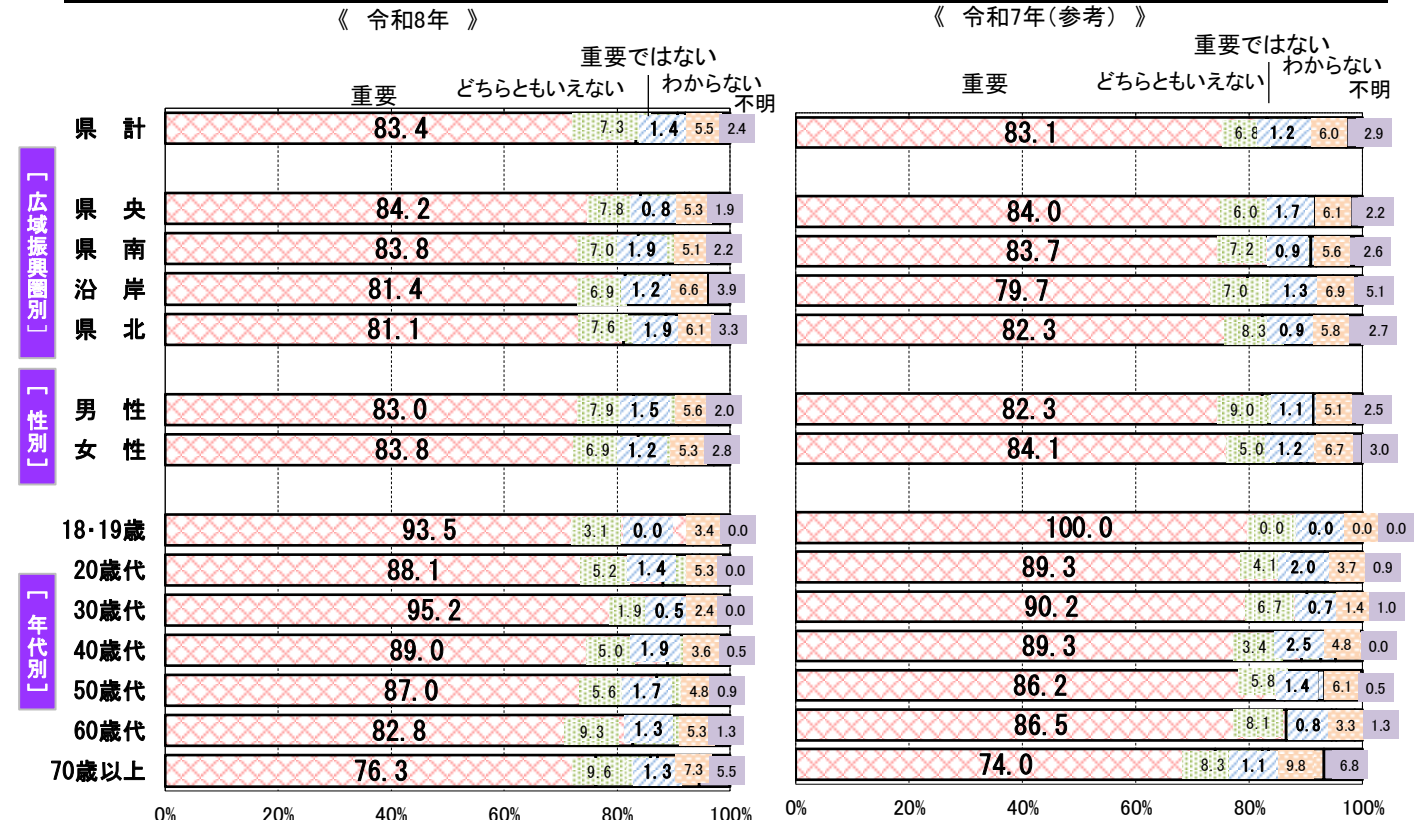


問2-14 子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること。

(1) 重要度について

重要が8割台前半

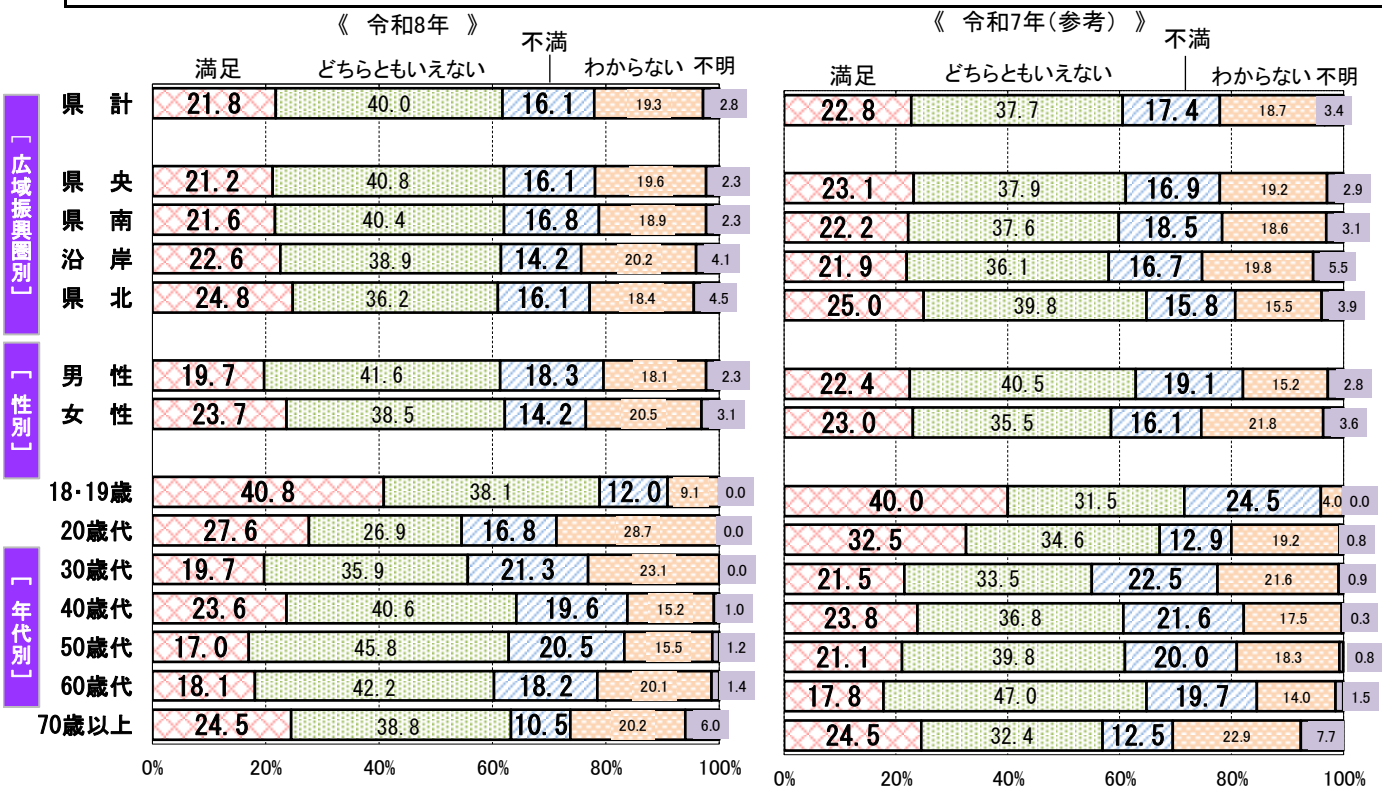
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が83.4%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(84.2%)、性別では女性(83.8%)、年代別では30歳代(95.2%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約2割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が21.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合16.1%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(24.8%)、性別では女性(23.7%)、年代別では18・19歳(40.8%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-15 子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること。

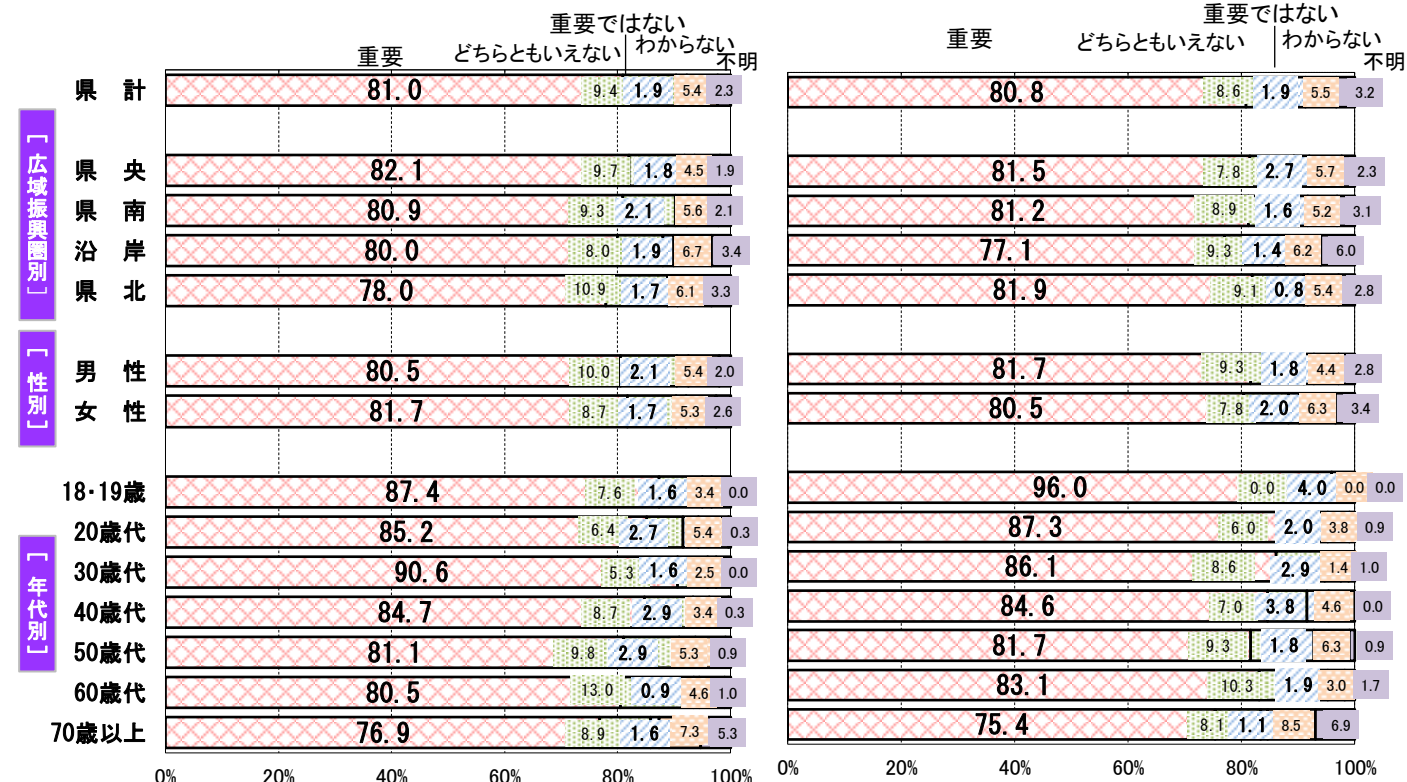
(1) 重要度について

重要が約8割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が81.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(82.1%)、性別では女性(81.7%)、年代別では30歳代(90.6%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



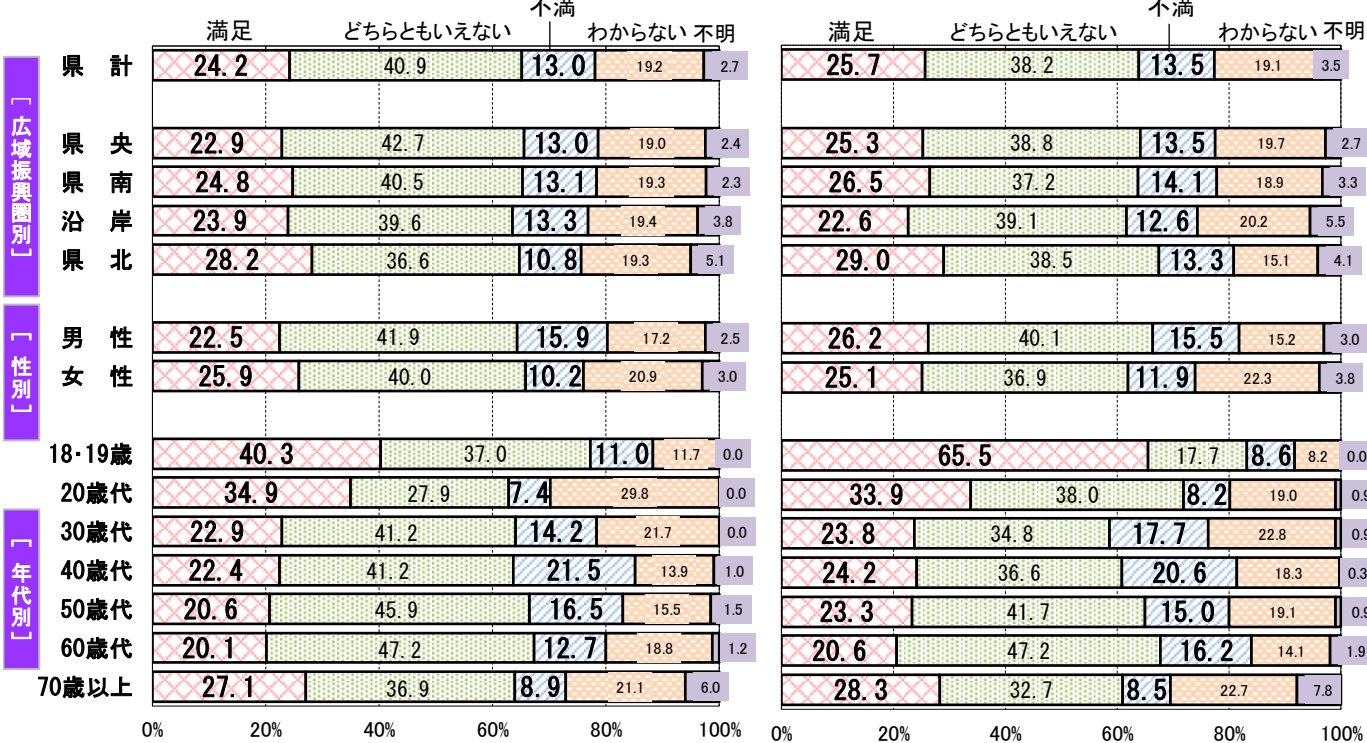
(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合13.0%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(28.2%)、性別では女性(25.9%)、年代別では18・19歳(40.3%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

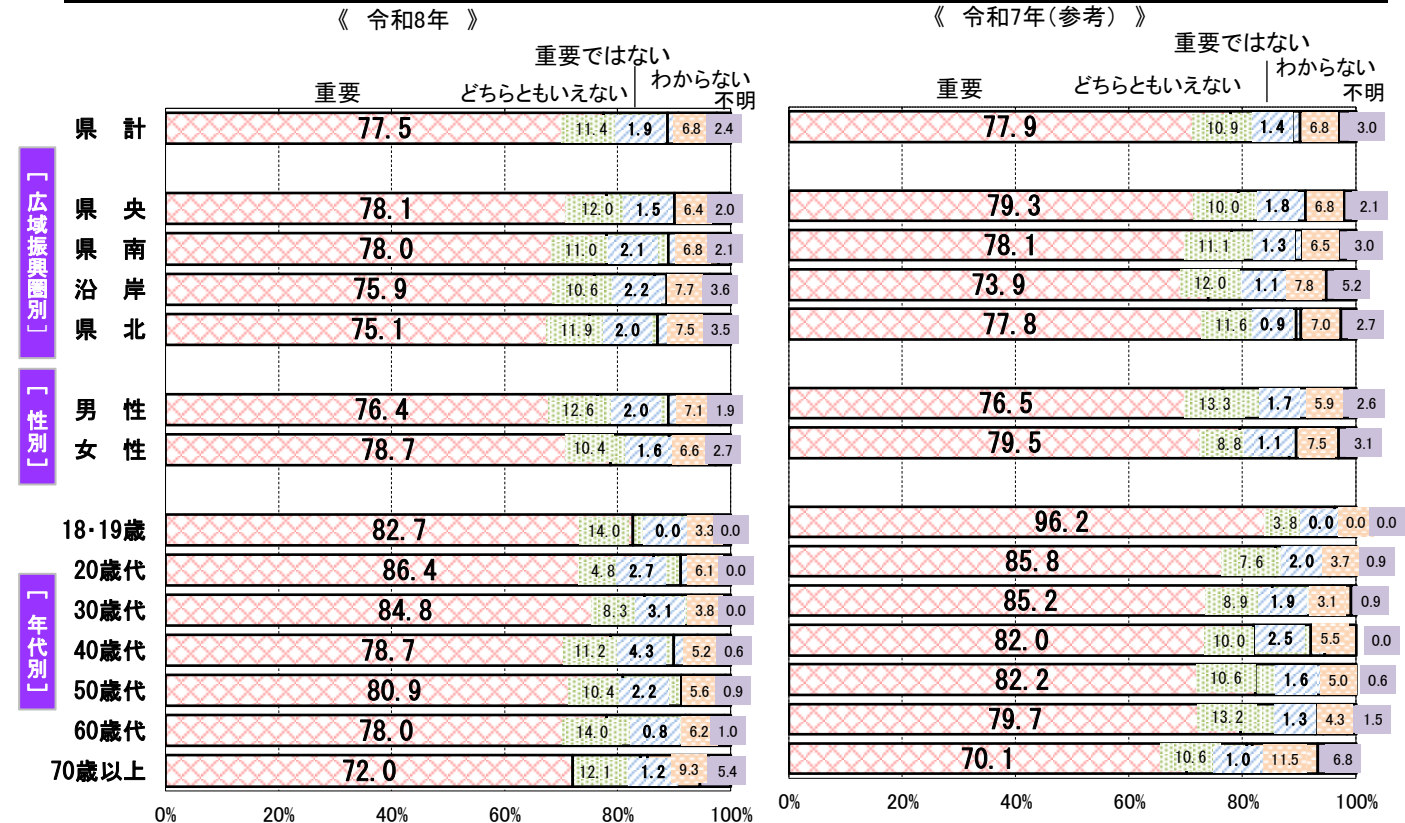


問2-16 学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること。

(1) 重要度について

重要が7割台後半

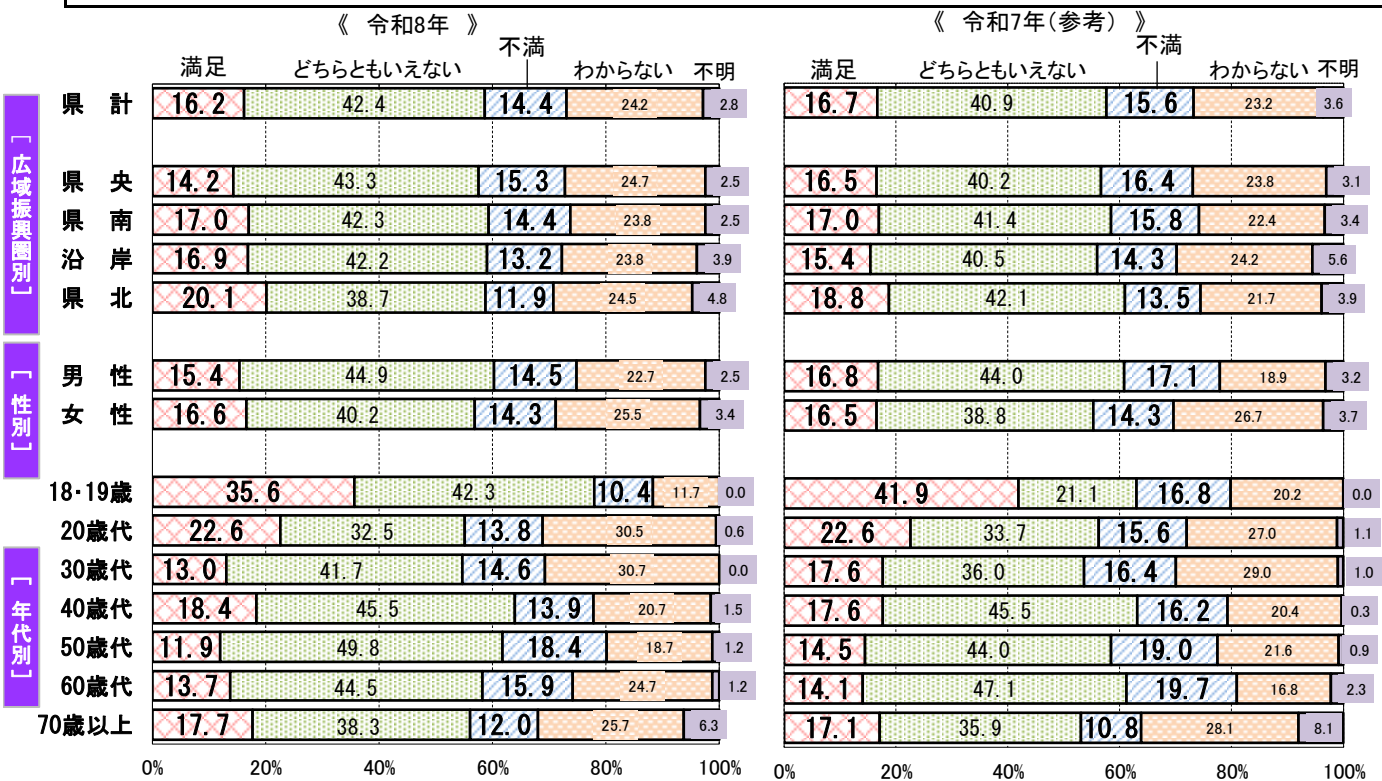
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が77.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(78.1%)、性別では女性(78.7%)、年代別では20歳代(86.4%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割台後半、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が16.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.4%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(20.1%)、性別では女性(16.6%)、年代別では18・19歳(35.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

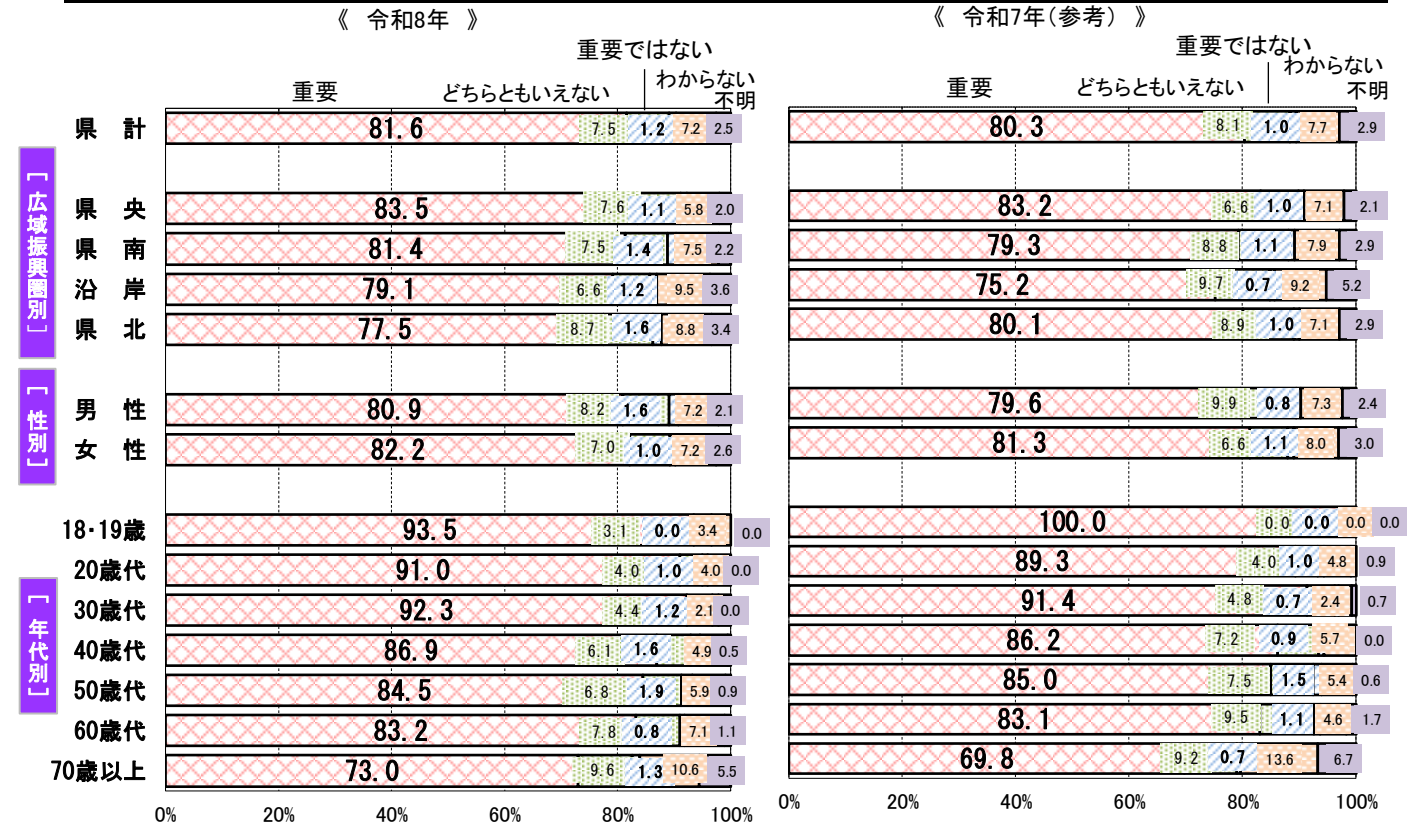


問2-17 学校が、いじめや不登校に適切に対処していること。

(1) 重要度について

重要が約8割

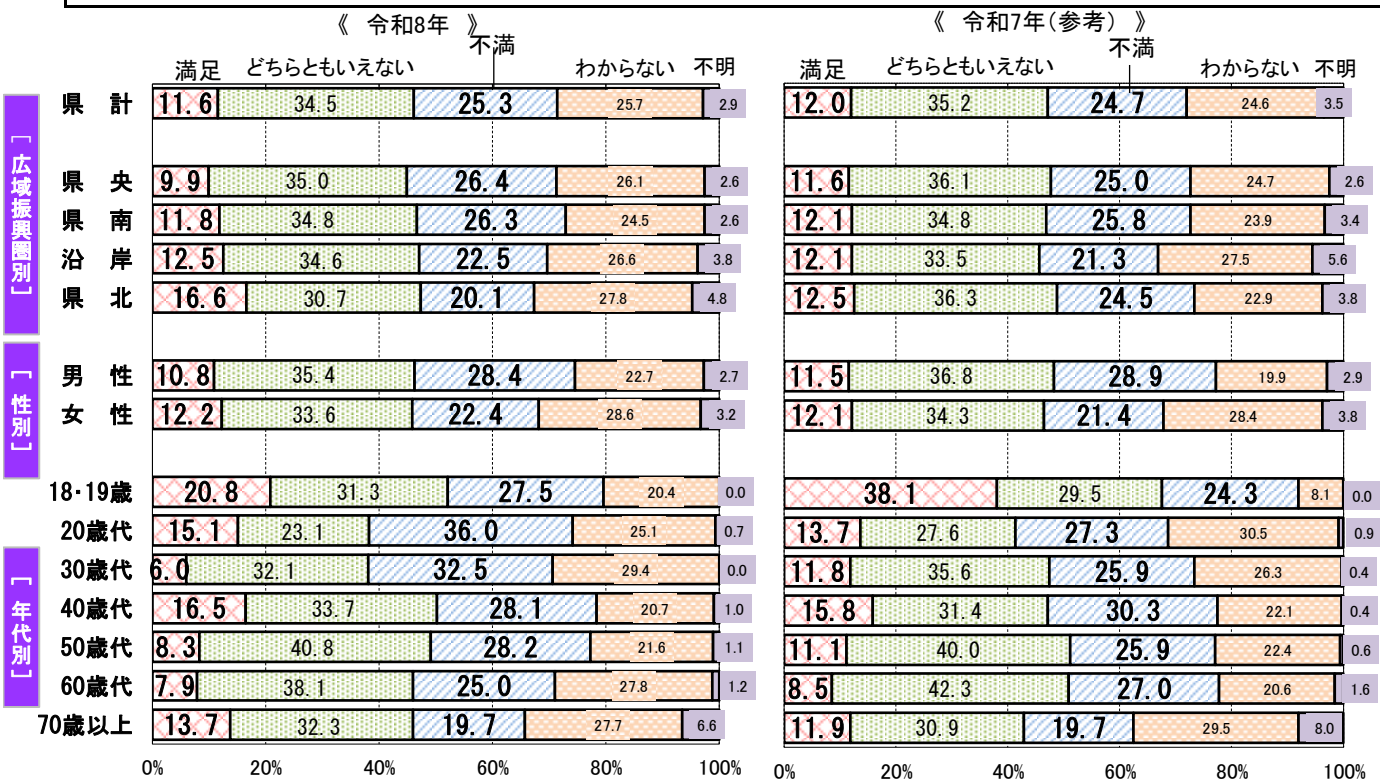
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が81.6%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.2%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(83.5%)、性別では女性(82.2%)、年代別では18・19歳(93.5%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が11.6%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合25.3%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(16.6%)、性別では女性(12.2%)、年代別では18・19歳(20.8%)において満足の割合が最も高くなっている。

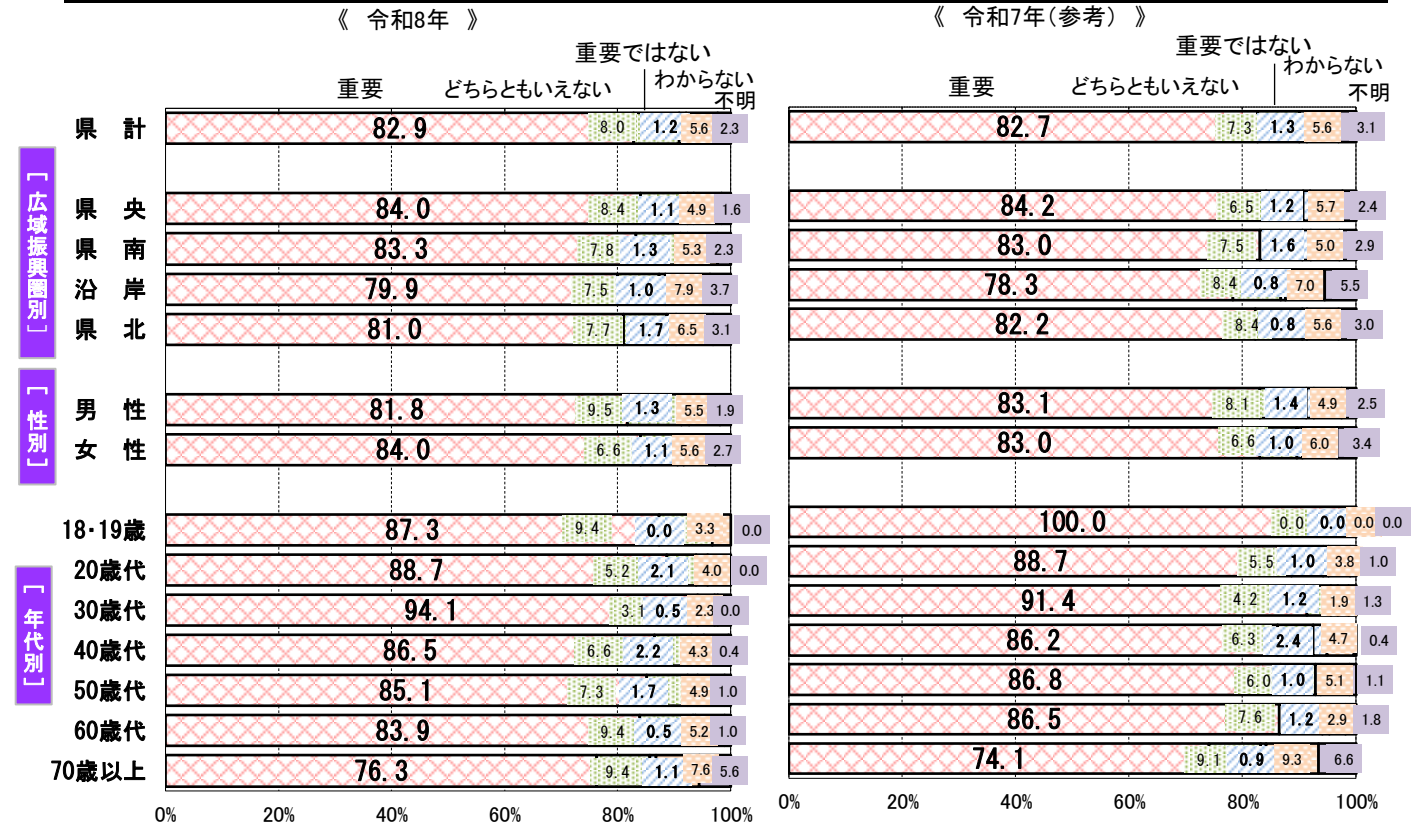


問2-18 学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること。

(1) 重要度について

重要が8割前半

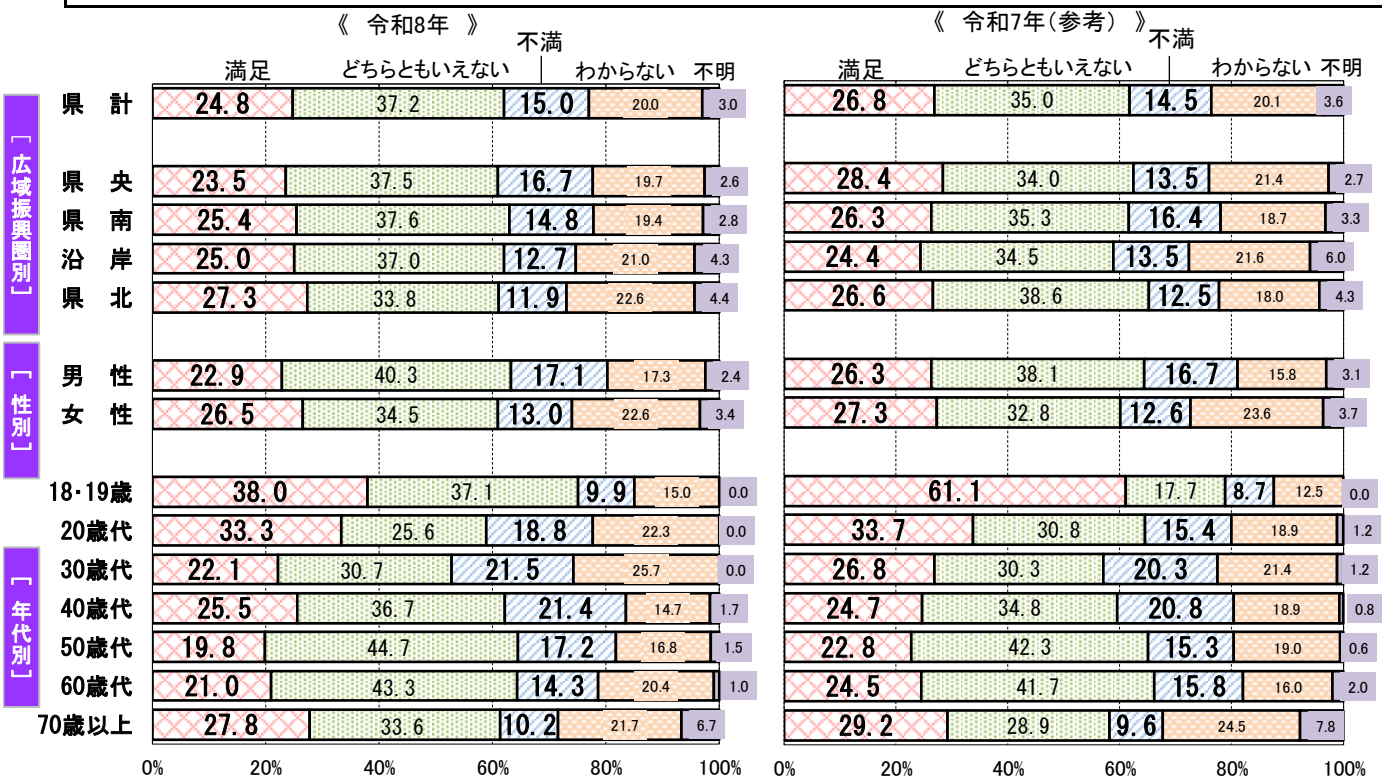
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が82.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.2%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(84.0%)、性別では女性(84.0%)、年代別では30歳代(94.1%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合15.0%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(27.3%)、性別では女性(26.5%)、年代別では18・19歳(38.0%)において満足の割合が最も高くなっている。



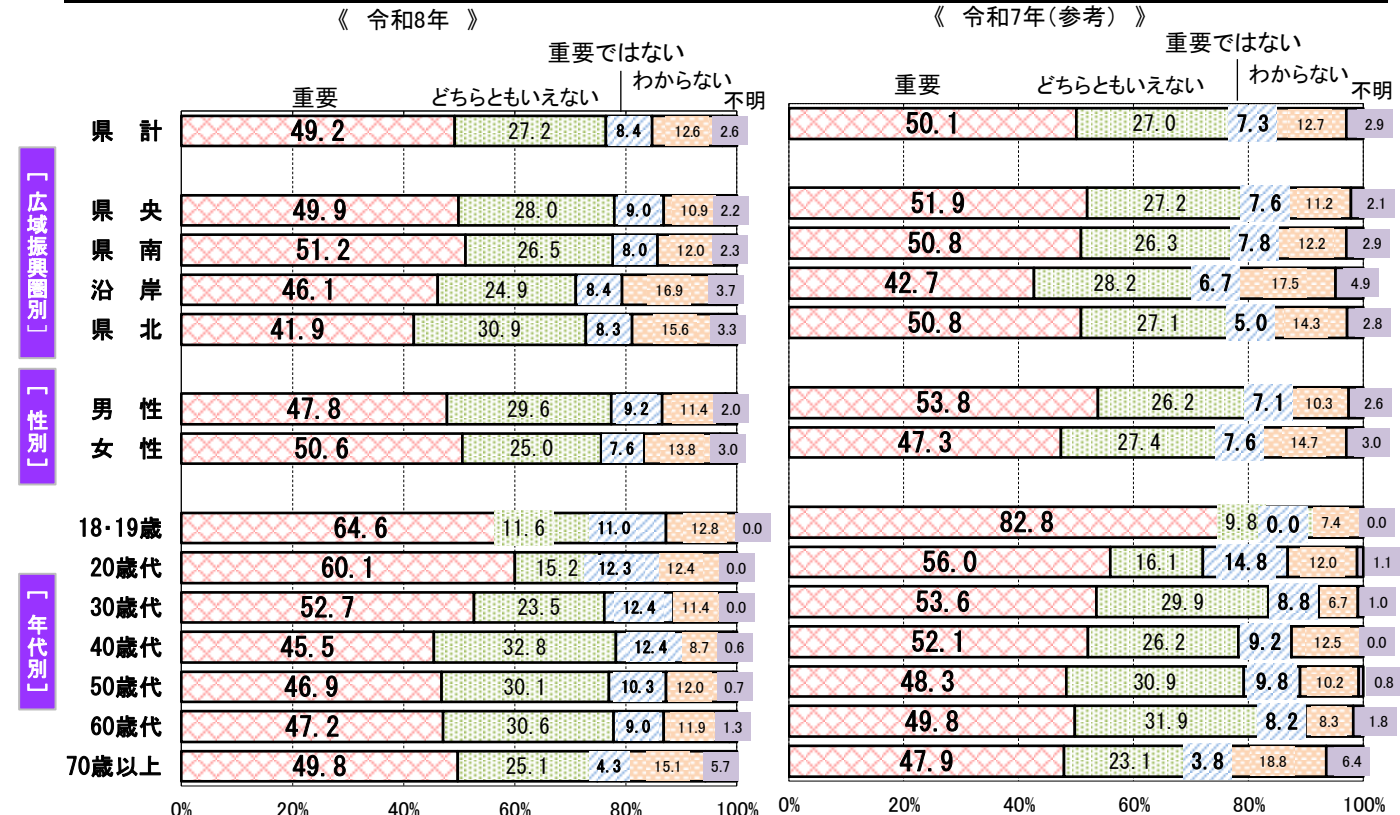
問2-19 特色ある私学教育の充実が図られていること。

〔私学教育とは、私学の幼児教育から高等教育までをお考えください。〕

(1) 重要度について

重要が約5割

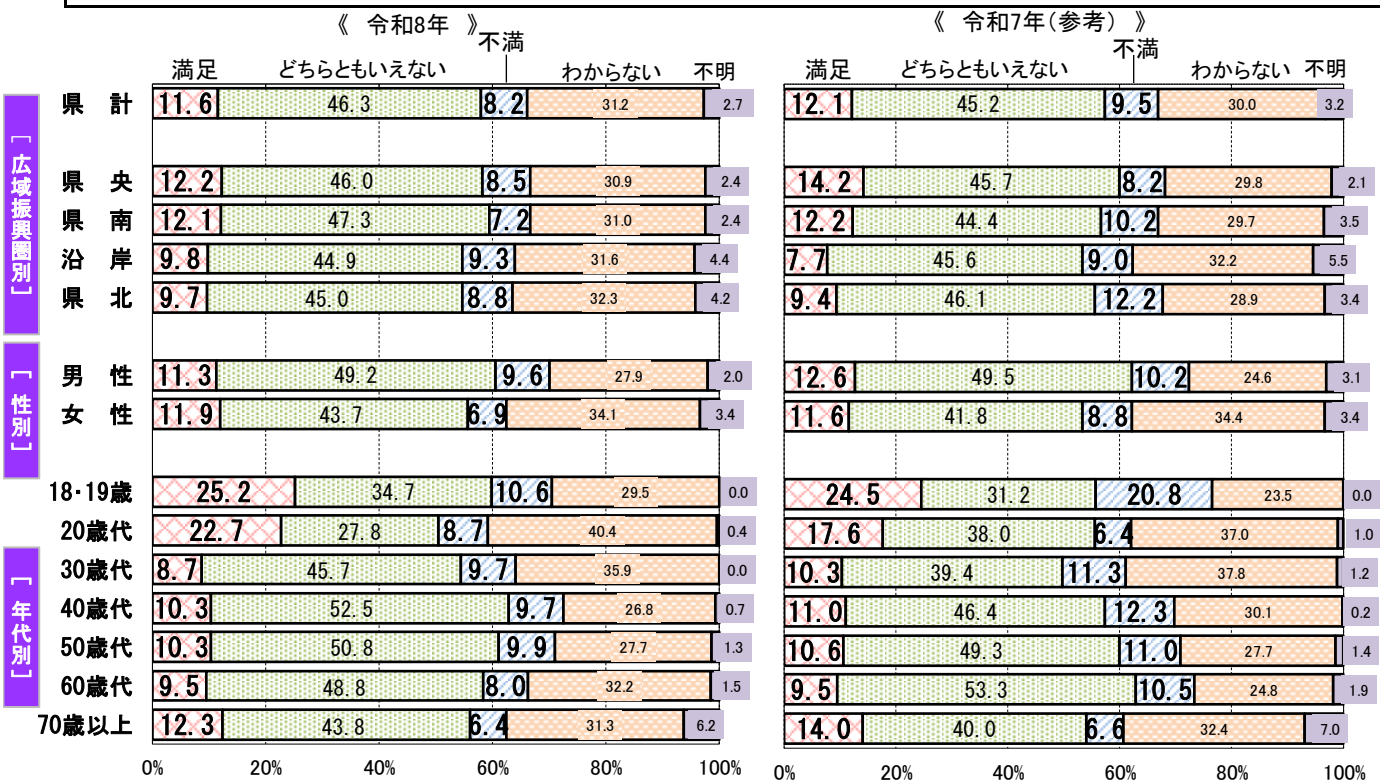
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が49.2%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合8.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(51.2%)、性別では女性(50.6%)、年代別では18・19歳(64.6%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が11.6%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合8.2%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(12.2%)、性別では女性(11.9%)、年代別では18・19歳(25.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

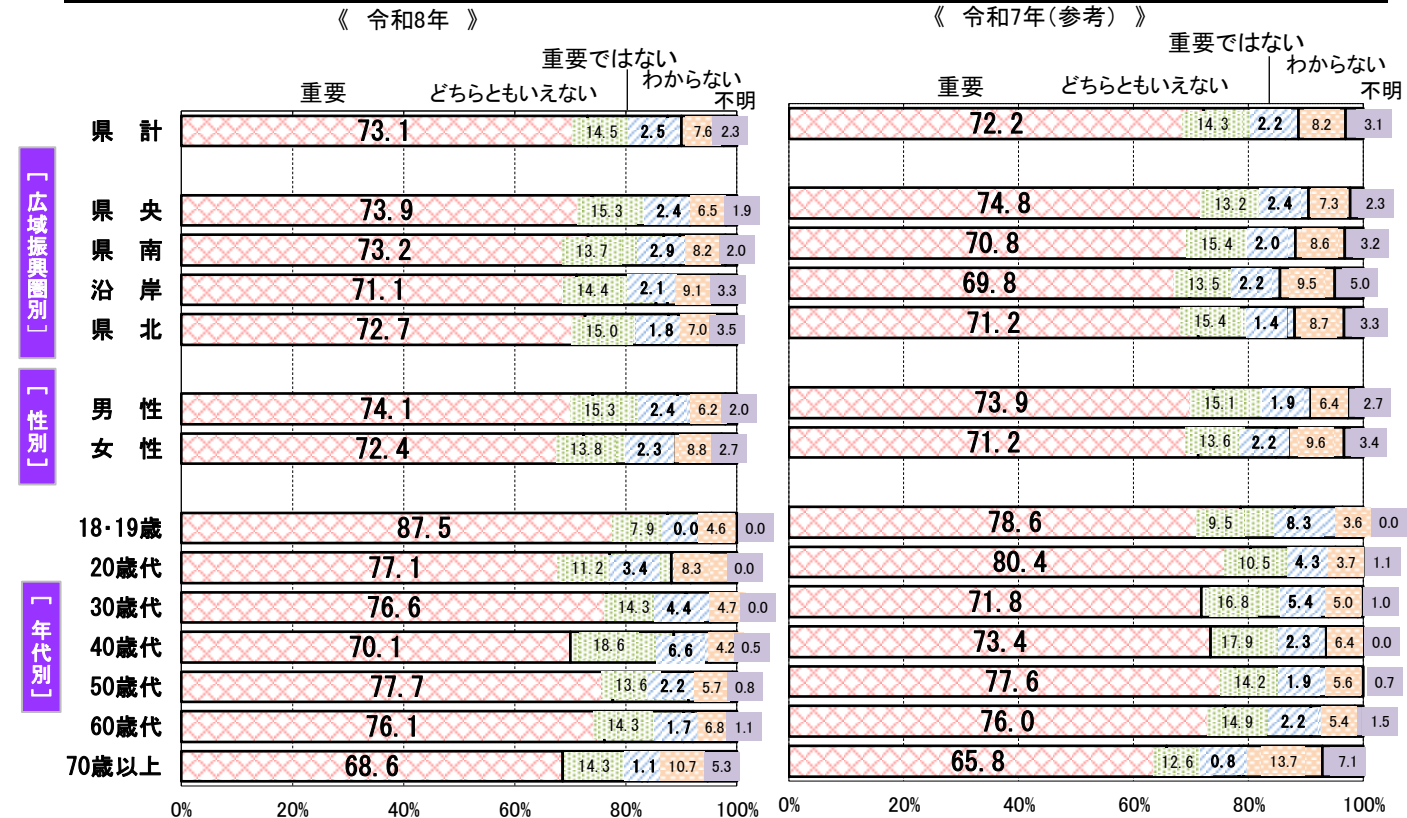


問2-20 岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること。

(1) 重要度について

重要が7割前半

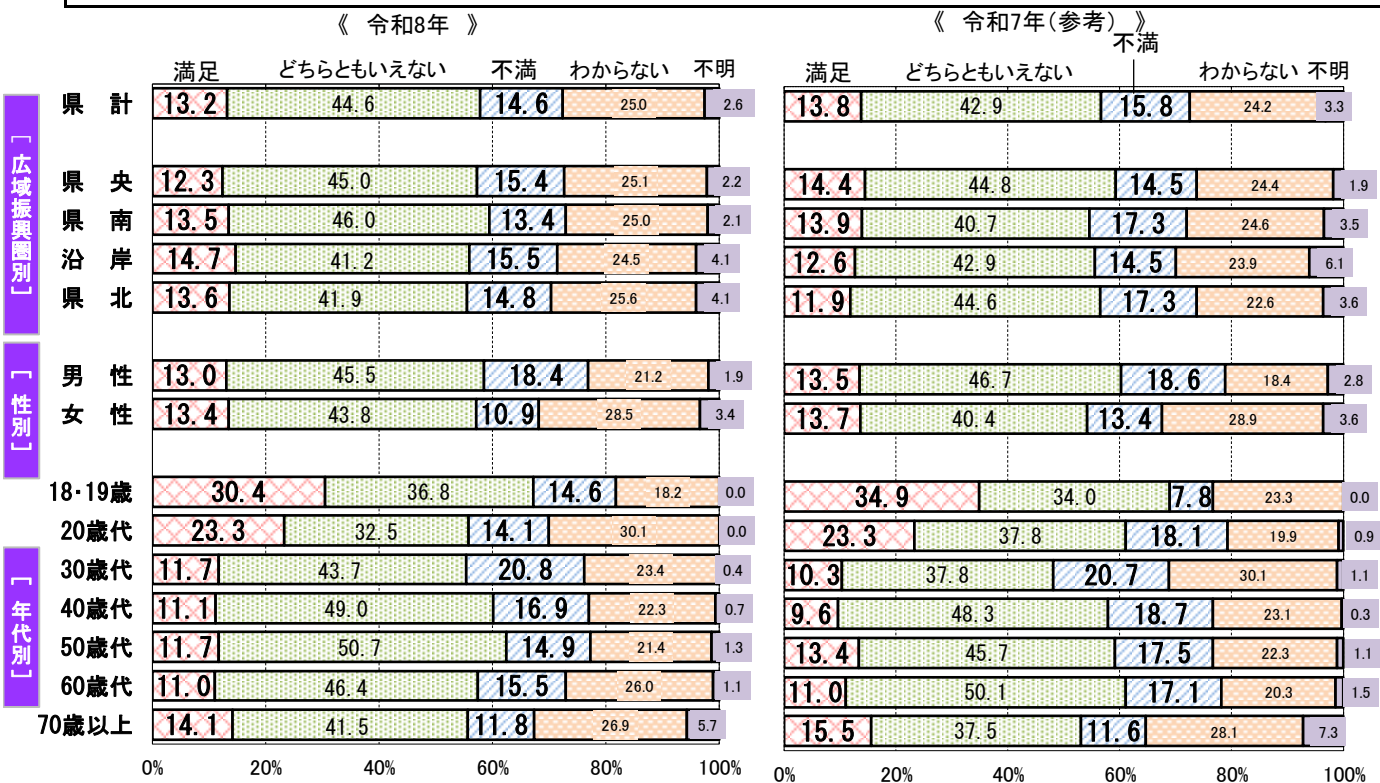
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が73.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(73.9%)、性別では男性(74.1%)、年代別では18・19歳(87.5%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割前半、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が13.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.6%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(14.7%)、性別では女性(13.4%)、年代別では18・19歳(30.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

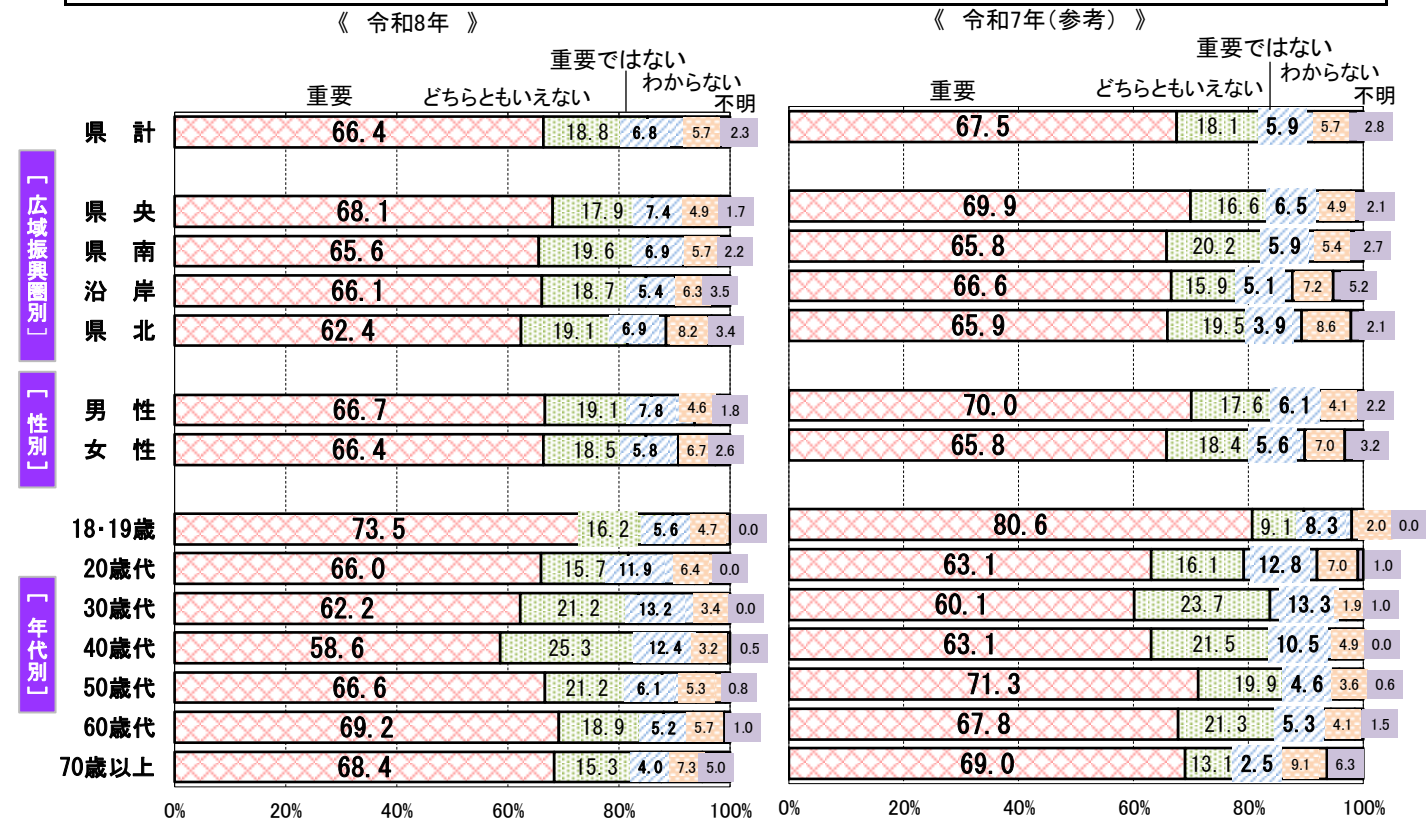


問2-21 文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること。

(1) 重要度について

重要が6割台後半

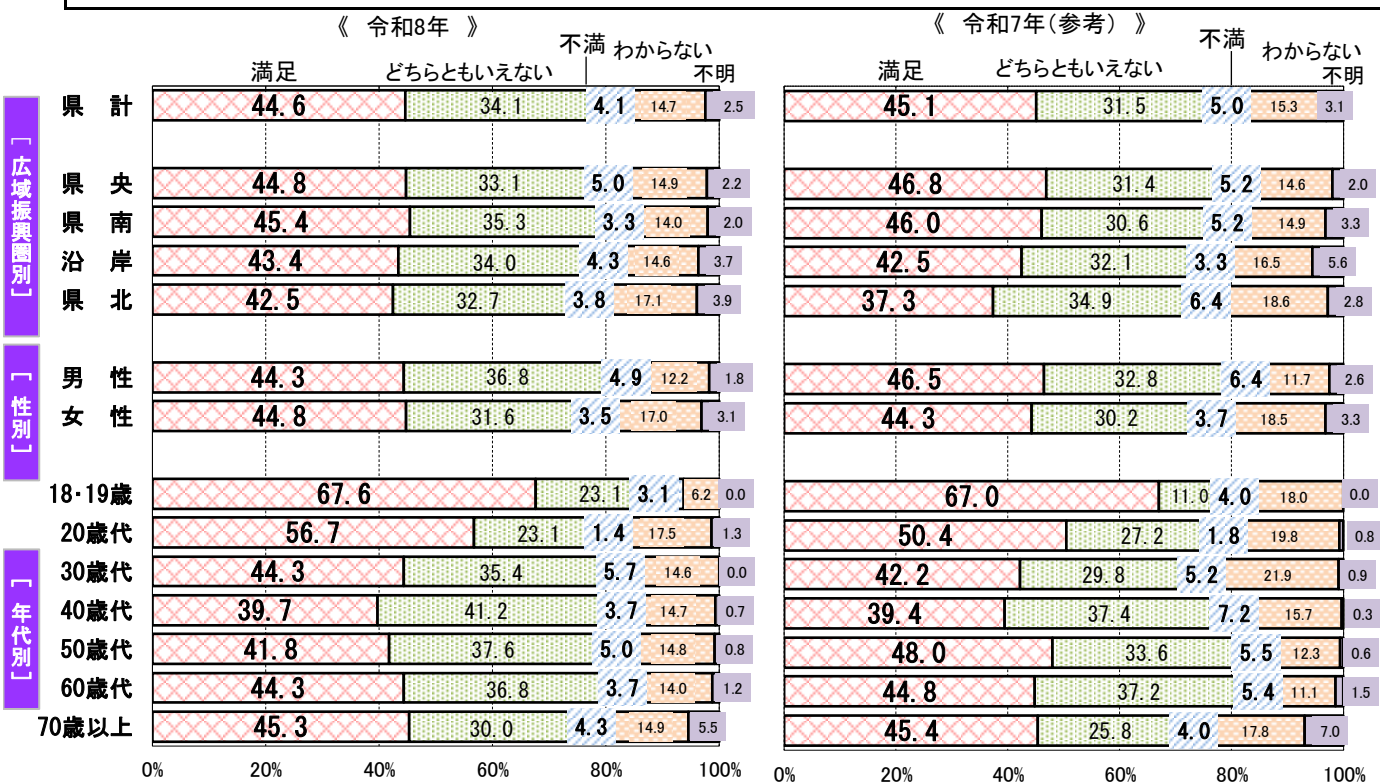
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が66.4%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合6.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(68.1%)、性別では男性(66.7%)、年代別では18・19歳(73.5%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が4割台前半、不満を大きく上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が44.6%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合4.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(45.4%)、性別では女性(44.8%)、年代別では18・19歳(67.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

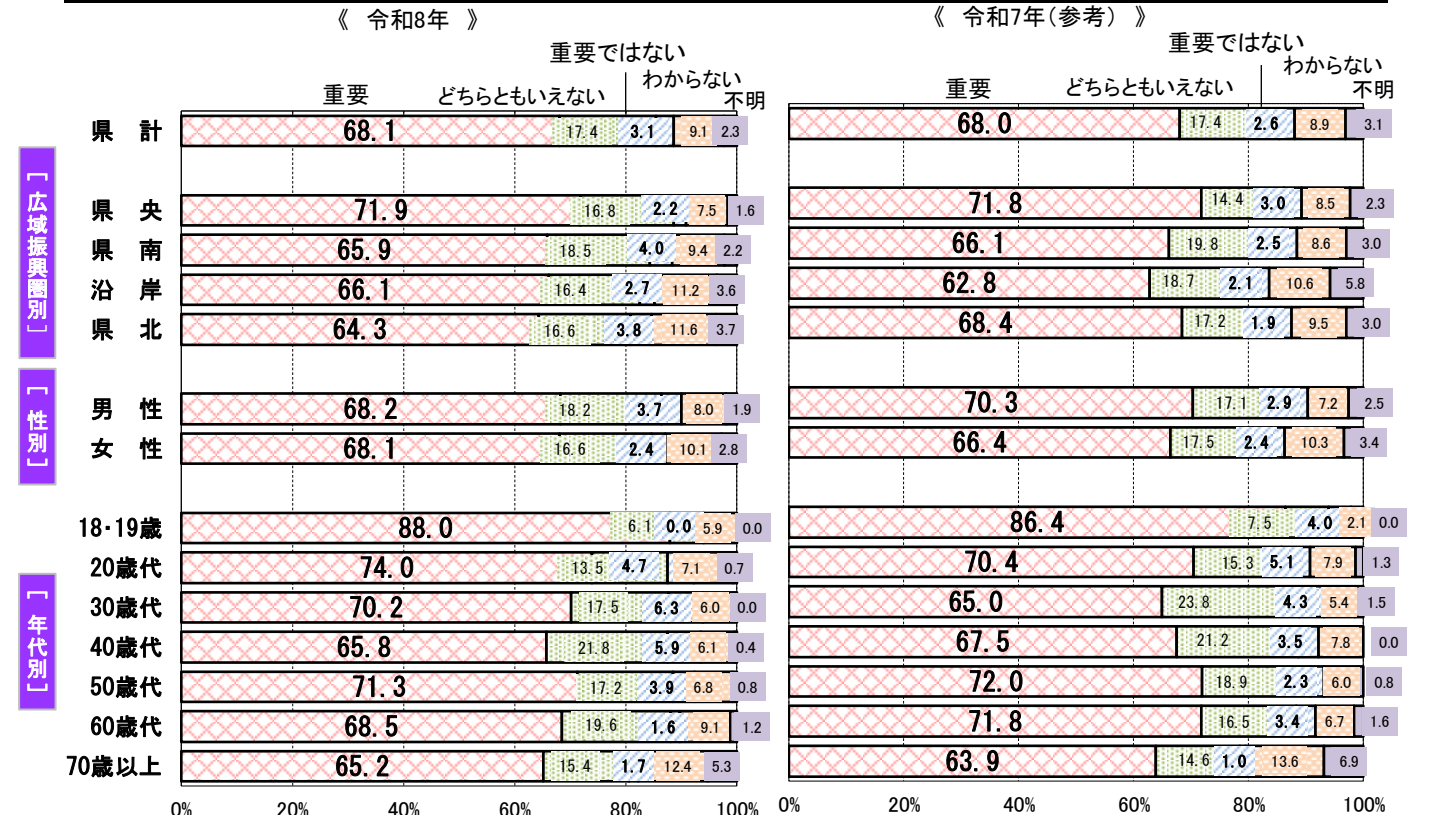


問2-22 県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること。

(1) 重要度について

重要が約7割

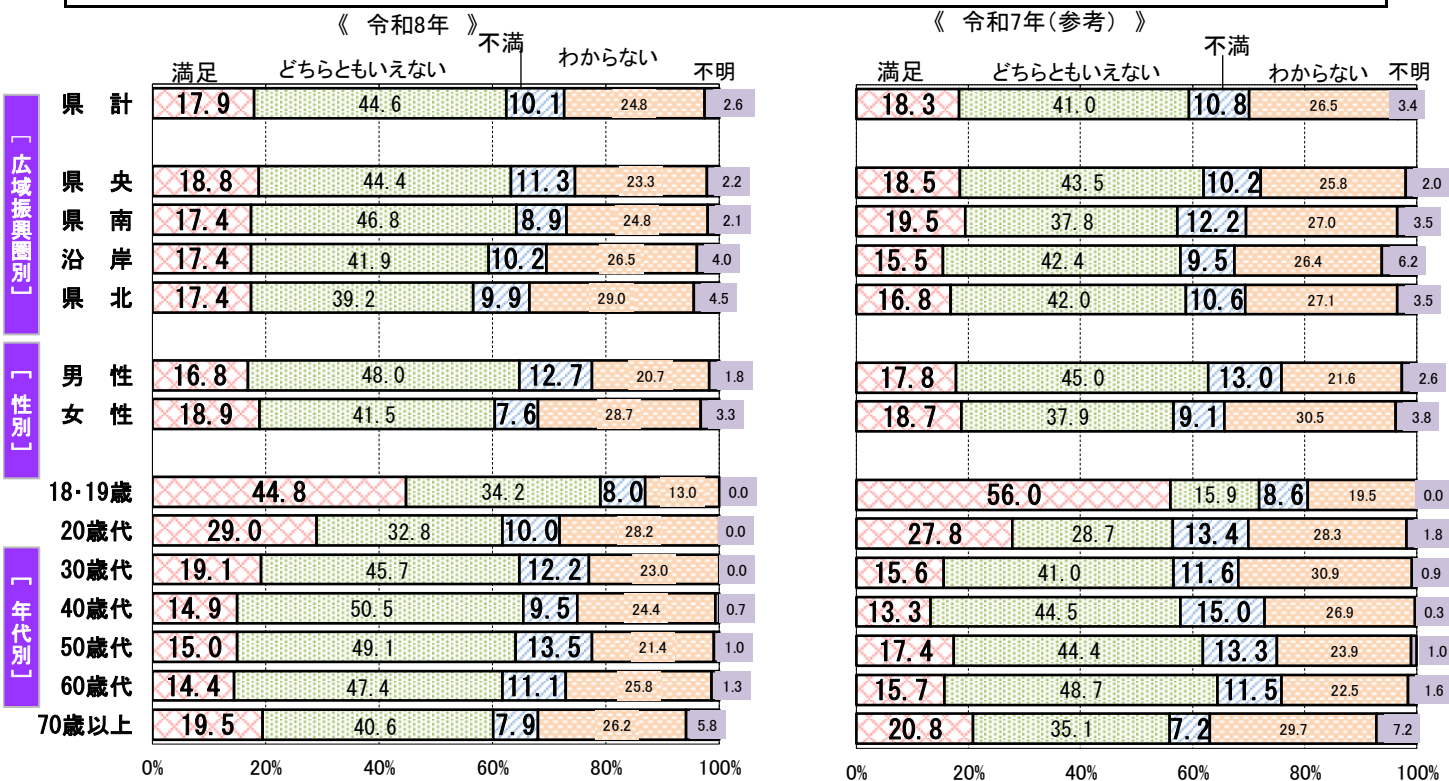
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が68.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(71.9%)、性別では男性(68.2%)、年代別では18・19歳(88.0%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割台後半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が17.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合10.1%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(18.8%)、性別では女性(18.9%)、年代別では18・19歳(44.8%)において満足の割合が最も高くなっている。

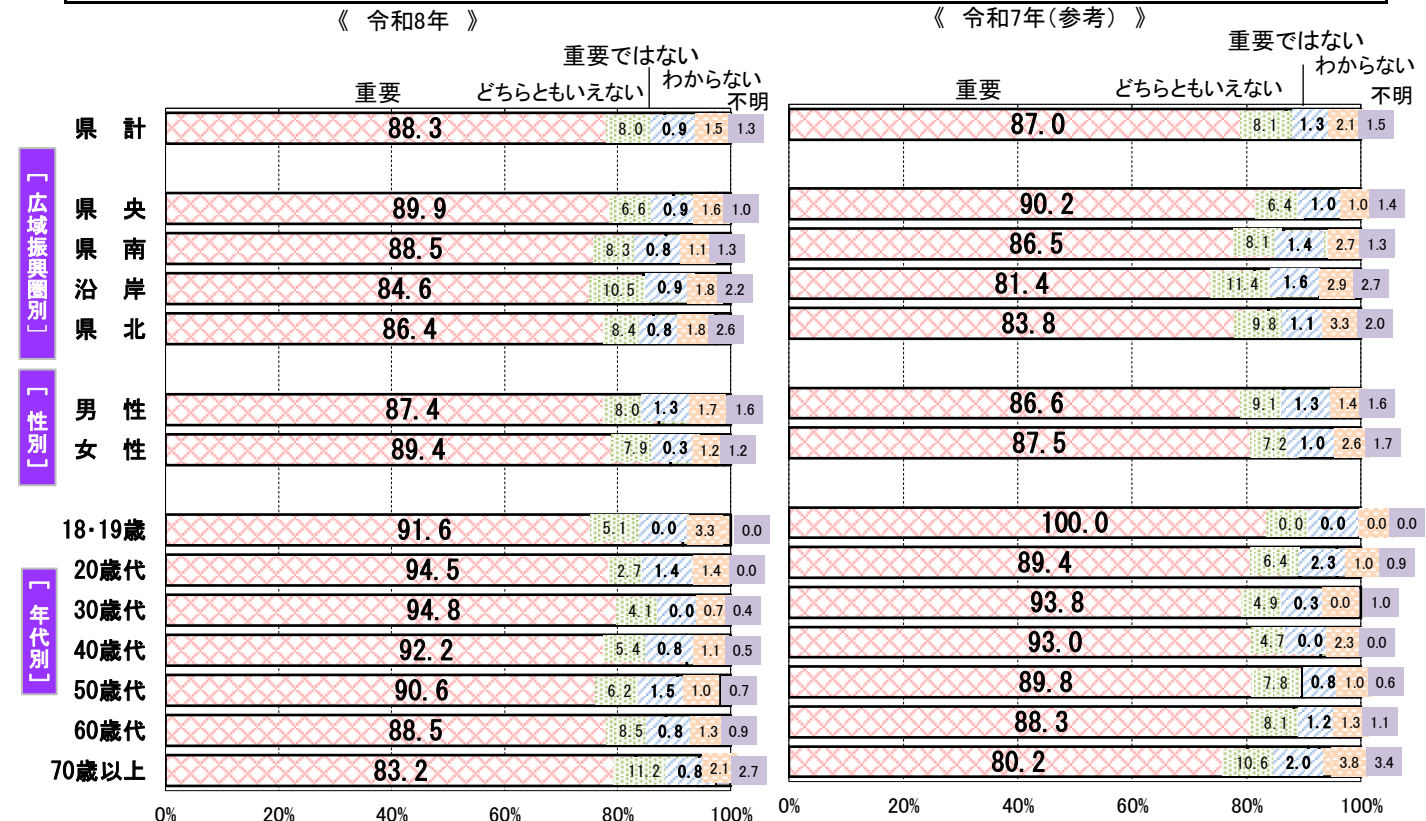


問2-23 道路や上下水道などの生活基盤の整備、歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化や冬は暖かく夏は涼しいなど良質な住宅の普及等が進み、快適に暮らせる生活環境になっていること。

(1) 重要度について

重要が約9割

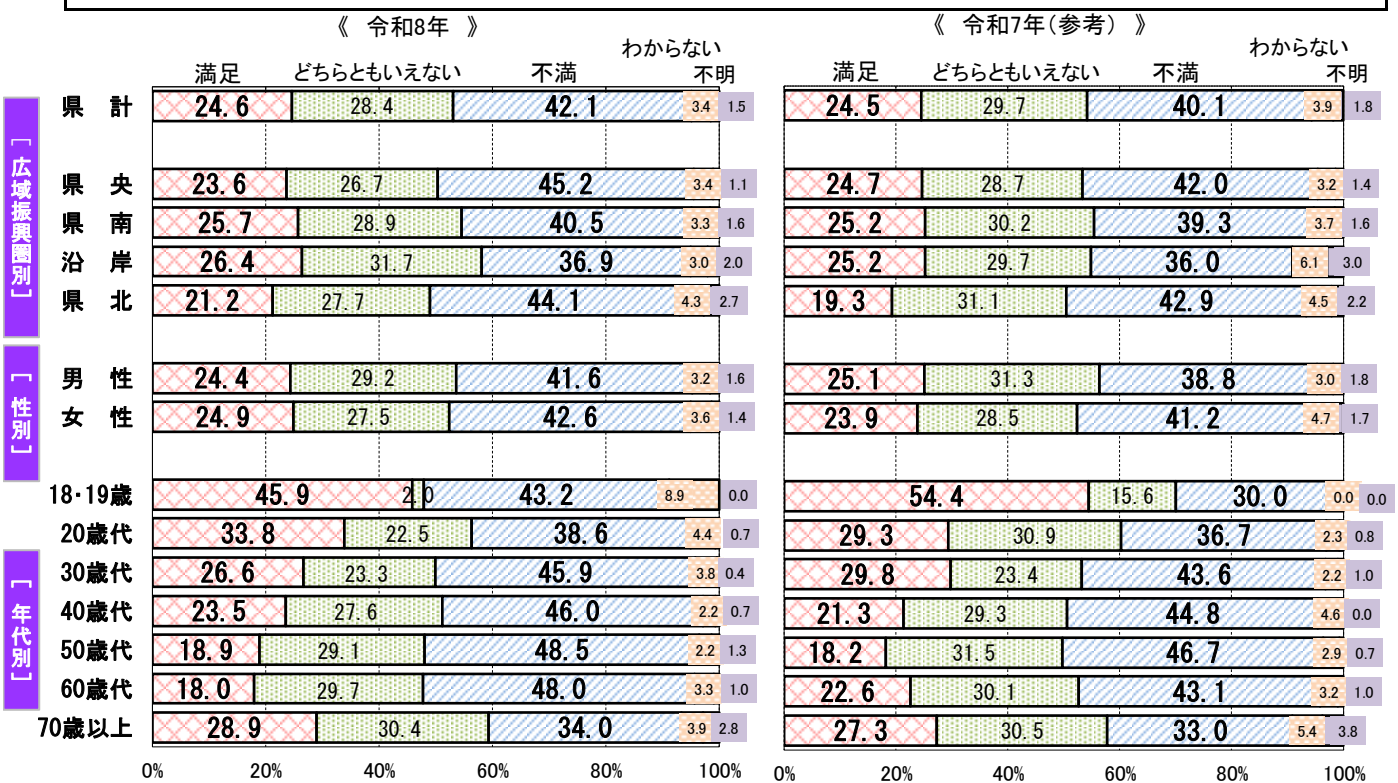
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が88.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合0.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(89.9%)、性別では女性(89.4%)、年代別では30歳代(94.8%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が24.6%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合42.1%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(26.4%)、性別では女性(24.9%)、年代別では18-19歳(45.9%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-24 鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること。

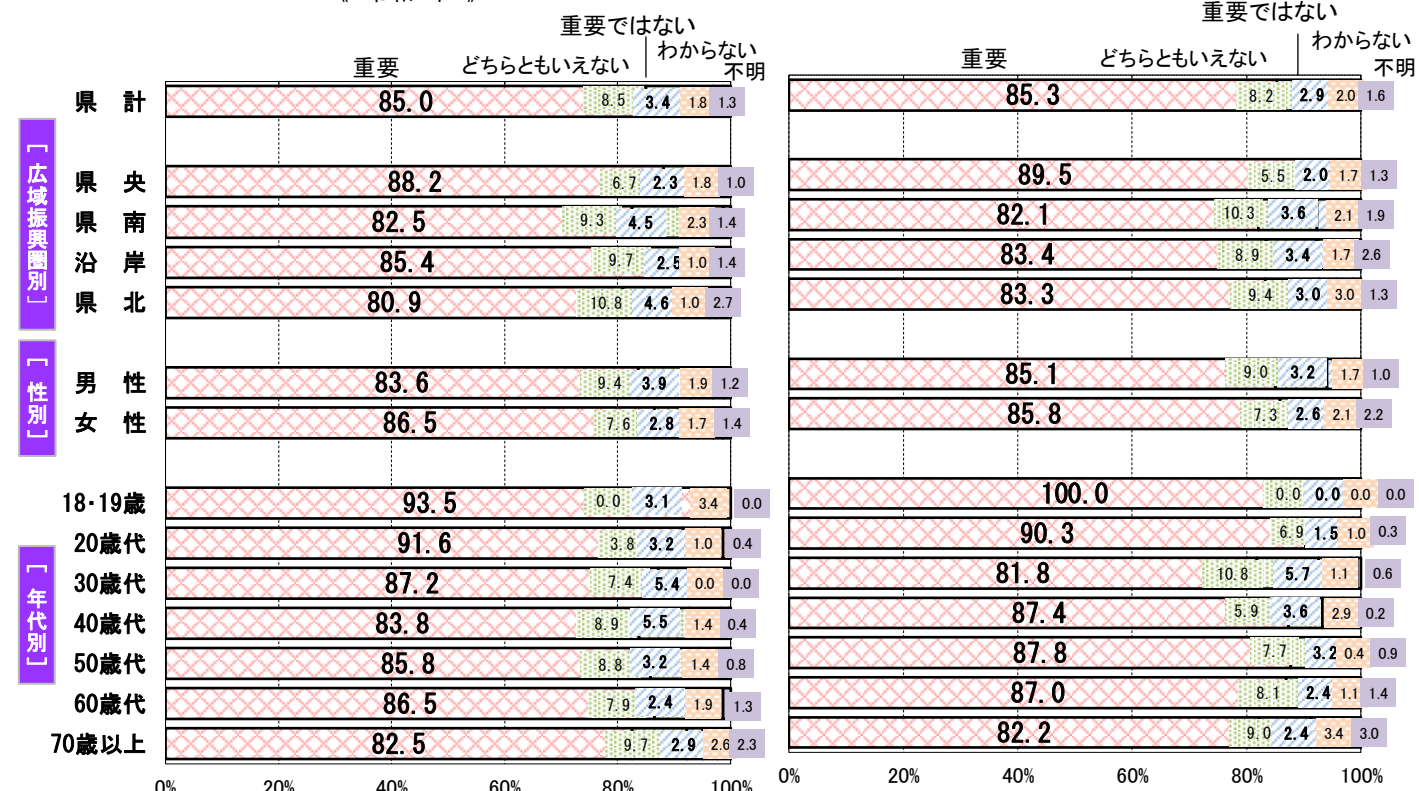
(1) 重要度について

重要が8割台後半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が85.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(88.2%)、性別では女性(86.5%)、年代別では18・19歳(93.5%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



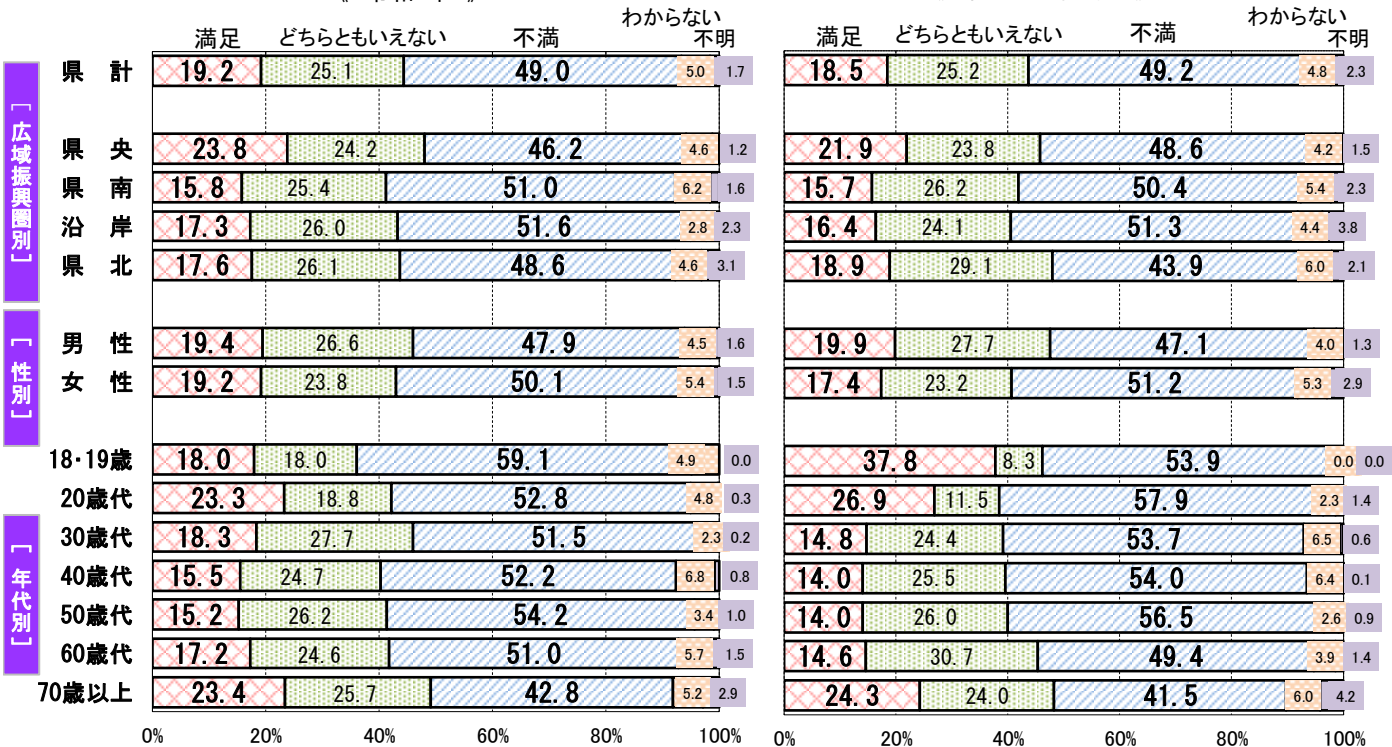
(2) 満足度について

満足が約2割、不満を大きく下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が19.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合49.0%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(23.8%)、性別では男性(19.4%)、年代別では70歳以上(23.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

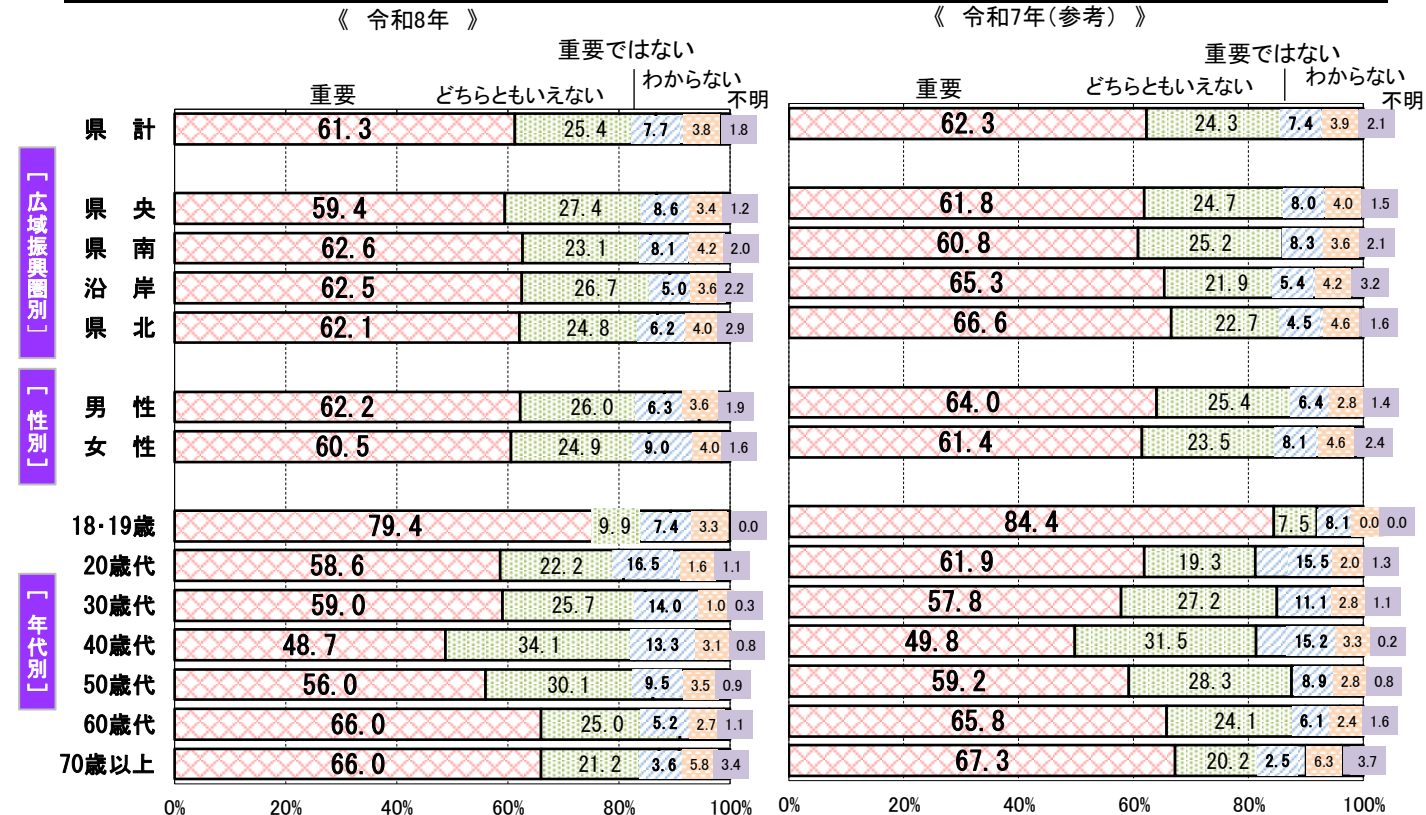


問2-25 つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること。

(1) 重要度について

重要が約6割

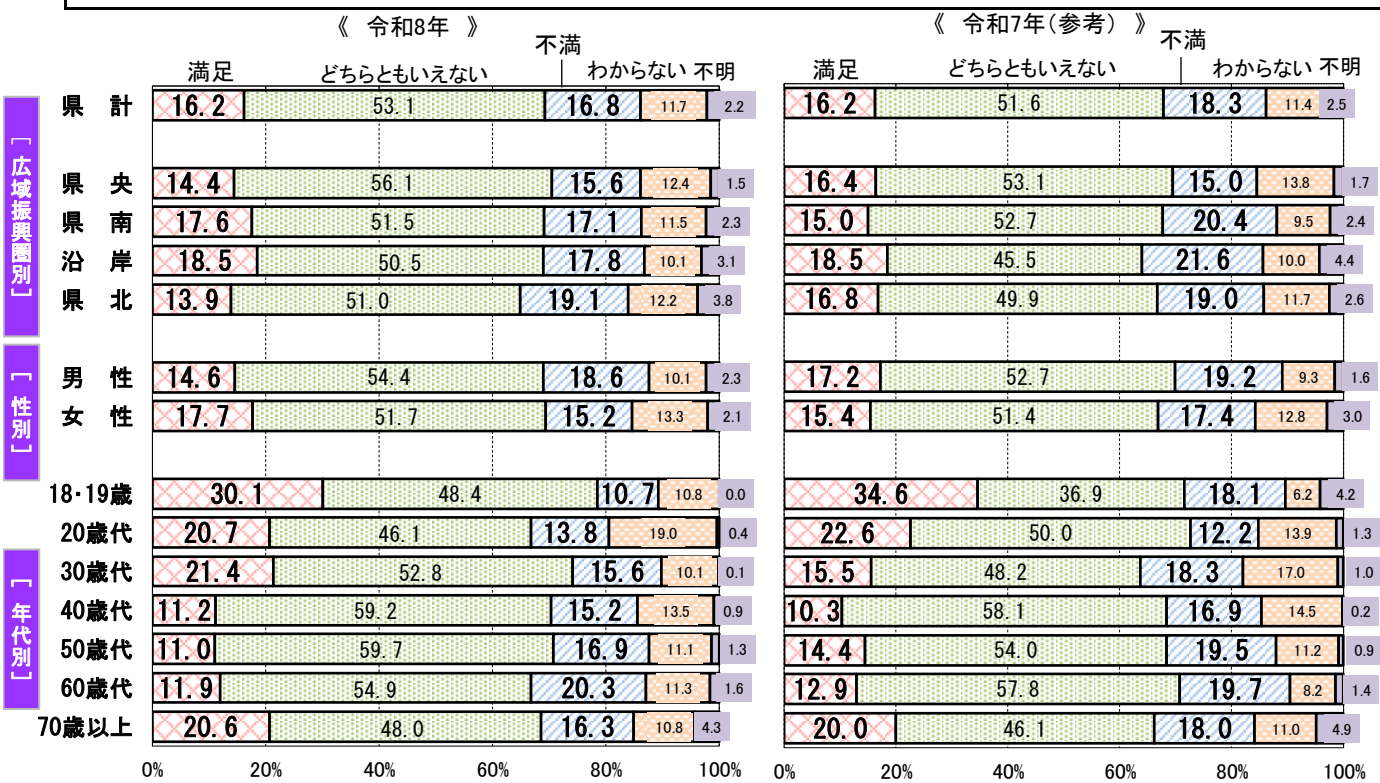
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が61.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合7.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(62.6%)、性別では男性(62.2%)、年代別では18・19歳(79.4%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割後半半、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が16.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合16.8%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(18.5%)、性別では女性(17.7%)、年代別では18・19歳(30.1%)において満足の割合が最も高くなっている。

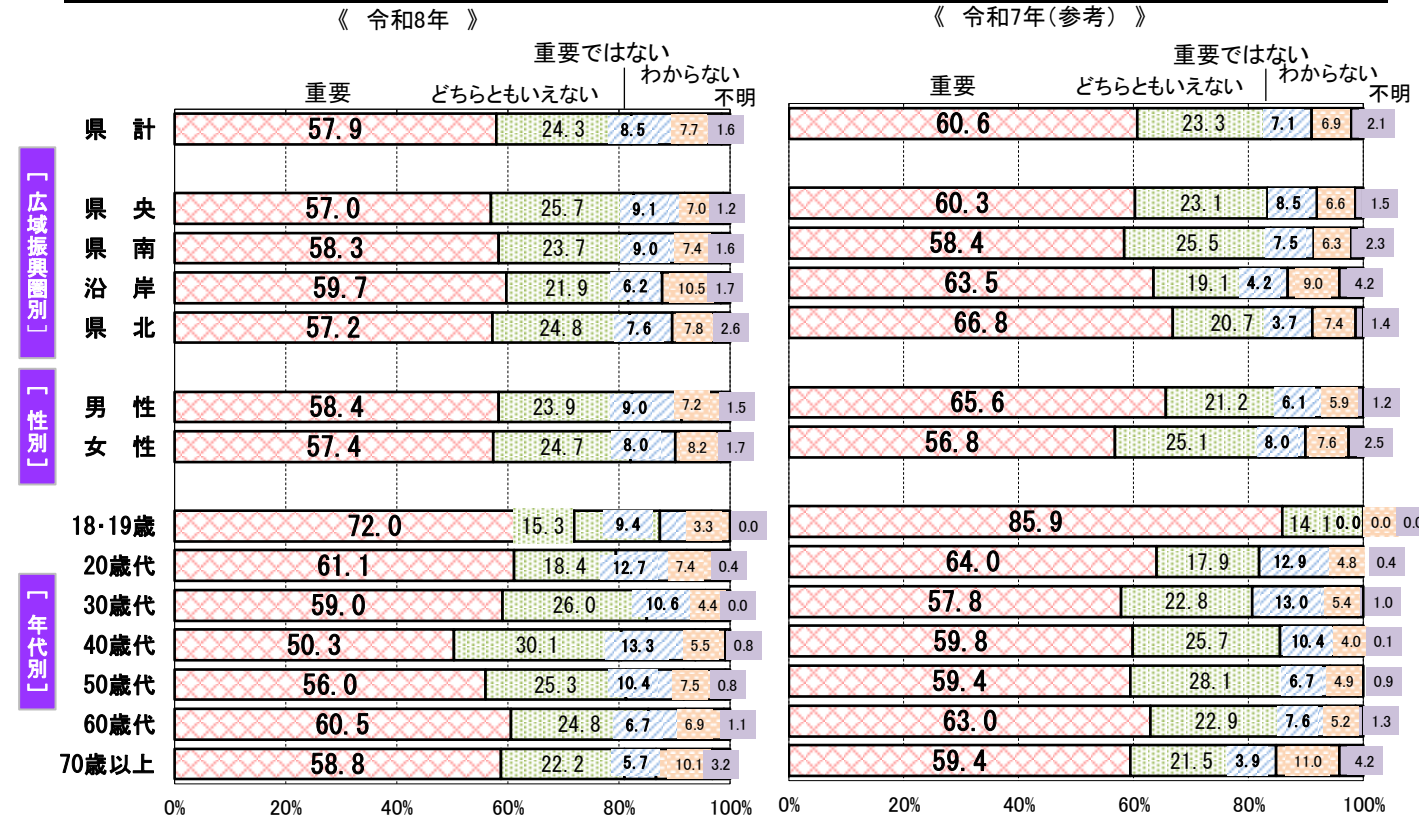


問2-26 岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること。

(1) 重要度について

重要が5割後半

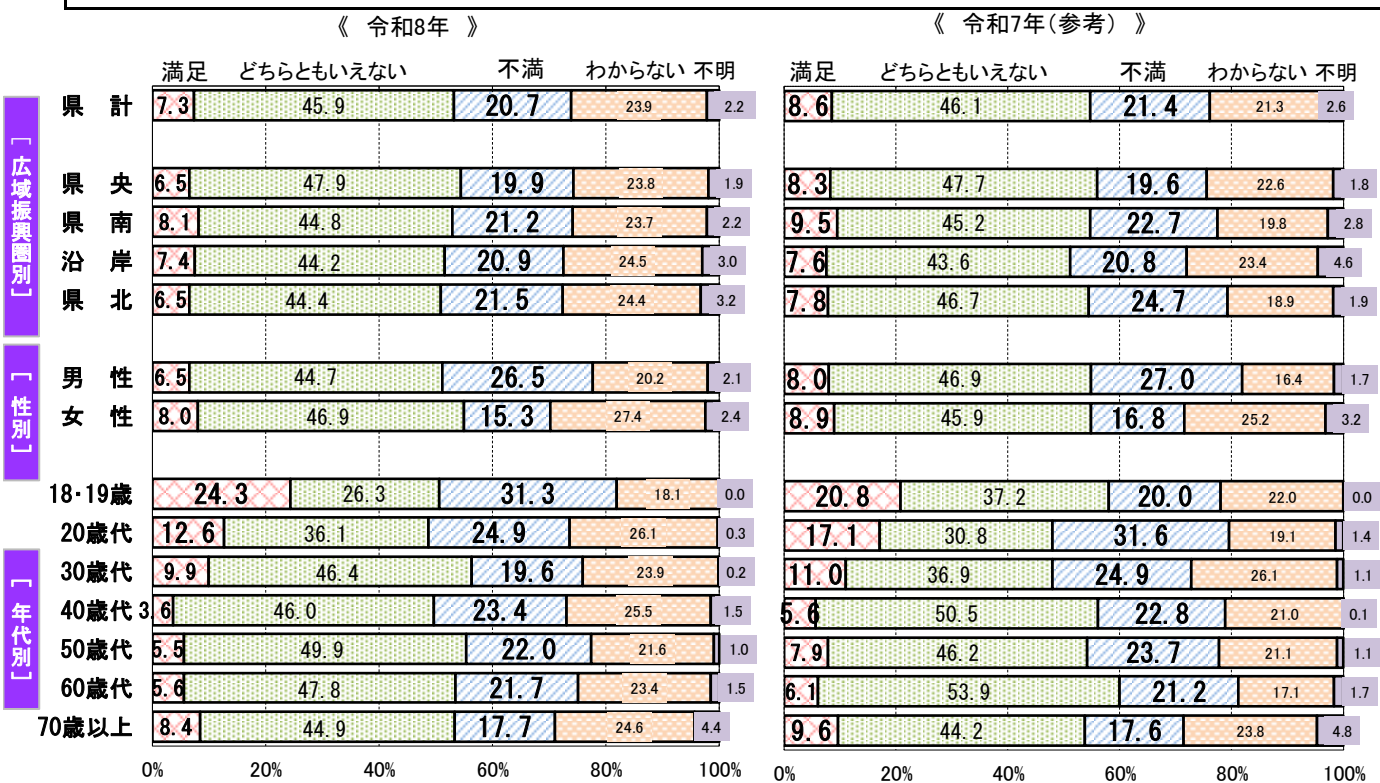
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が57.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合8.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(59.7%)、性別では男性(58.4%)、年代別では18・19歳(72.0%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割未満、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が7.3%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合20.7%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(8.1%)、性別では女性(8.0%)、年代別では18・19歳(24.3%)において満足の割合が最も高くなっている。

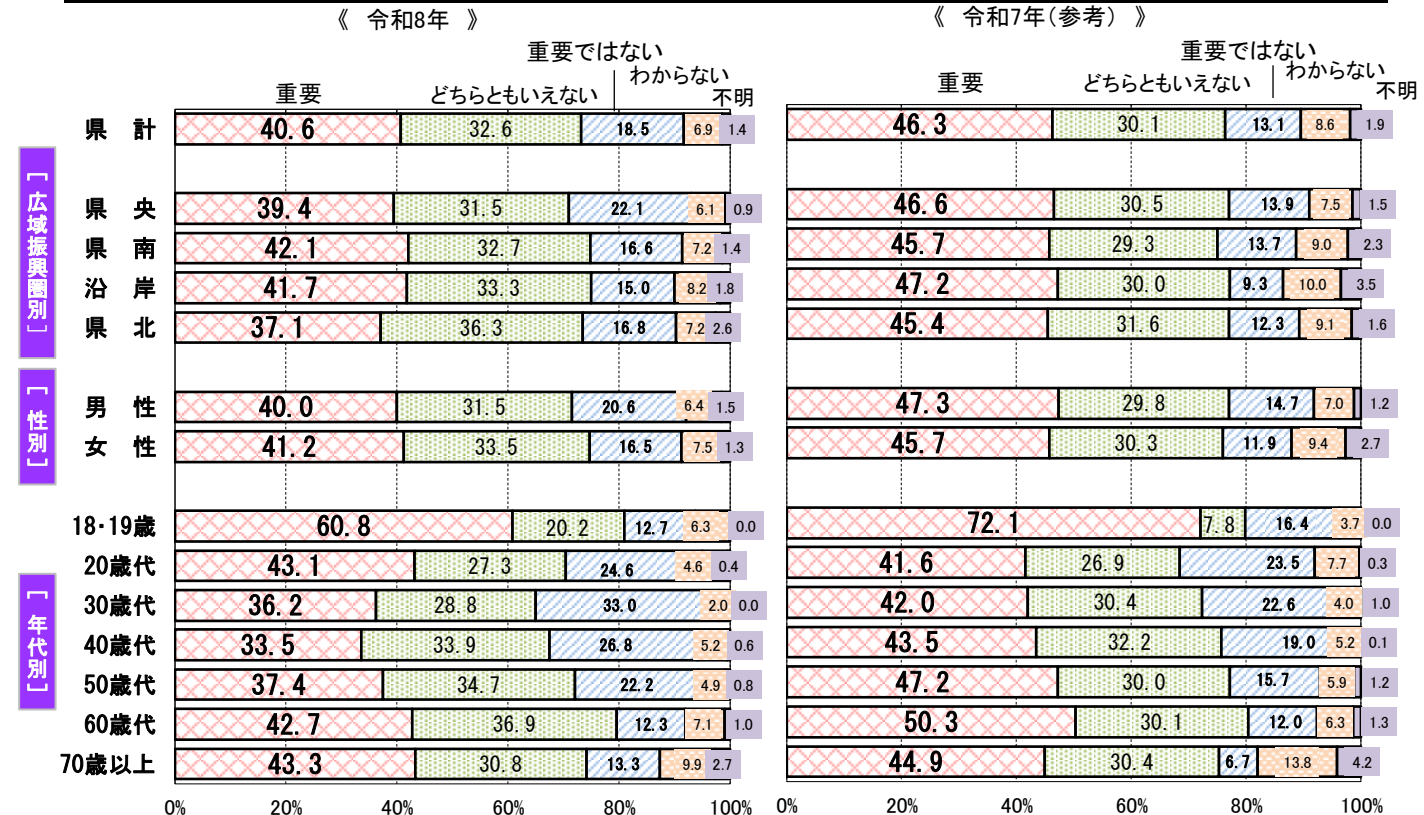


問2-27 外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること。

(1) 重要度について

重要が約4割

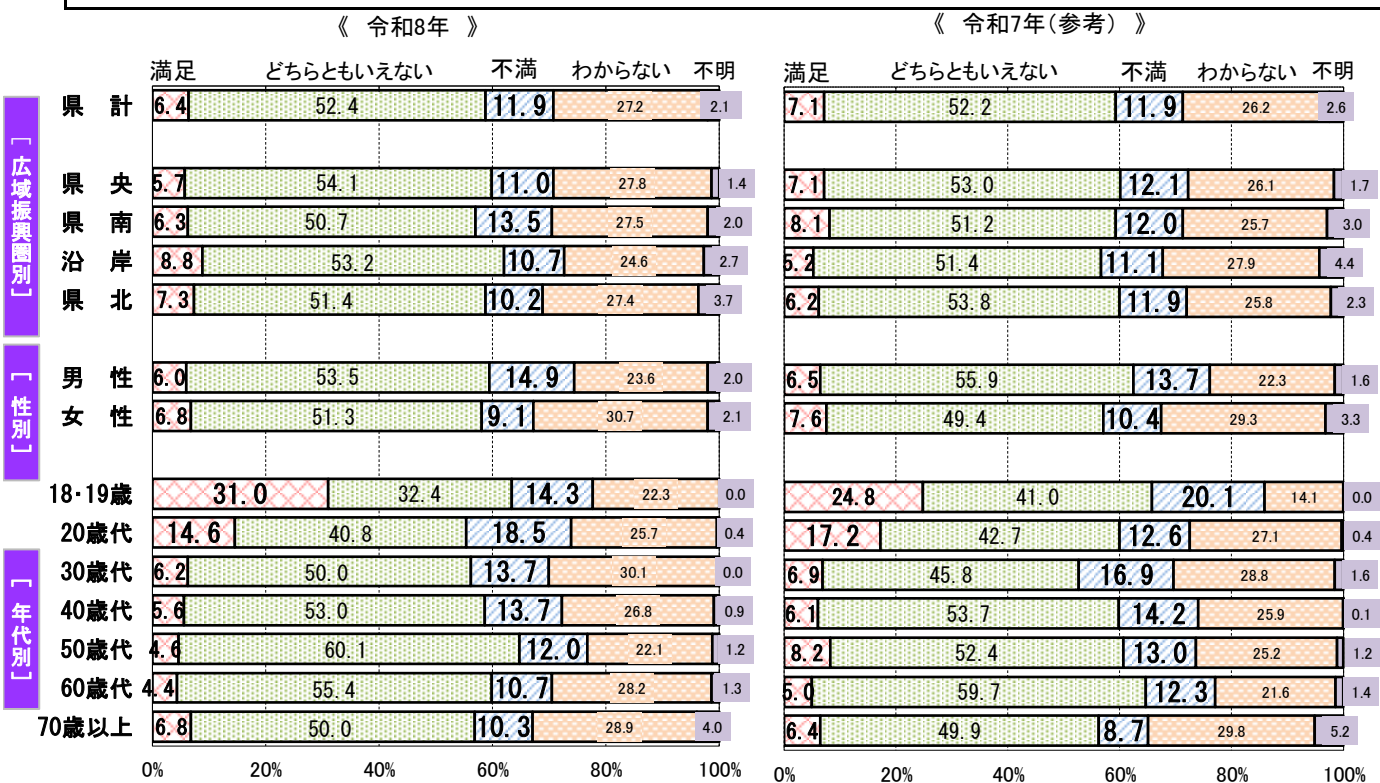
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が40.6%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合18.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(42.1%)、性別では女性(41.2%)、年代別では18・19歳(60.8%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割未満、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が6.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合11.9%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(8.8%)、性別では女性(6.8%)、年代別では18・19歳(31.0%)において満足の割合が最も高くなっている。

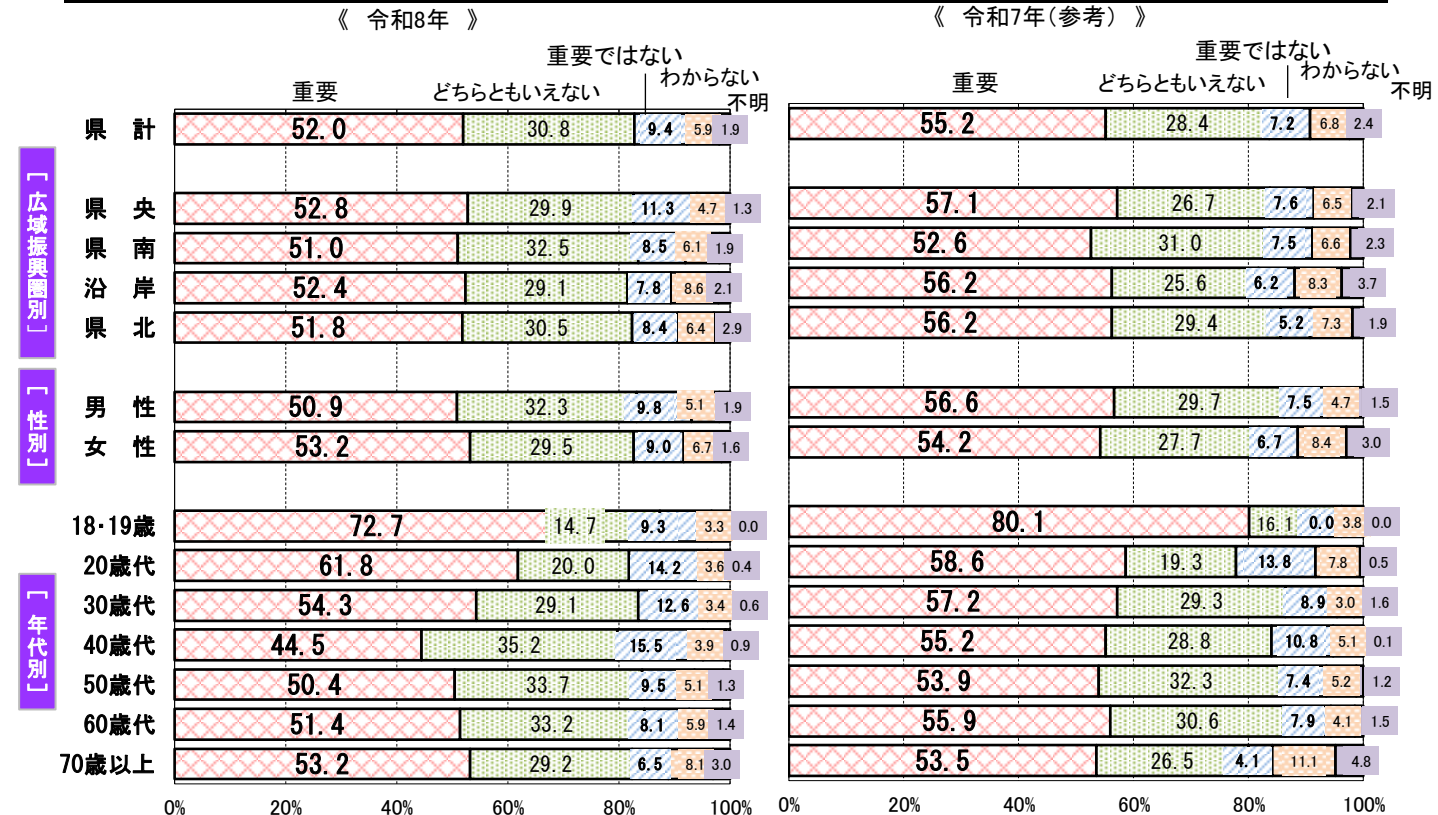


問2-28 文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること。

(1) 重要度について

重要が5割前半

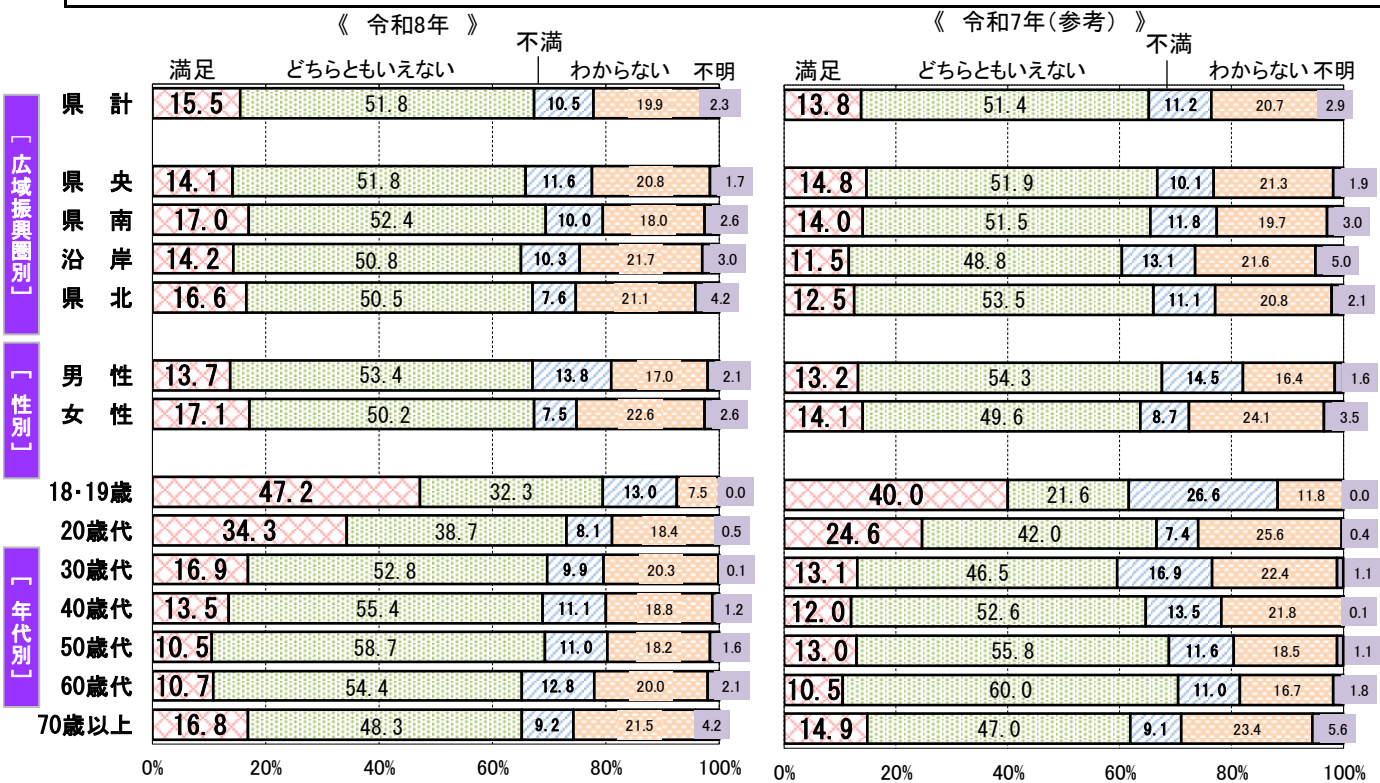
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が52.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合9.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(52.8%)、性別では女性(53.2%)、年代別では18・19歳(72.7%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割後半、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が15.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合10.5%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(17.0%)、性別では女性(17.1%)、年代別では18・19歳(47.2%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-29 地域の防災体制が、住民の協力により整っていること。

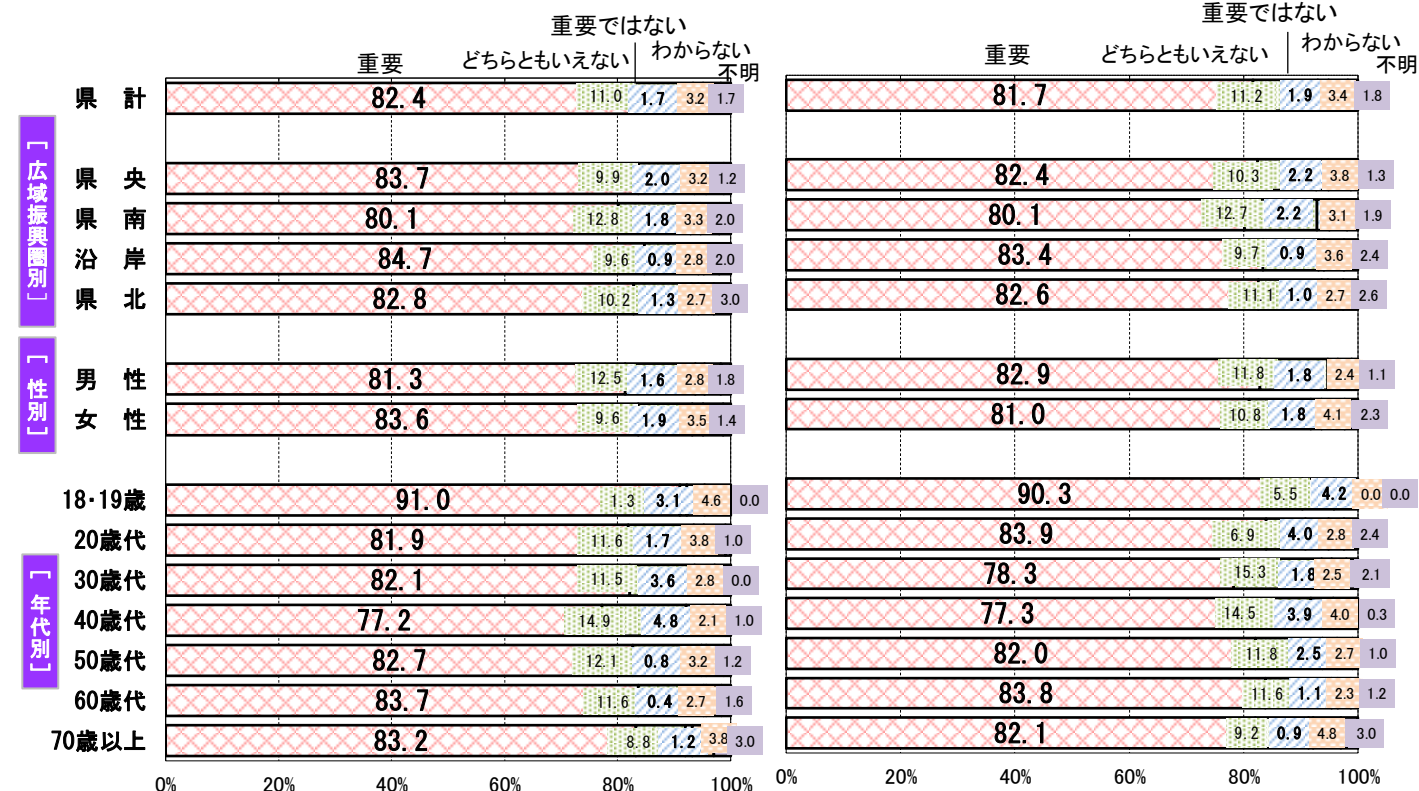
(1) 重要度について

重要が8割台前半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が82.4%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(84.7%)、性別では女性(83.6%)、年代別では18・19歳(91.0%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



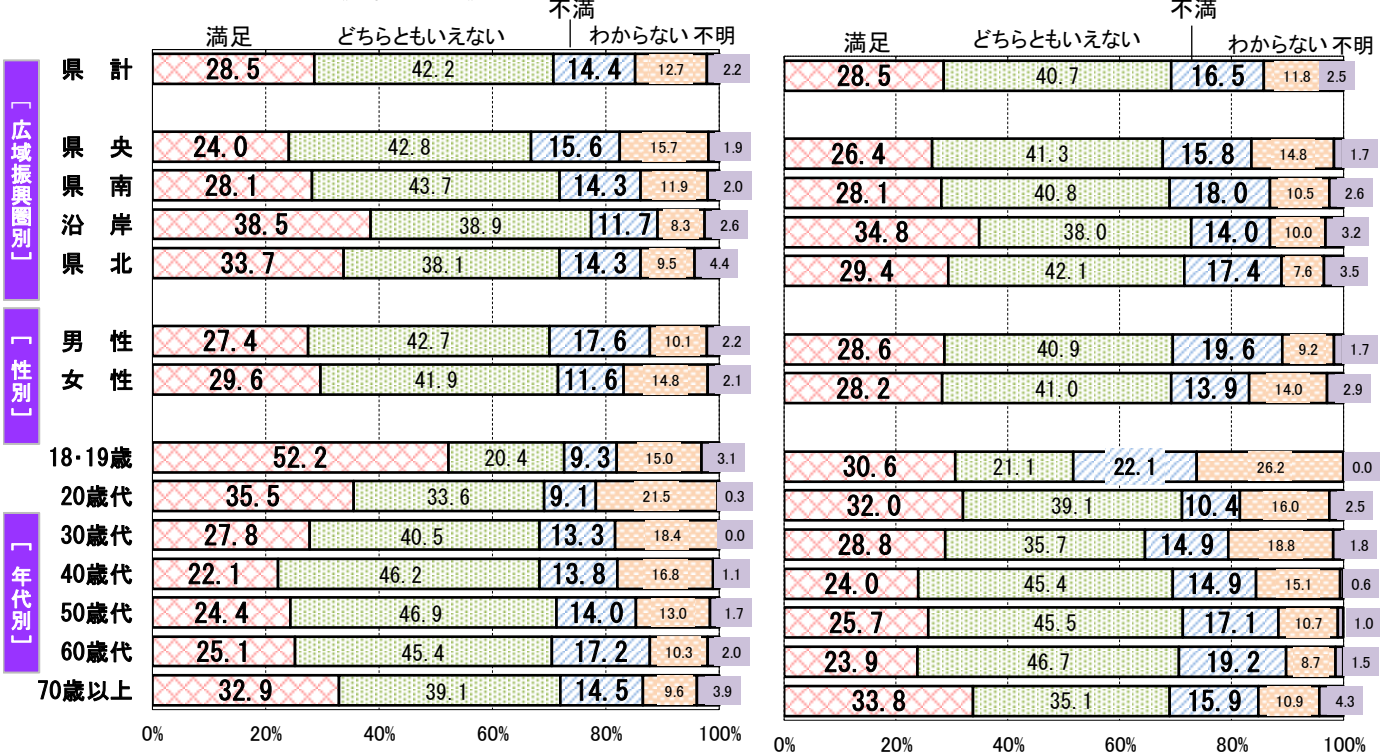
(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が28.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.4%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(38.5%)、性別では女性(29.6%)、年代別では18・19歳(52.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。

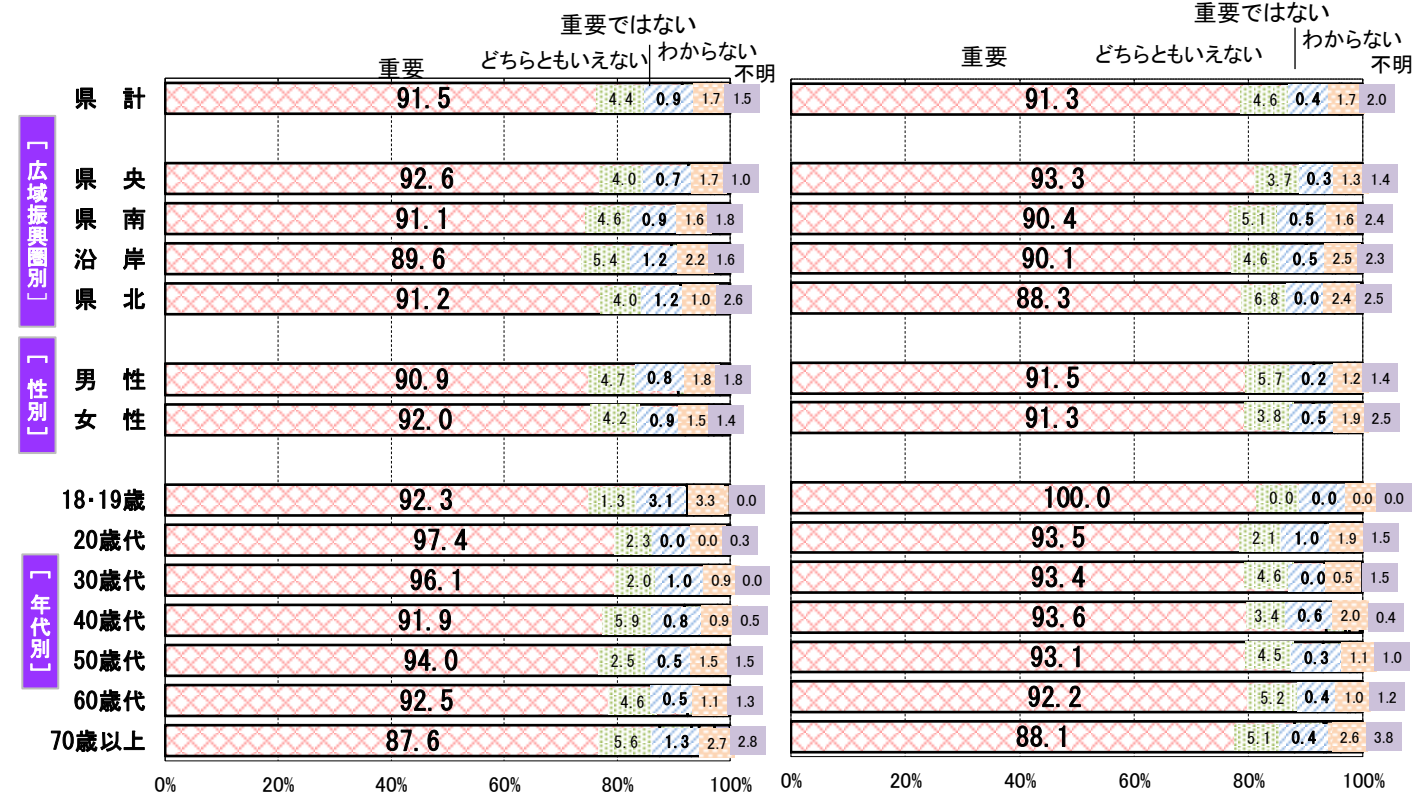
(1) 重要度について

重要が約9割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が91.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合0.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(92.6%)、性別では女性(92.0%)、年代別では20歳代(97.4%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



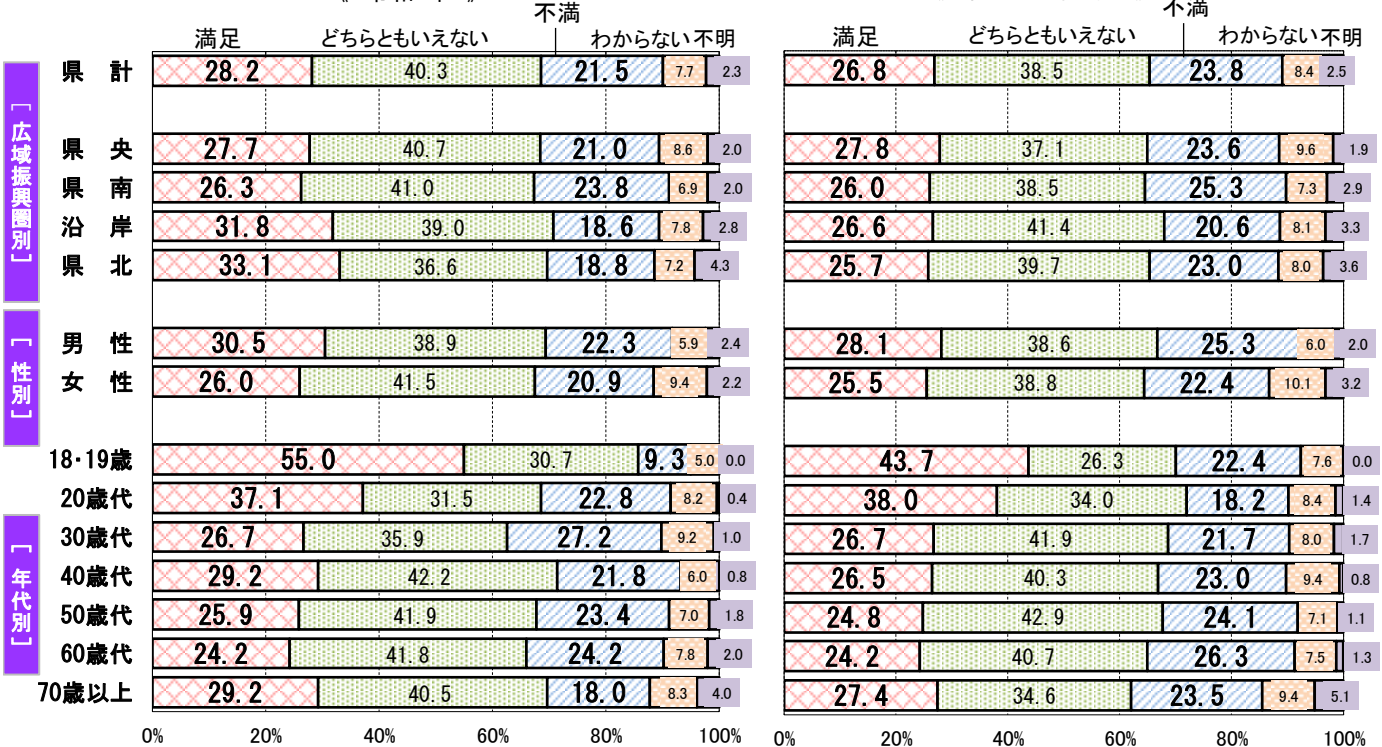
(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が28.2%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合21.5%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(33.1%)、性別では男性(30.5%)、年代別では18・19歳(55.0%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-31 交通事故が少ない社会であること。

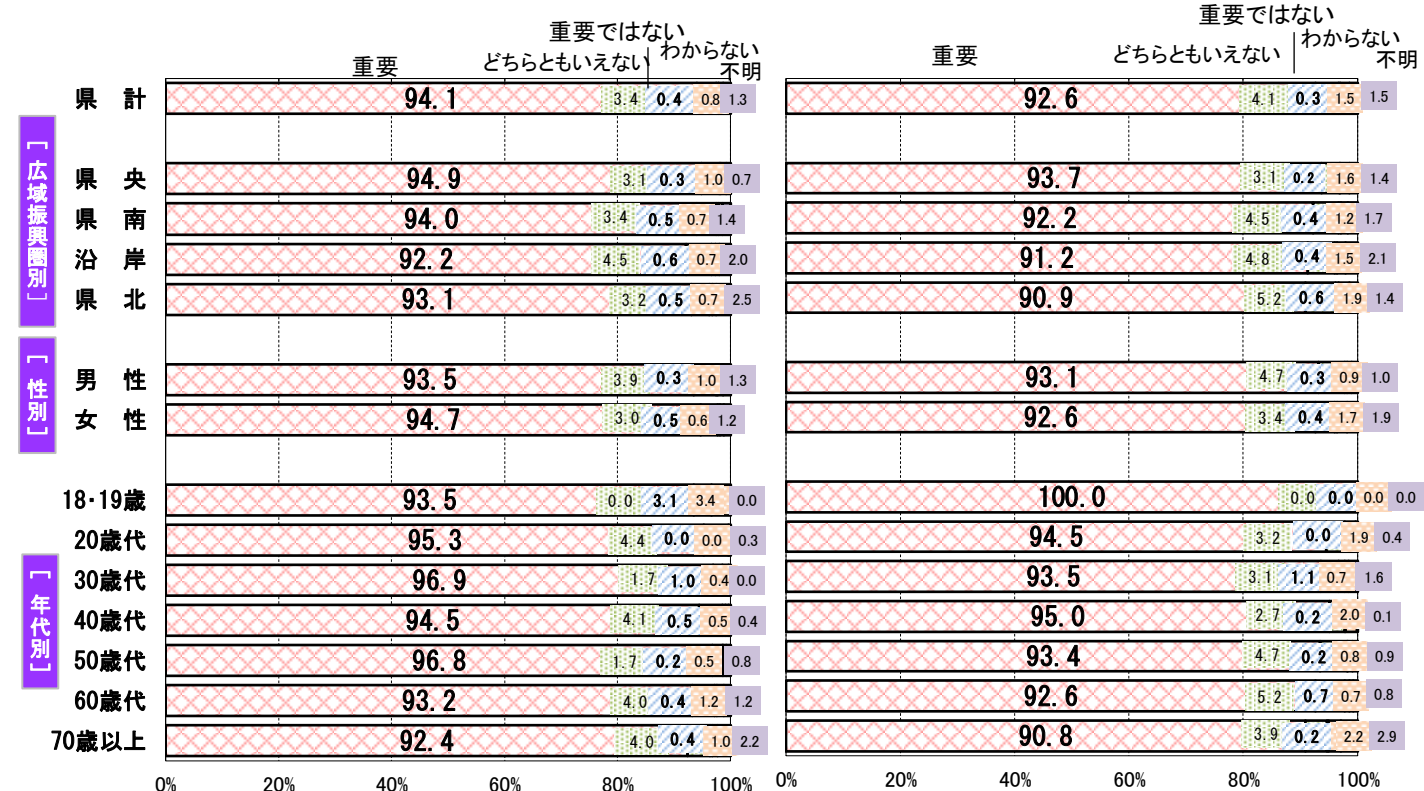
(1) 重要度について

重要が9割前半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が94.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合0.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(94.9%)、性別では女性(94.7%)、年代別では30歳代(96.9%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



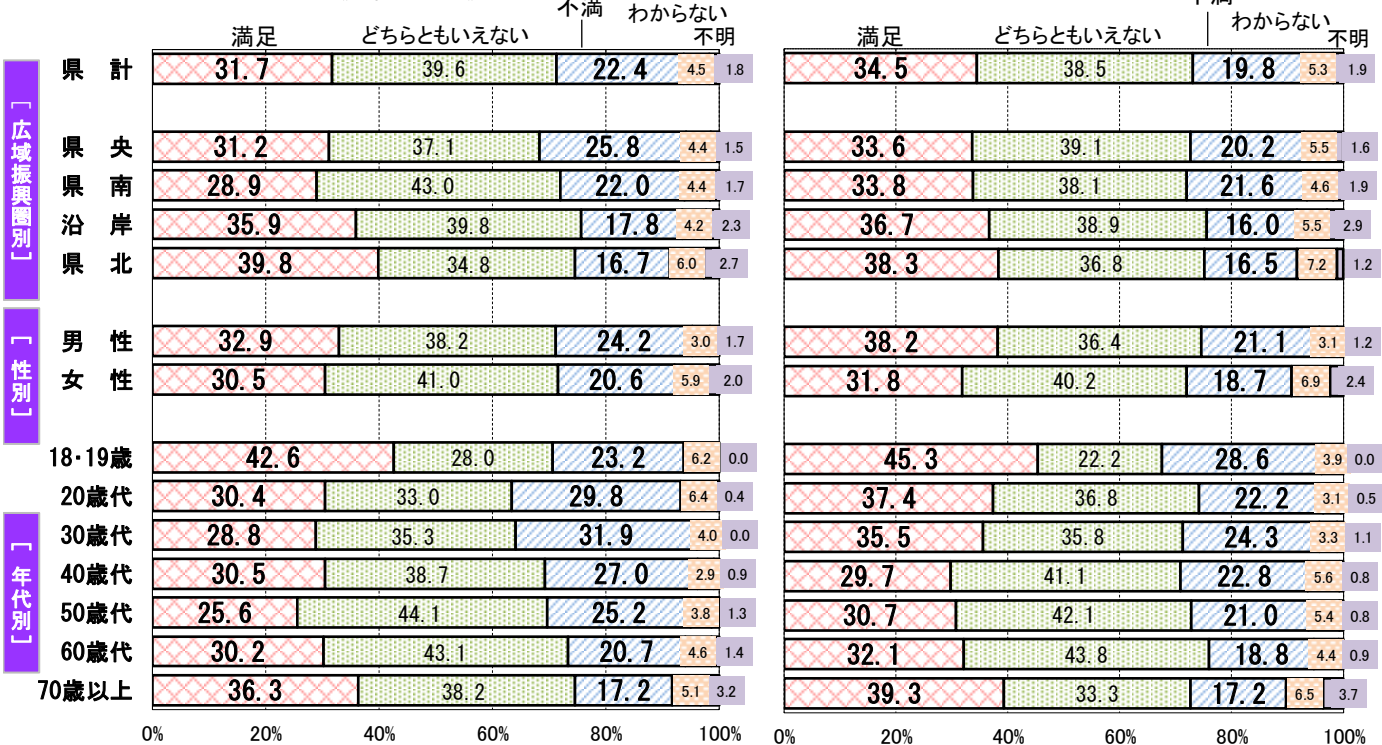
(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が31.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合22.4%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(39.8%)、性別では男性(32.9%)、年代別では18-19歳(42.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

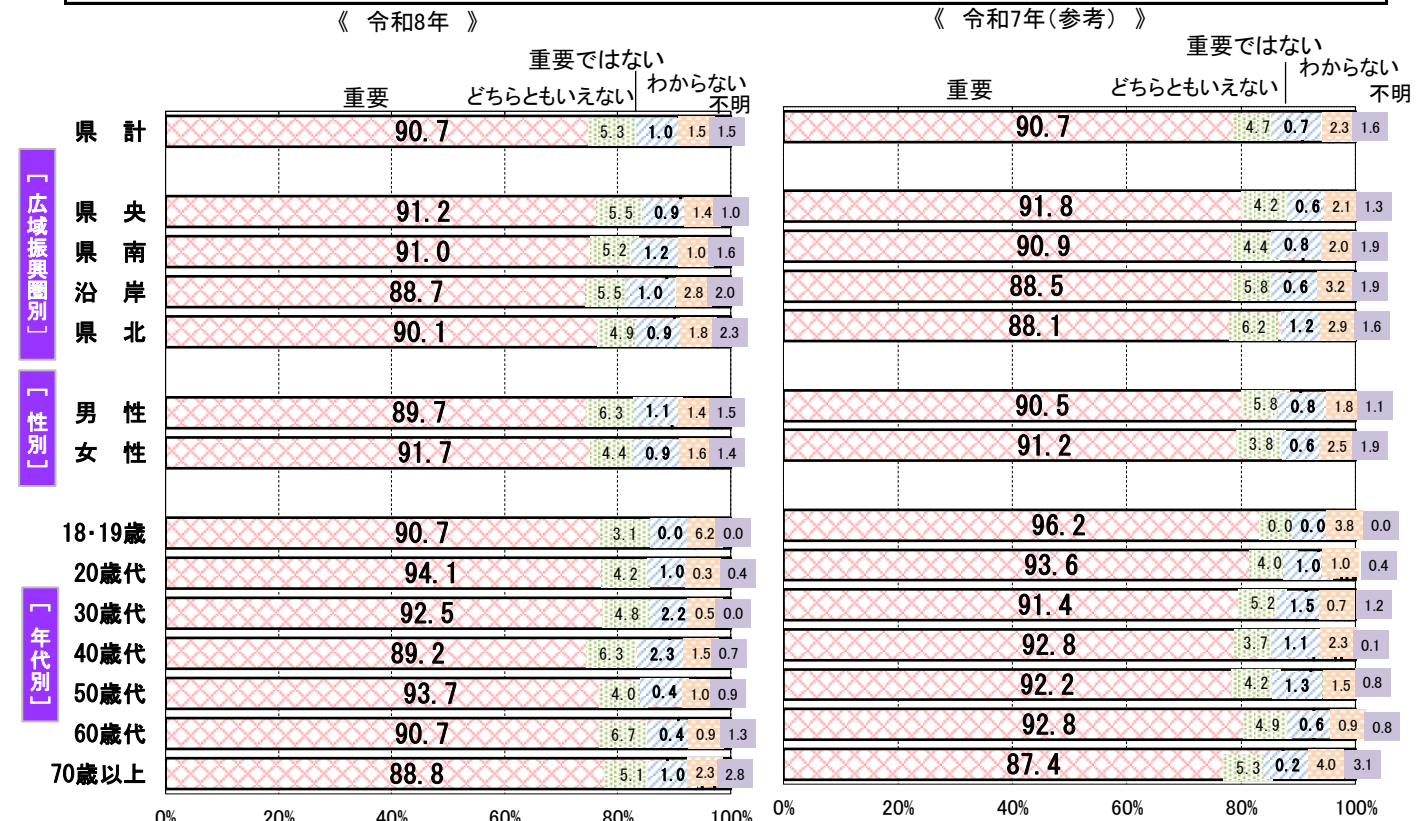


問2-32 悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること。

(1) 重要度について

重要が約9割

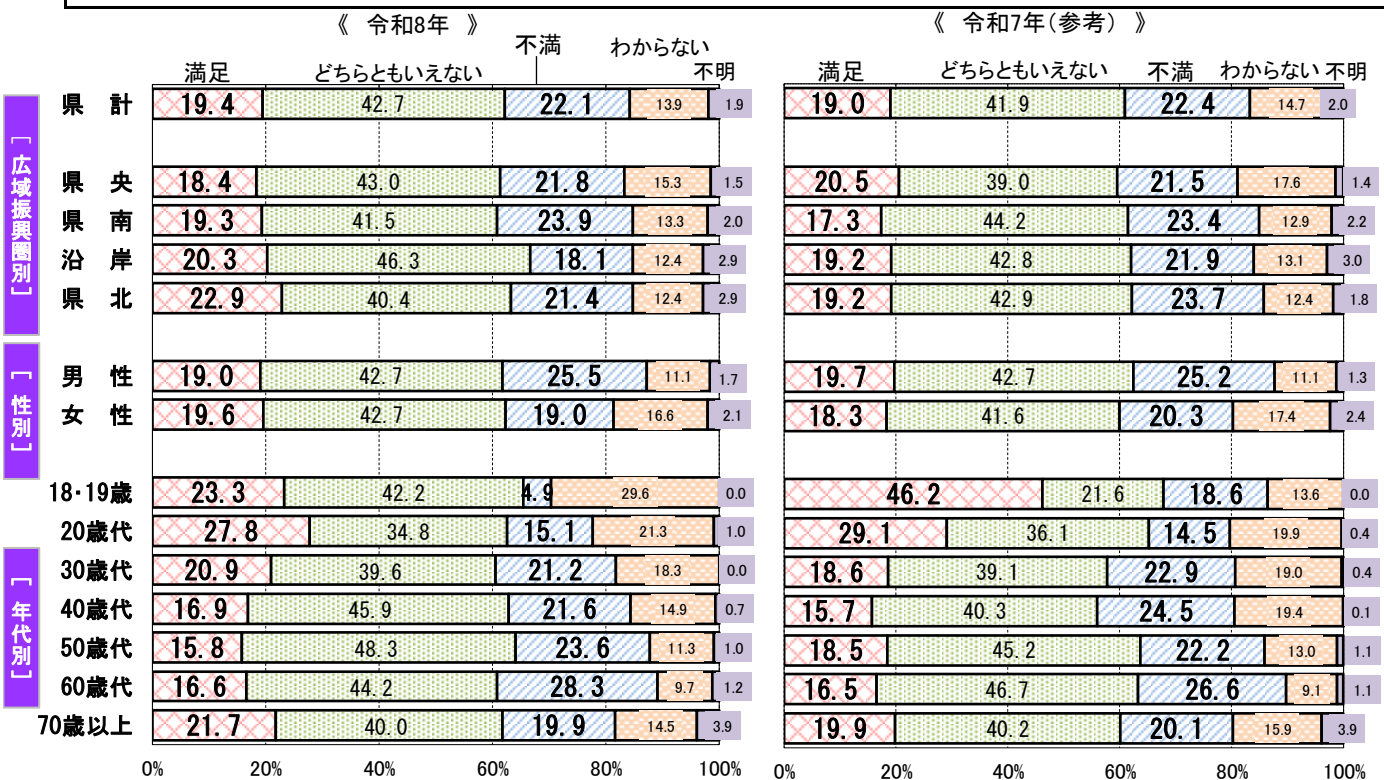
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が90.7%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(91.2%)、性別では女性(91.7%)、年代別では20歳代(94.1%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約2割、不満を若干下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が19.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合22.1%を若干下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(22.9%)、性別では女性(19.6%)、年代別では20歳代(27.8%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-33 購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること。

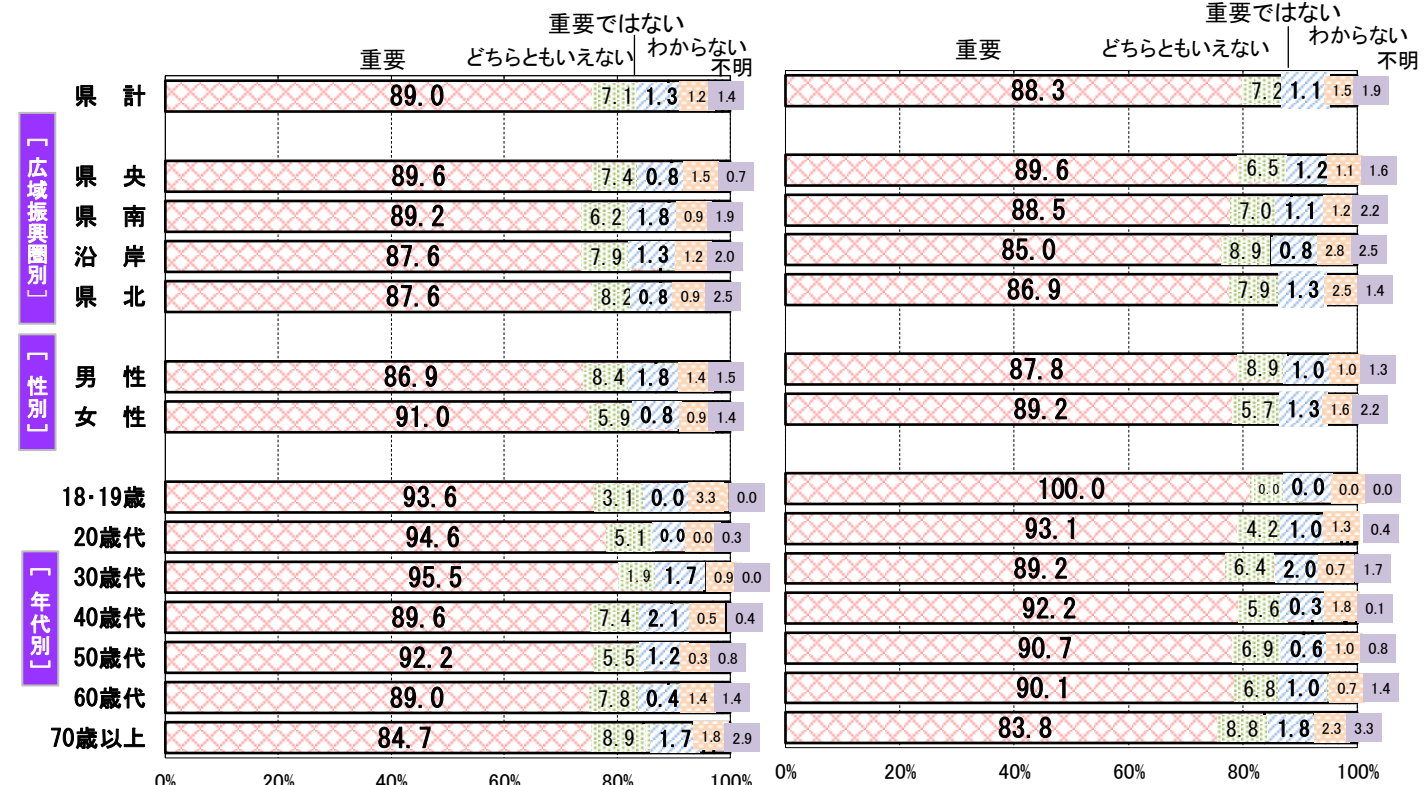
(1) 重要度について

重要が約9割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が89.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(89.6%)、性別では女性(91.0%)、年代別では30歳代(95.5%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



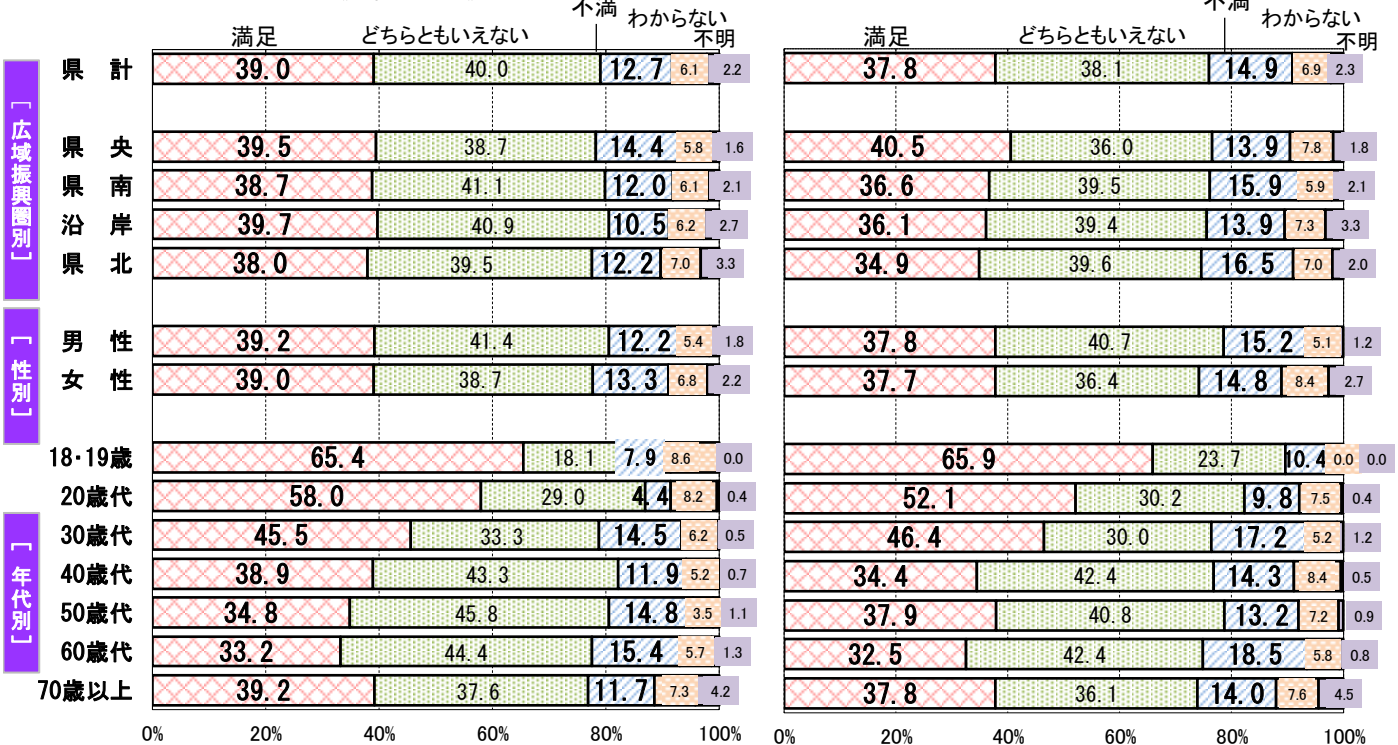
(2) 満足度について

満足が約4割、不満を大きく上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が39.0%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合12.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(39.7%)、性別では男性(39.2%)、年代別では18・19歳(65.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-34 感染症に対する備えが整っている社会であること。

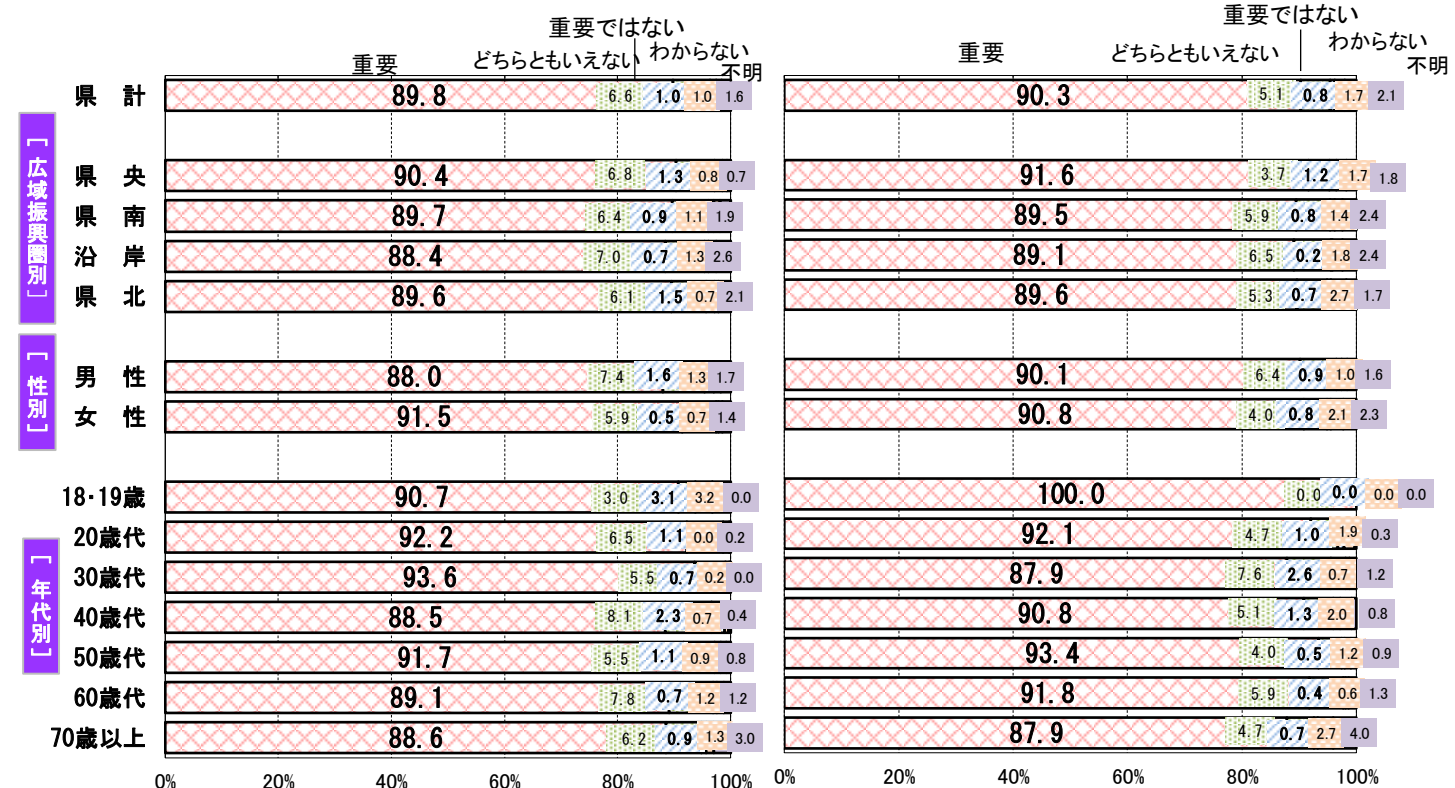
(1) 重要度について

重要が約9割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が89.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(90.4%)、性別では女性(91.5%)、年代別では30歳代(93.6%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



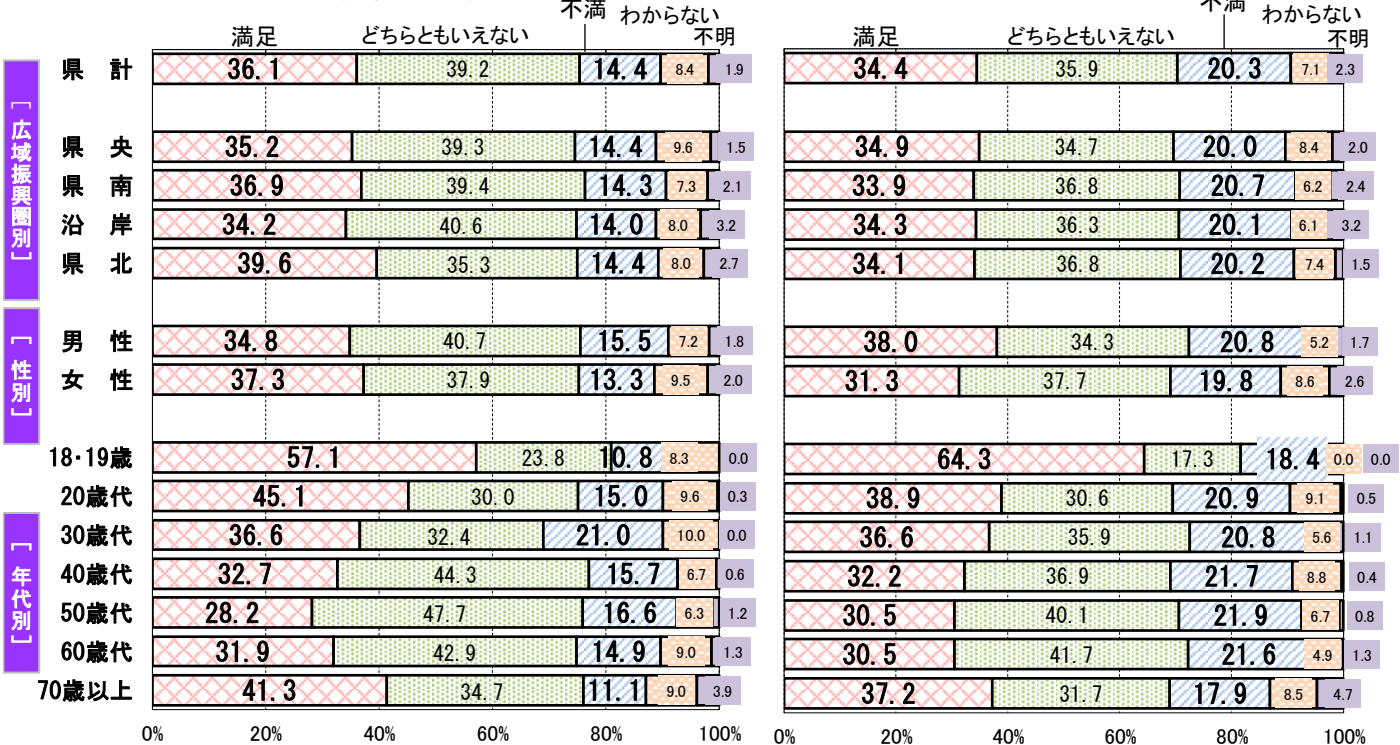
(2) 満足度について

満足が3割台後半、不満を大きく上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が36.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合14.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(39.6%)、性別では女性(37.3%)、年代別では18・19歳(57.1%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-35 県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること。

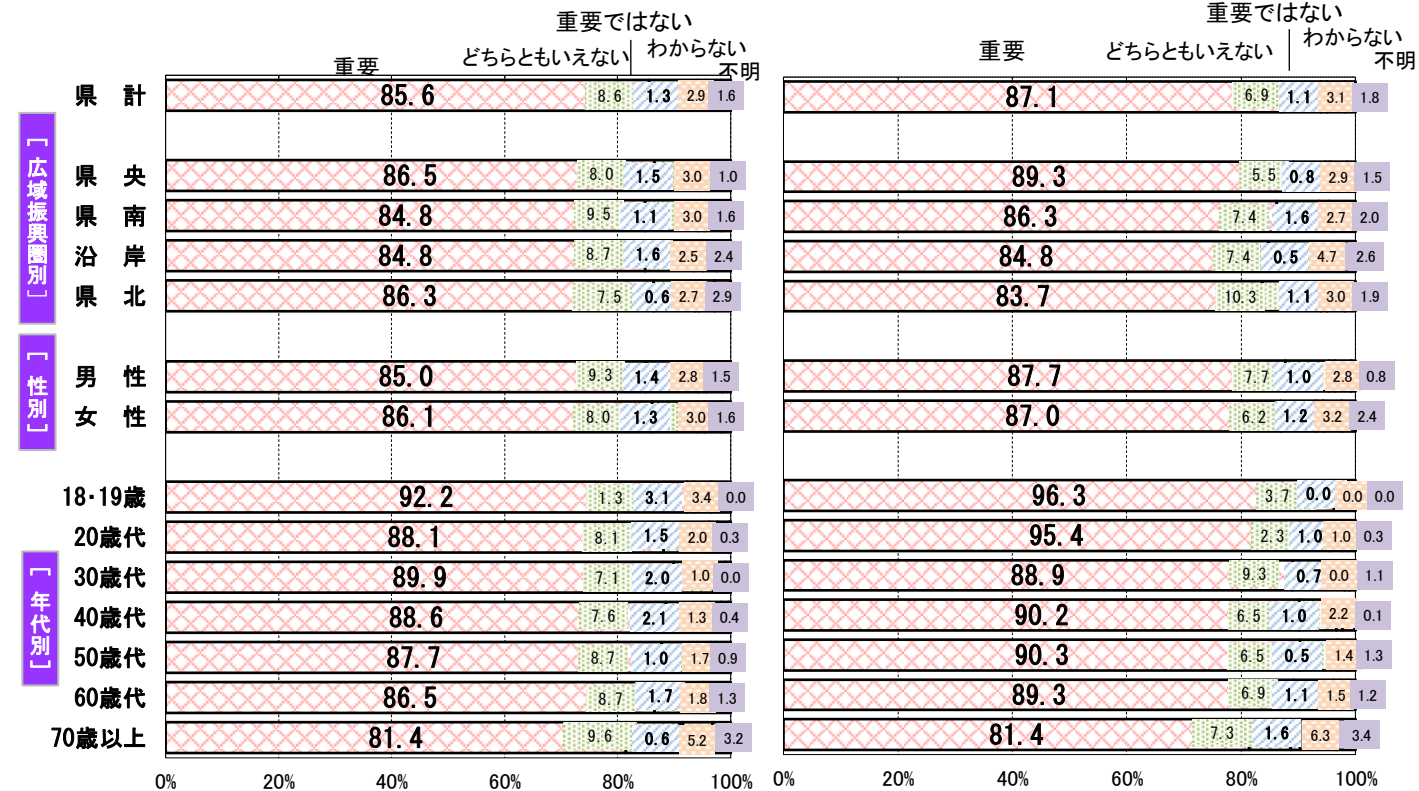
(1) 重要度について

重要が8割台後半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が85.6%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(86.5%)、性別では女性(86.1%)、年代別では18・19歳(92.2%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



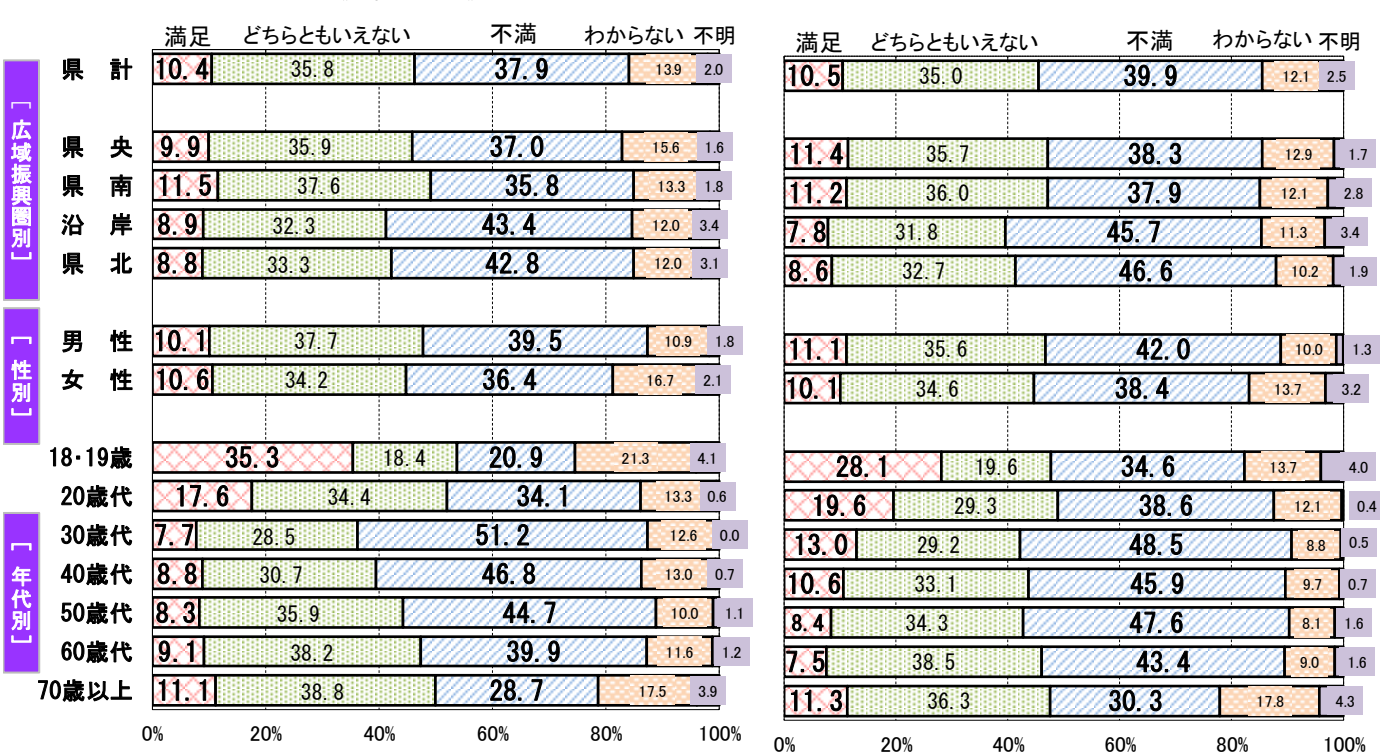
(2) 満足度について

満足が約1割、不満を大きく下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が10.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合37.9%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(11.5%)、性別では女性(10.6%)、年代別では18・19歳(35.3%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

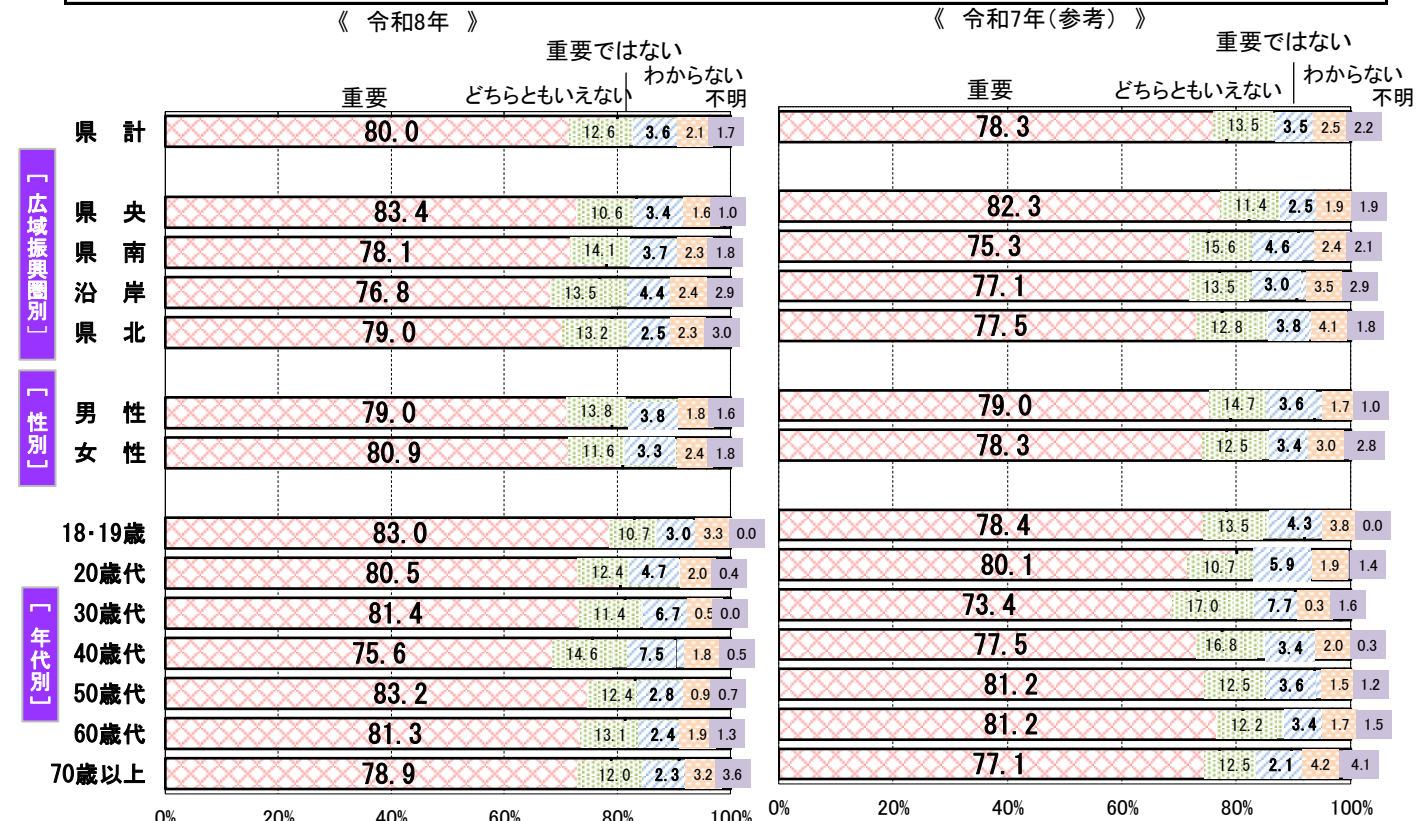


問2-36 身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること。

(1) 重要度について

重要が8割

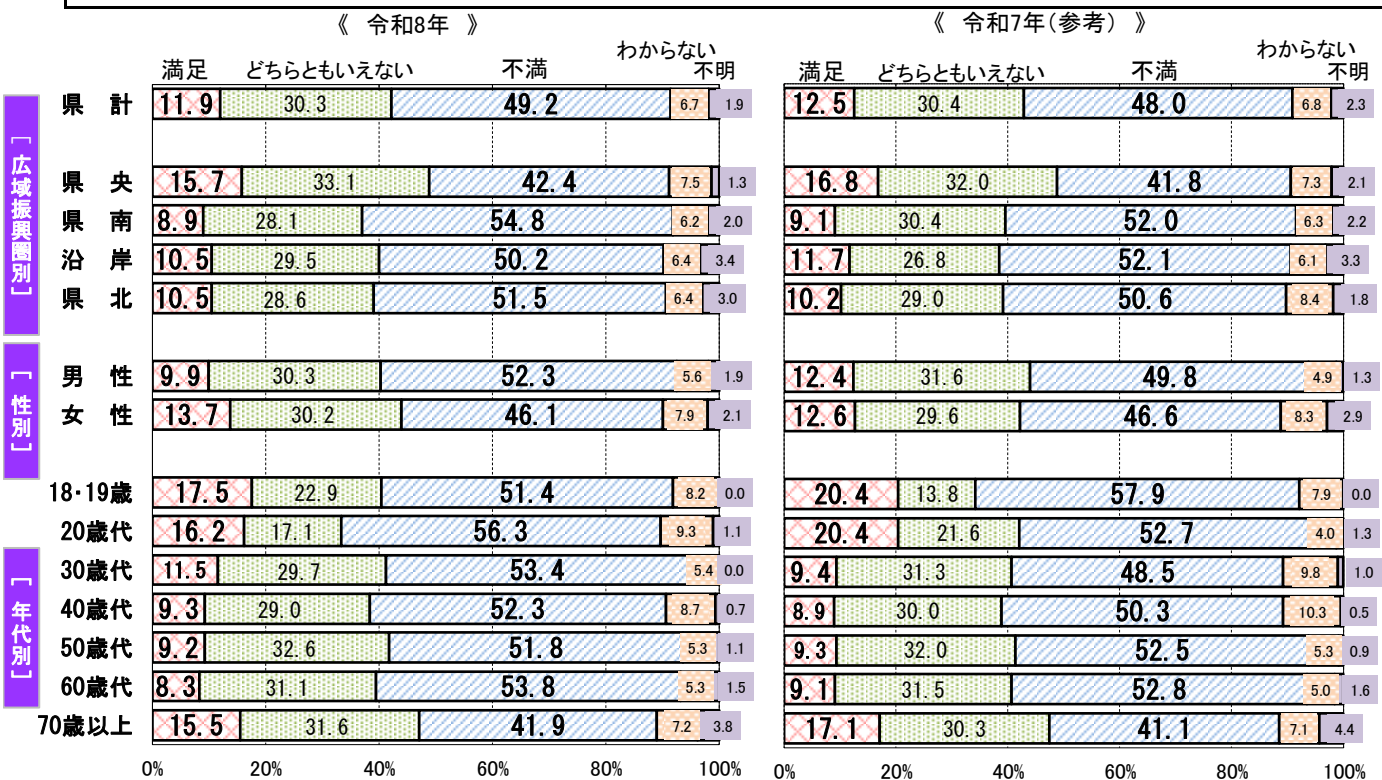
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が80.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.6%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(83.4%)、性別では女性(80.9%)、年代別では50歳代(83.2%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を大きく下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が11.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合49.2%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(15.7%)、性別では女性(13.7%)、年代別では18・19歳(17.5%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-37 中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保等に取り組み、事業活動を活発に展開していること。

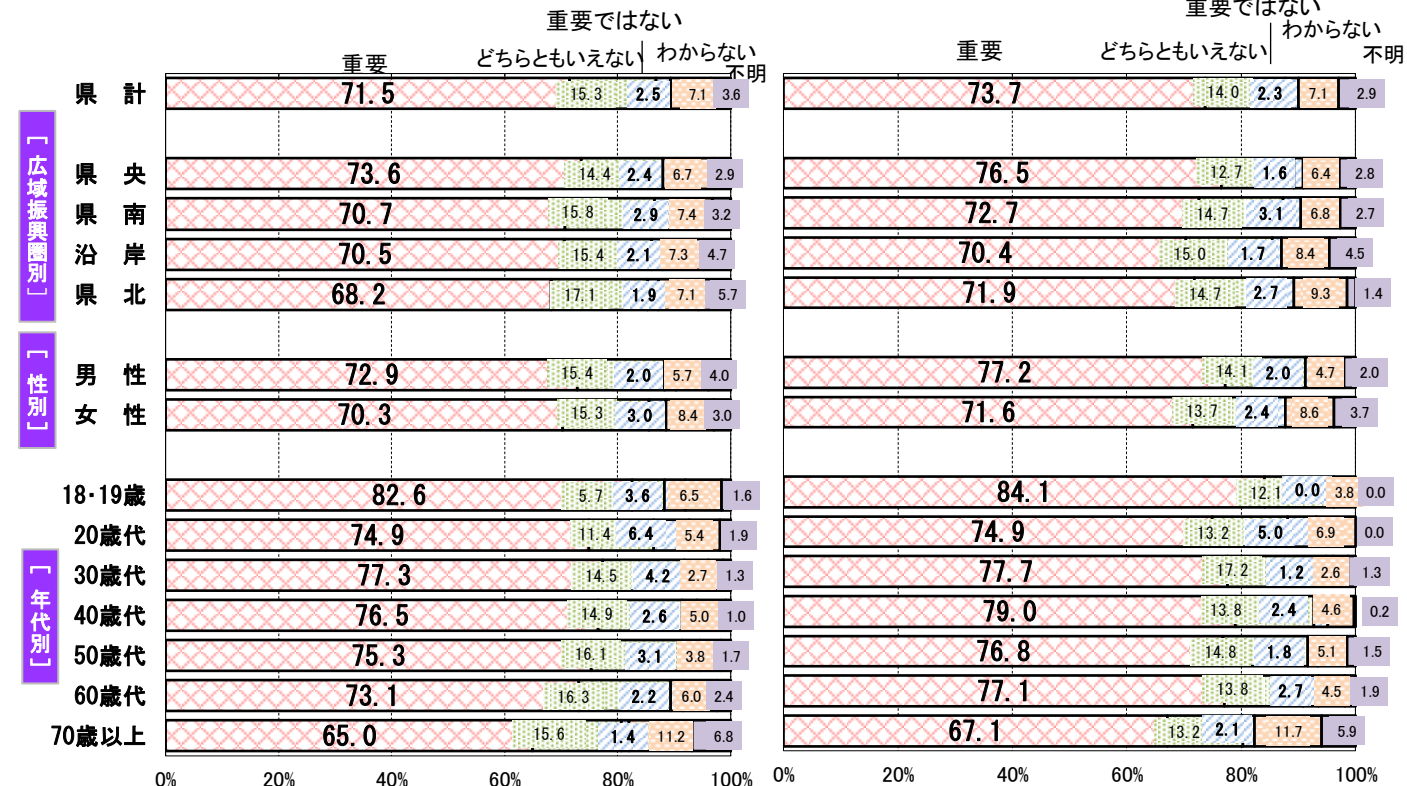
(1) 重要度について

重要が約7割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が71.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(73.6%)、性別では男性(72.9%)、年代別では18・19歳(82.6%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



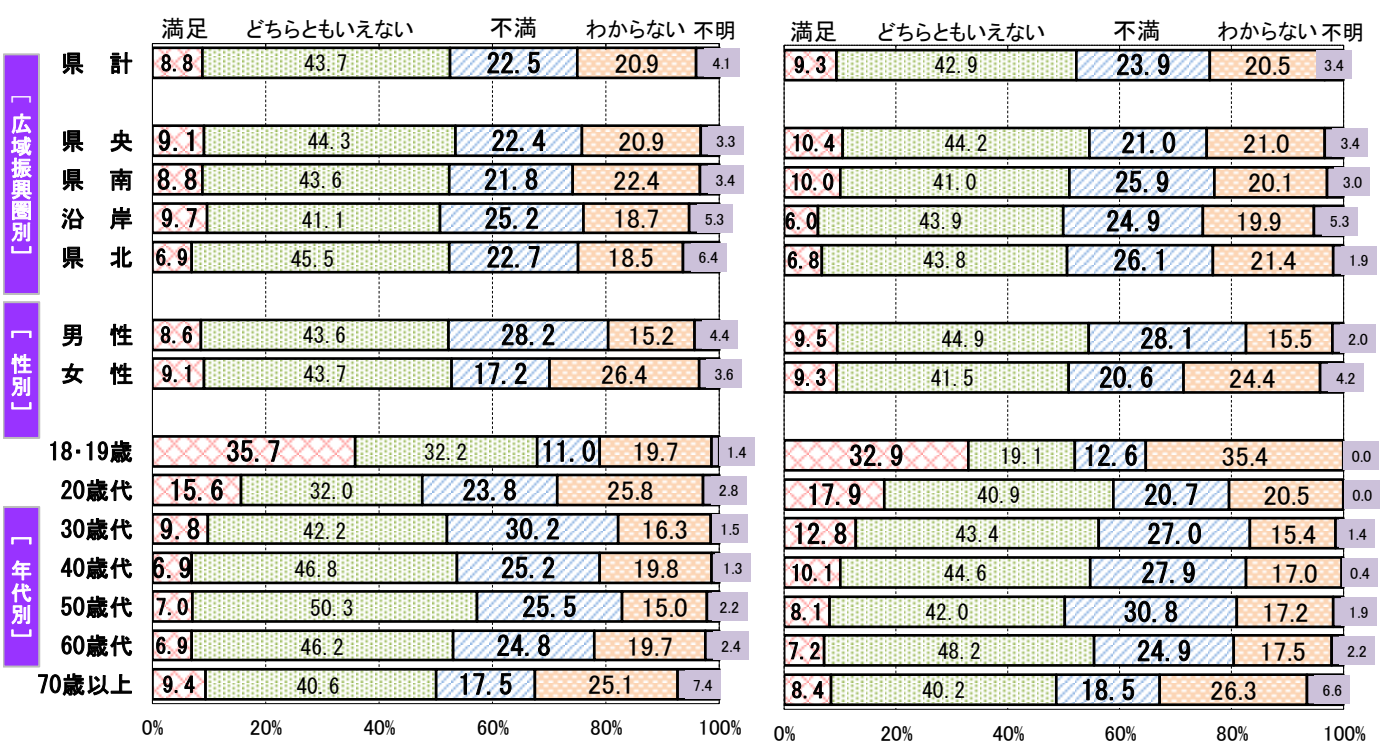
(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が8.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合22.5%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(9.7%)、性別では女性(9.1%)、年代別では18・19歳(35.7%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

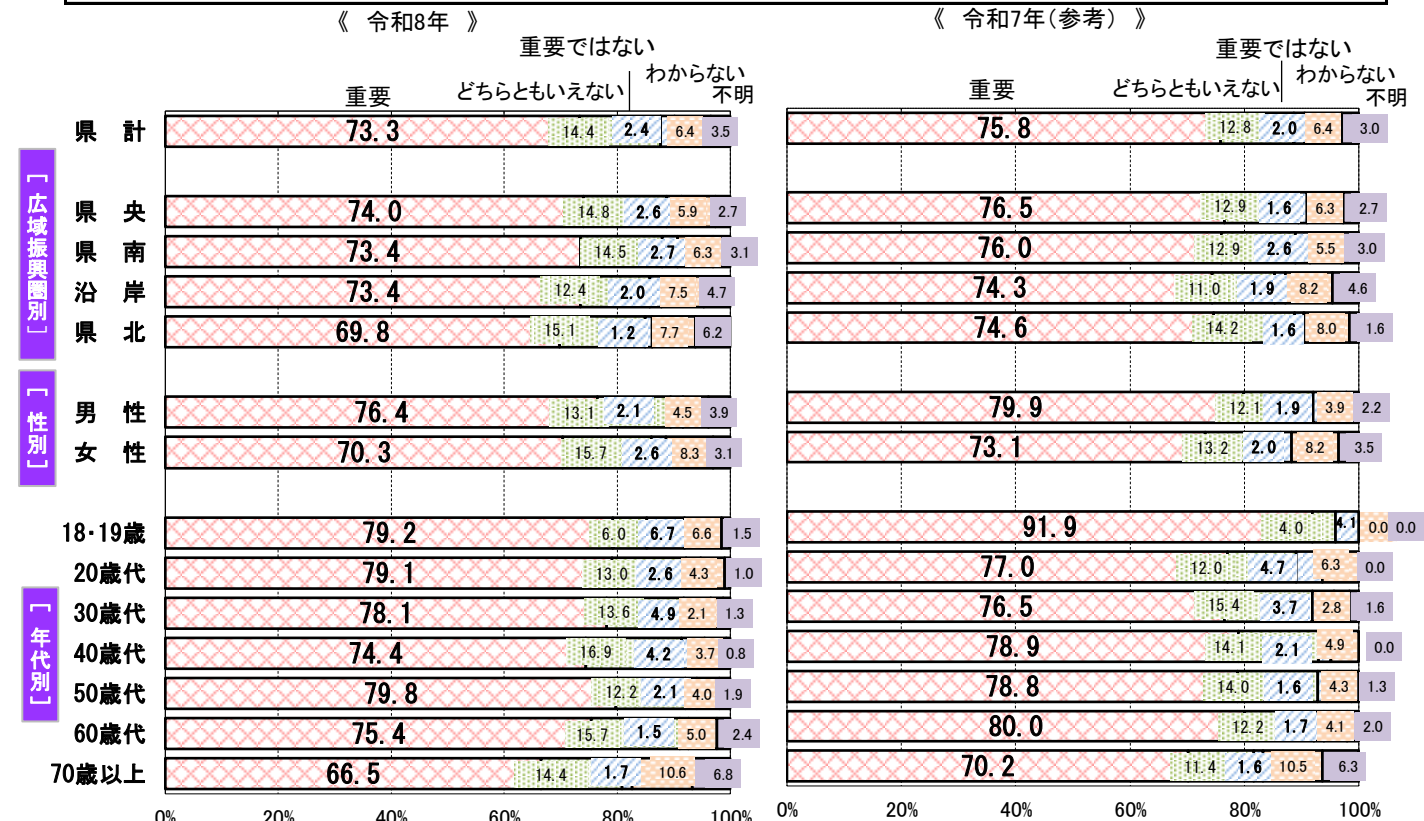


問2-38 工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること。

(1) 重要度について

重要が7割台前半

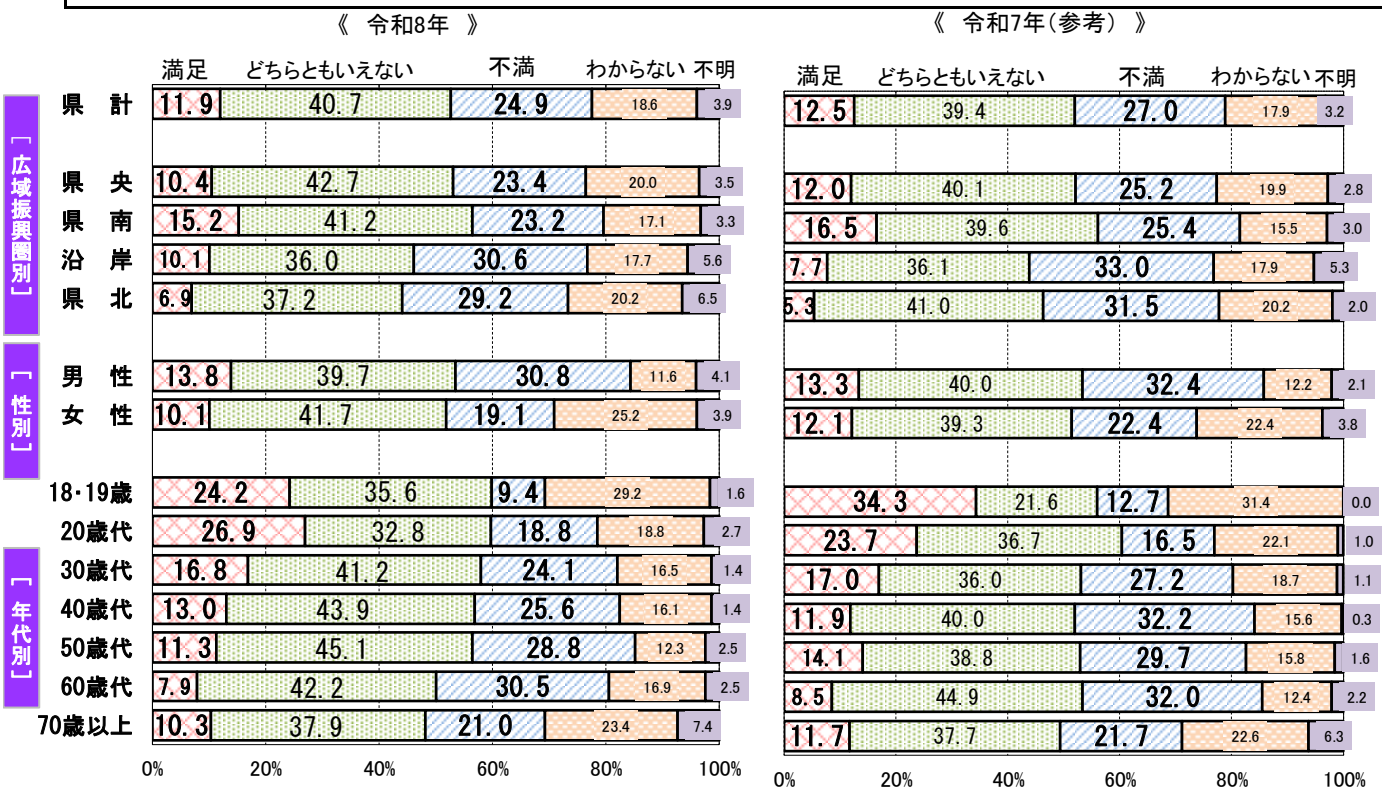
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が73.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(74.0%)、性別では男性(76.4%)、年代別では50歳代(79.8%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が11.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合24.9%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(15.2%)、性別では男性(13.8%)、年代別では20歳代(26.9%)において満足の割合が最も高くなっている。

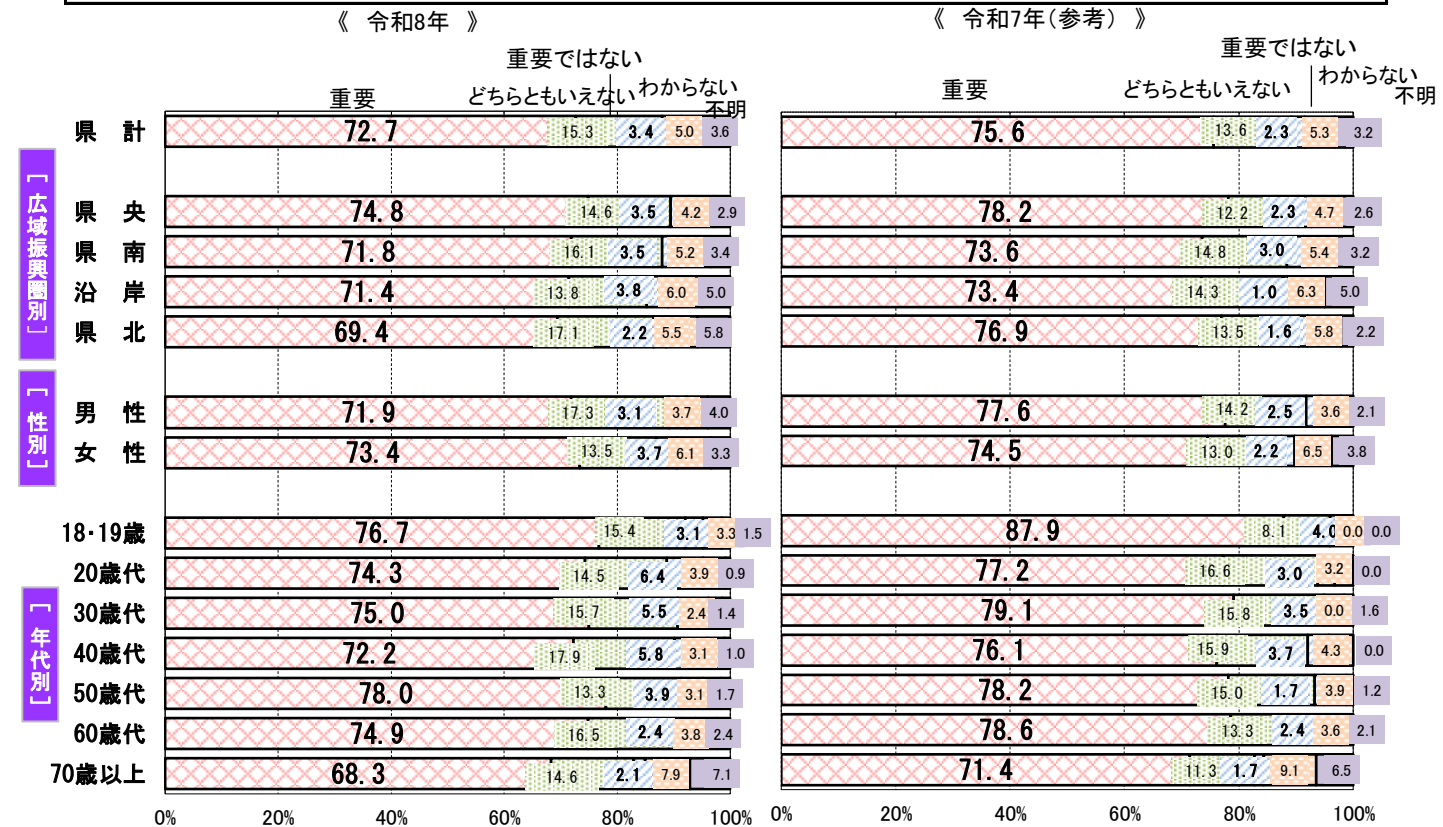


問2-39 地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること。

(1) 重要度について

重要が7割前半

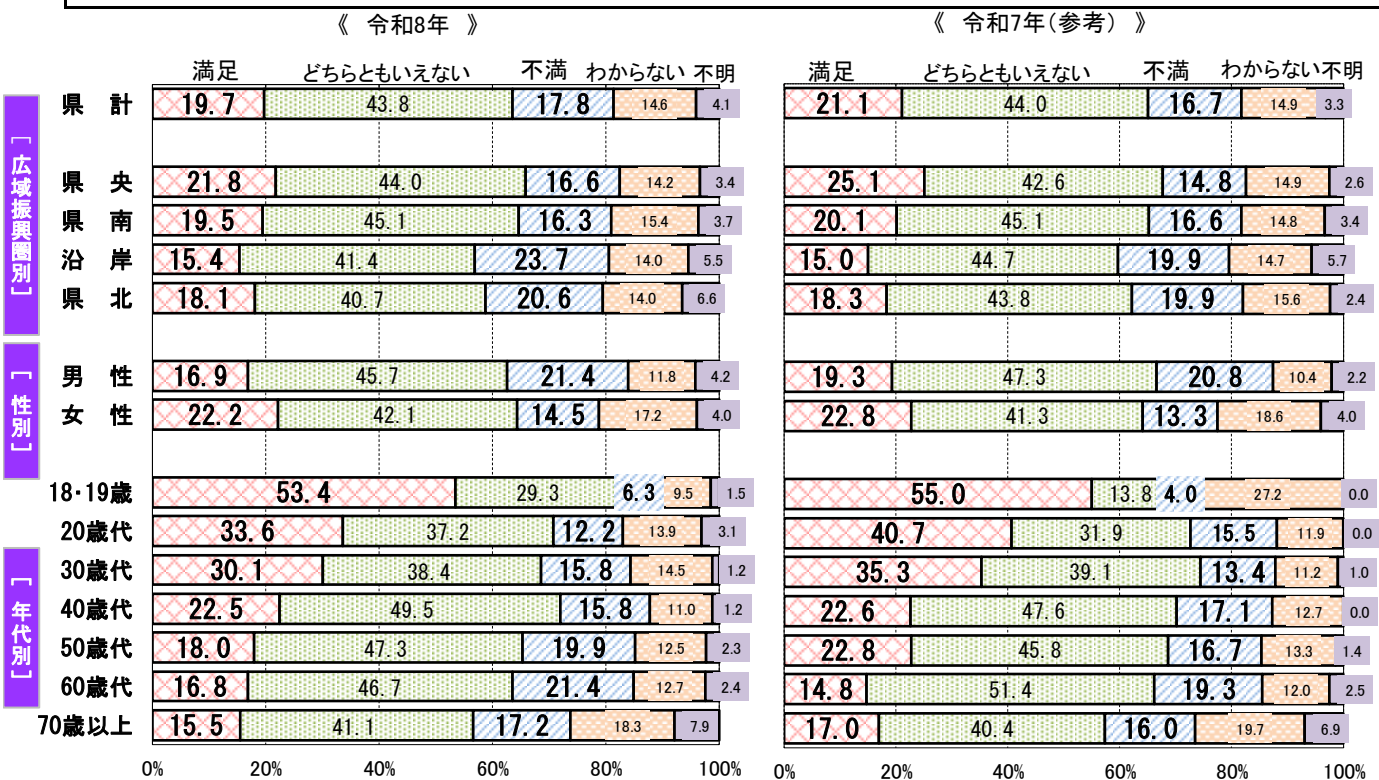
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が72.7%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(74.8%)、性別では女性(73.4%)、年代別では50歳代(78.0%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約2割、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が19.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合17.8%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(21.8%)、性別では女性(22.2%)、年代別では18・19歳(53.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

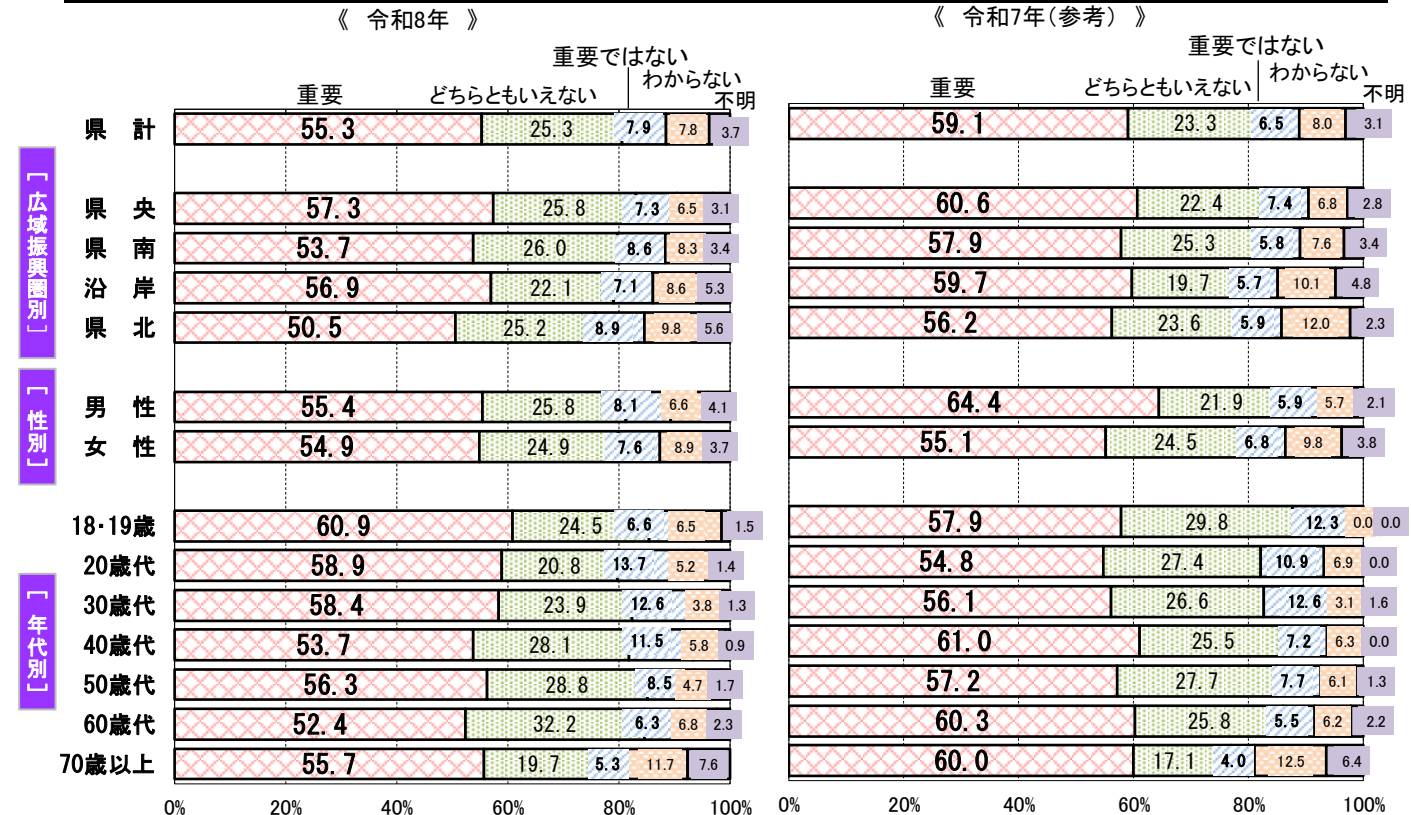


問2-40 海外における県産品の販路の拡大が図られること。

(1) 重要度について

重要が5割後半

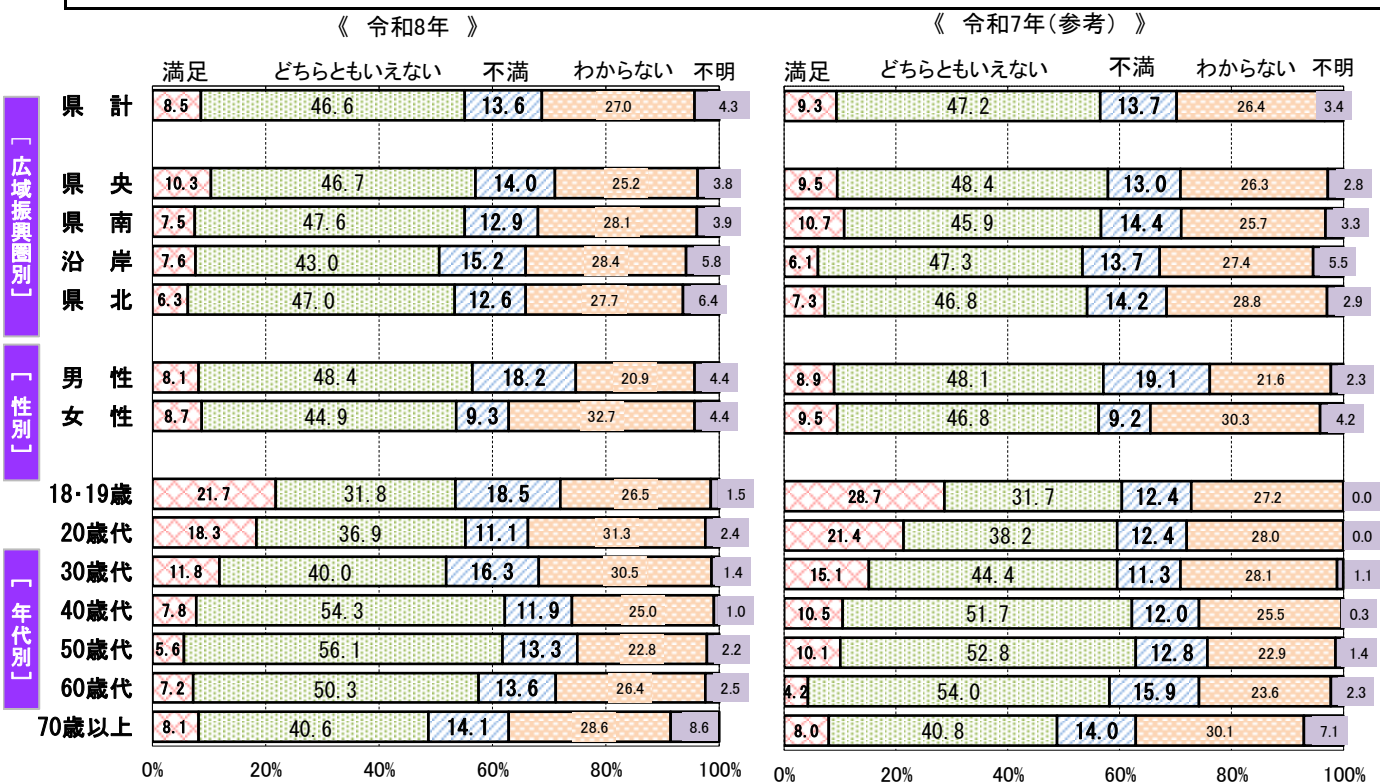
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が55.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合7.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(57.3%)、性別では男性(55.4%)、年代別では18・19歳(60.9%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が8.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合13.6%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(10.3%)、性別では女性(8.7%)、年代別では18・19歳(21.7%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-41 地域が、魅力ある観光地づくりに取り組んでいること。

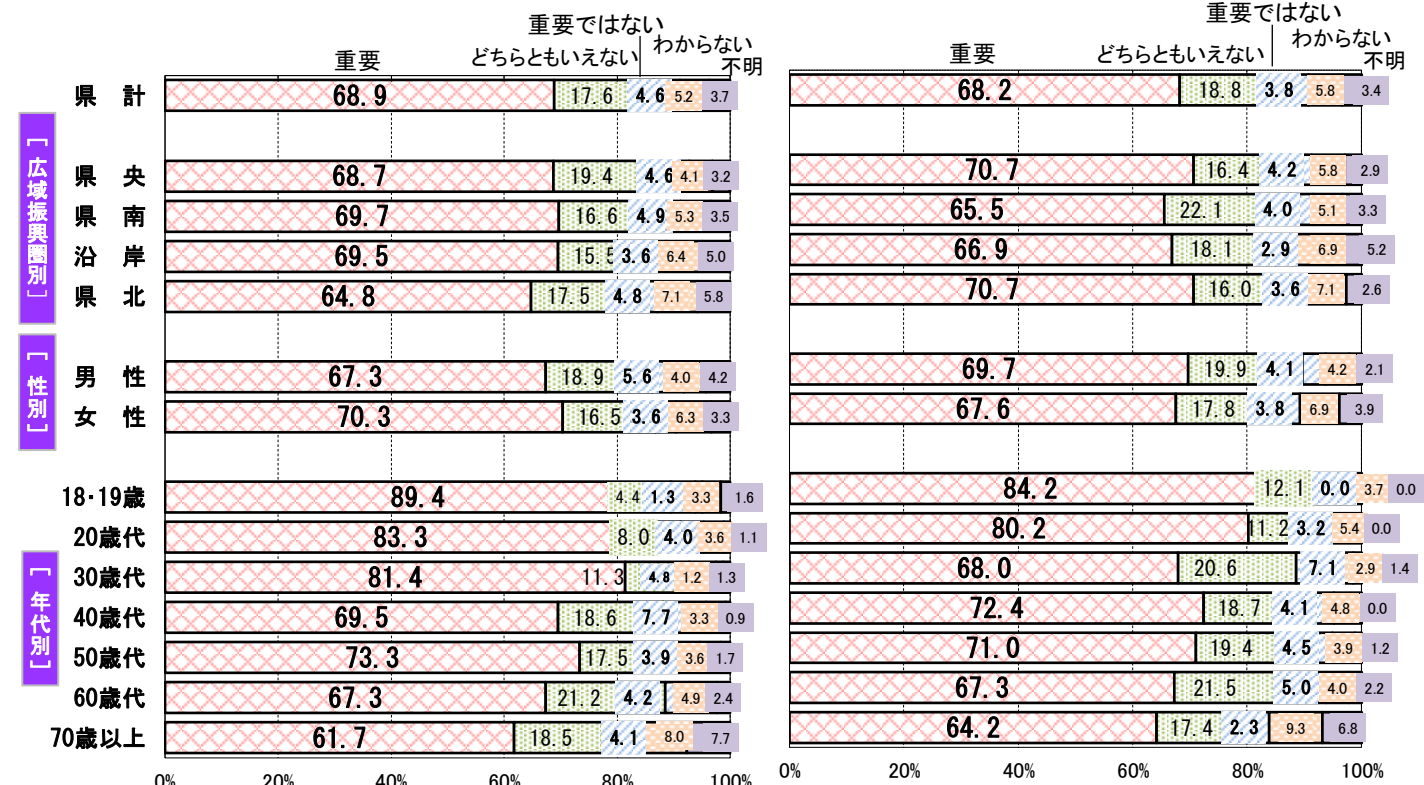
(1) 重要度について

重要が約7割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が68.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.6%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(69.7%)、性別では女性(70.3%)、年代別では18・19歳(89.4%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



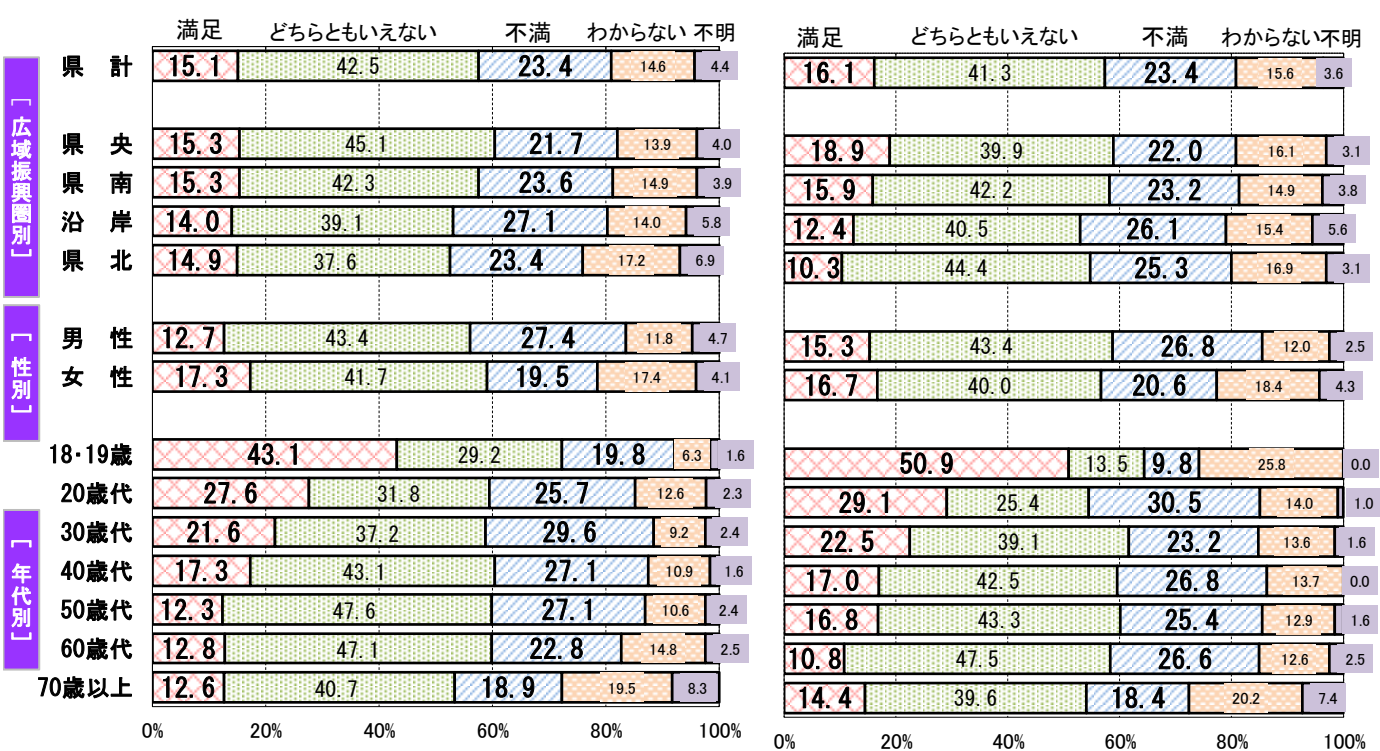
(2) 満足度について

満足が1割台後半、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が15.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合23.4%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(15.3%)及び県南(15.3%)、性別では女性(17.3%)、年代別では18・19歳(43.1%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2－42 地域の農林水産業の担い手が確保されていること。

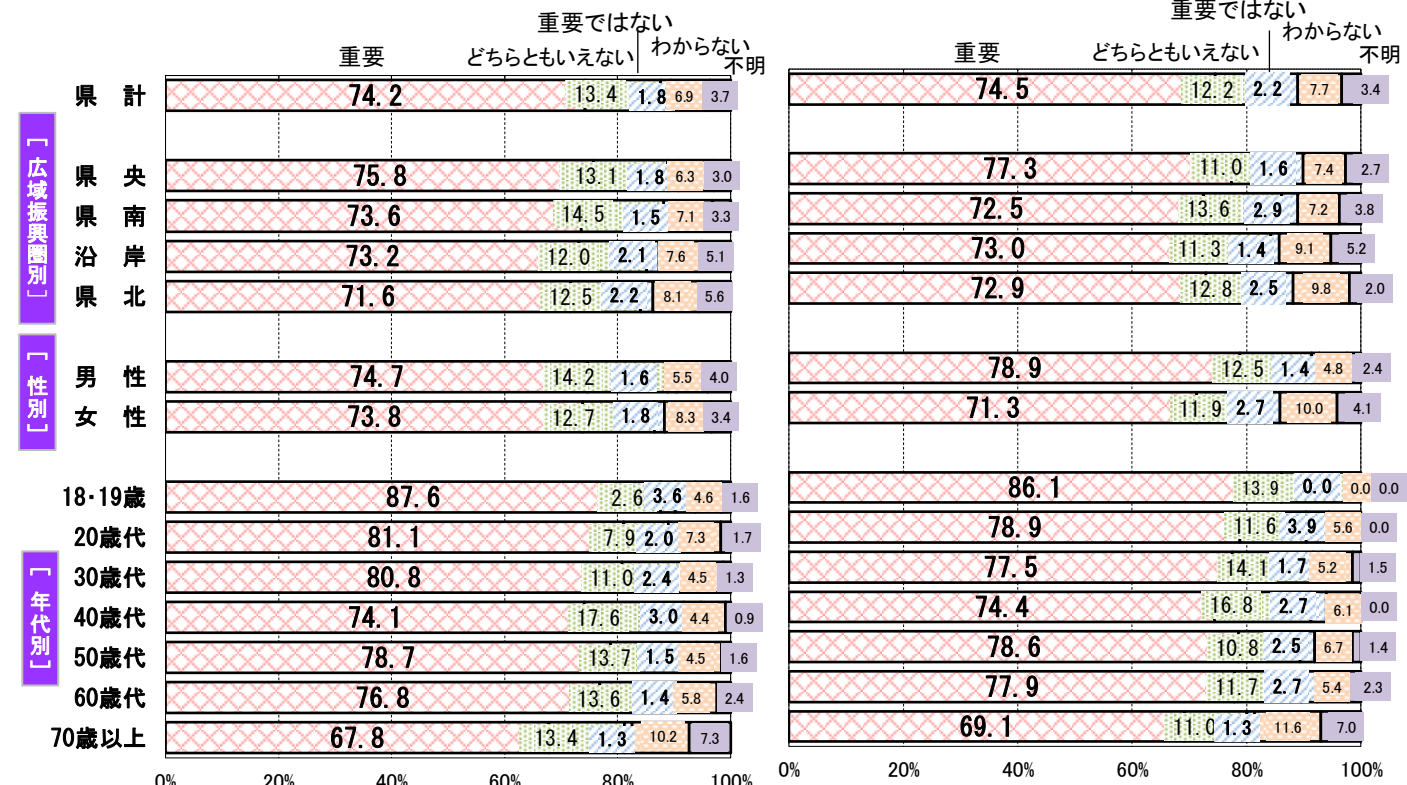
(1) 重要度について

重要が7割台前半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が74.2%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(75.8%)、性別では男性(74.7%)、年代別では18・19歳(87.6%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



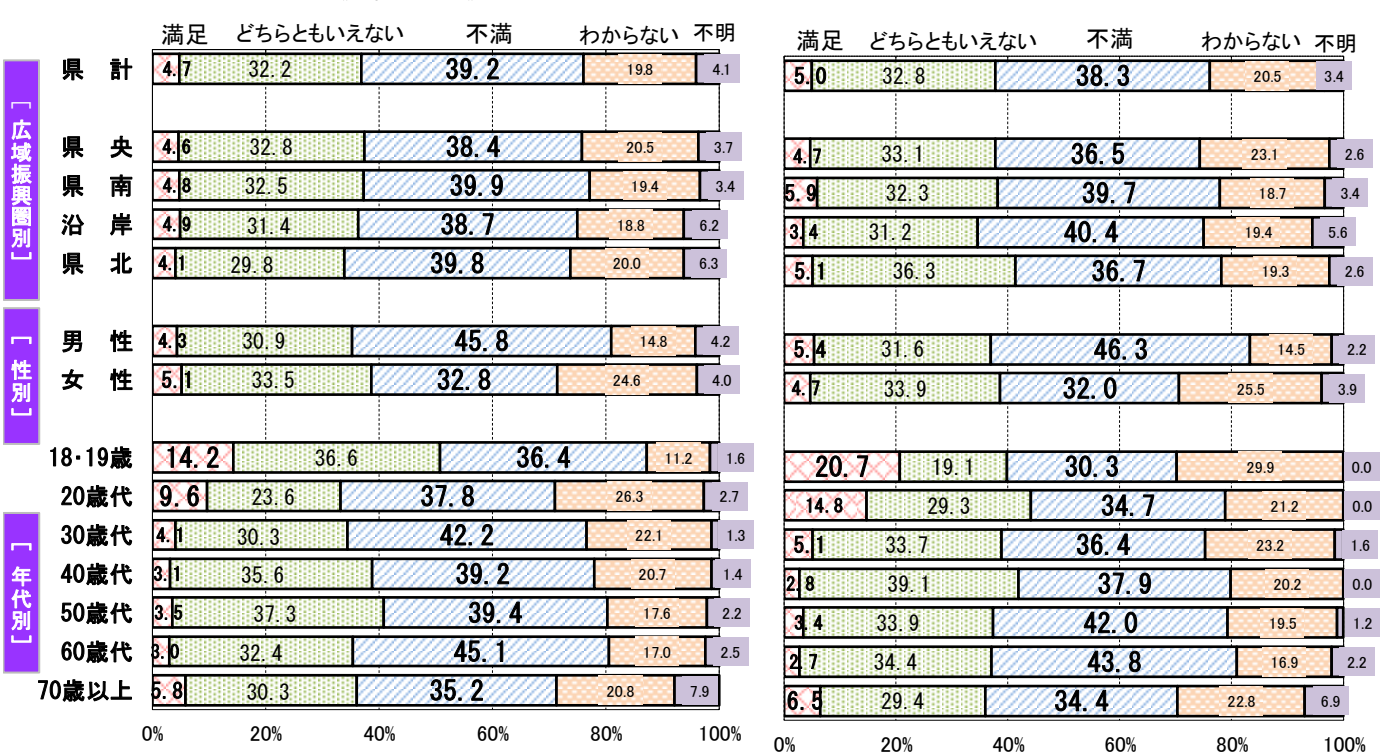
(2) 満足度について

満足が1割未満、不満を大きく下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が4.7%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合39.2%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(4.9%)、性別では女性(5.1%)、年代別では18・19歳(14.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

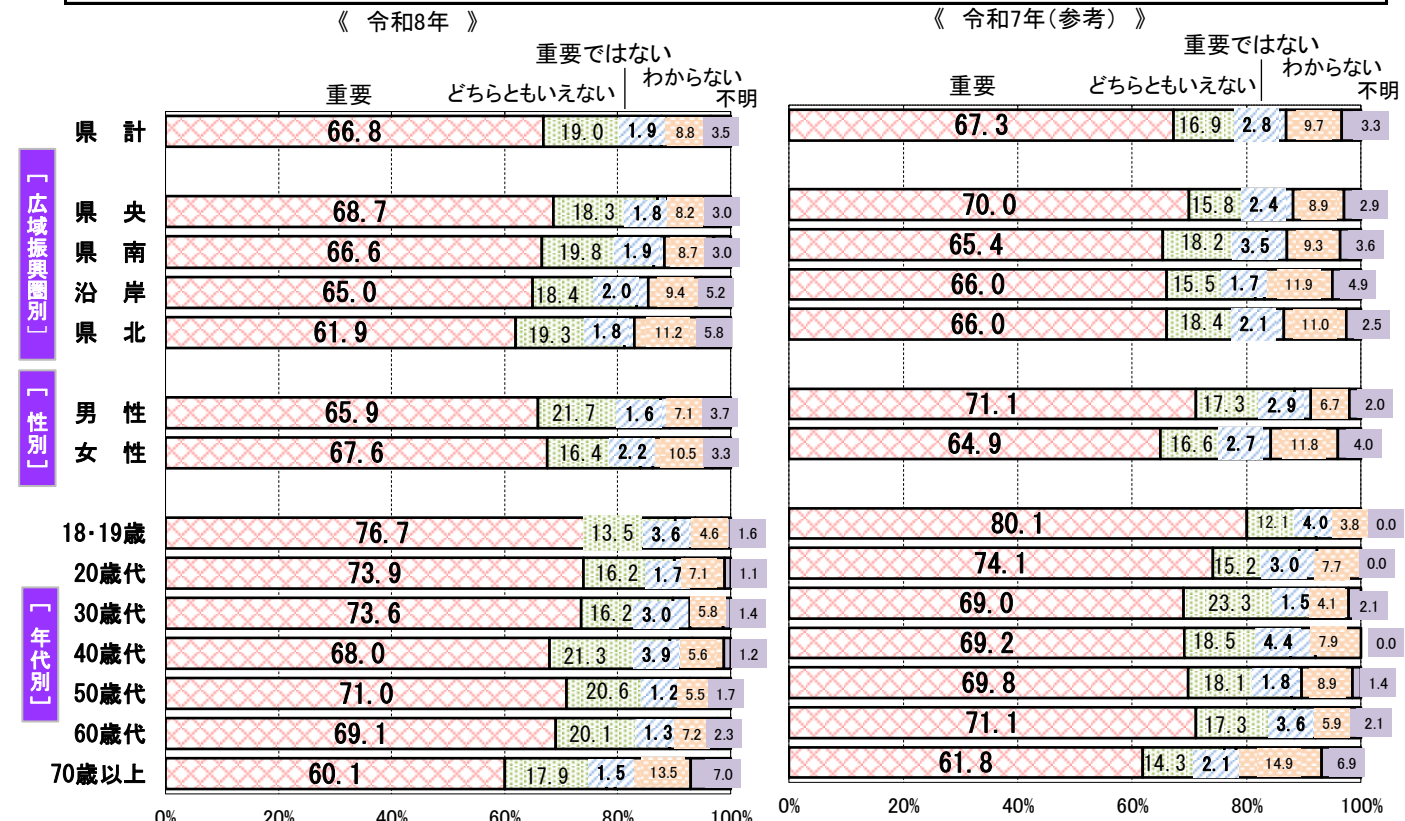


問2－43 消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること。

(1) 重要度について

重要が6割台後半

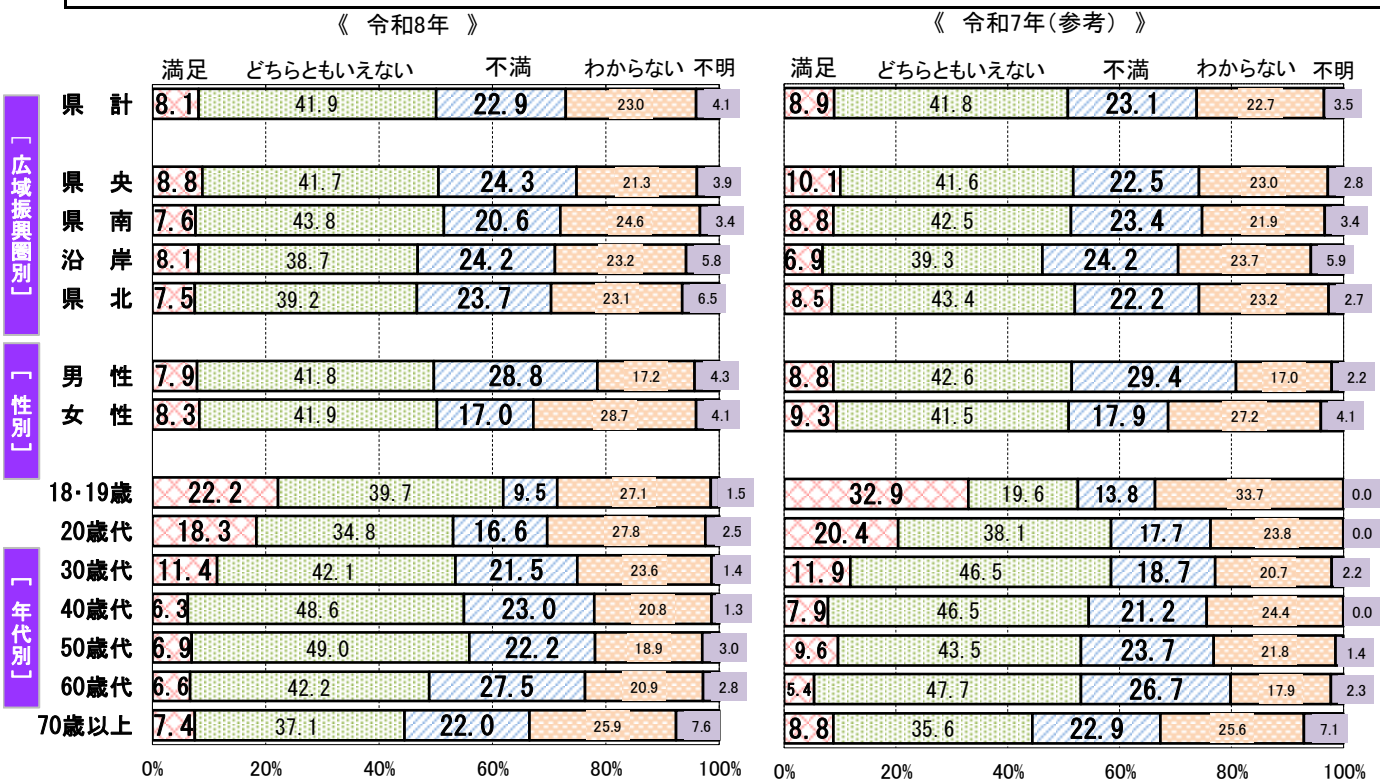
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が66.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(68.7%)、性別では女性(67.6%)、年代別では18・19歳(76.7%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が8.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合22.9%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(8.8%)、性別では女性(8.3%)、年代別では18・19歳(22.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

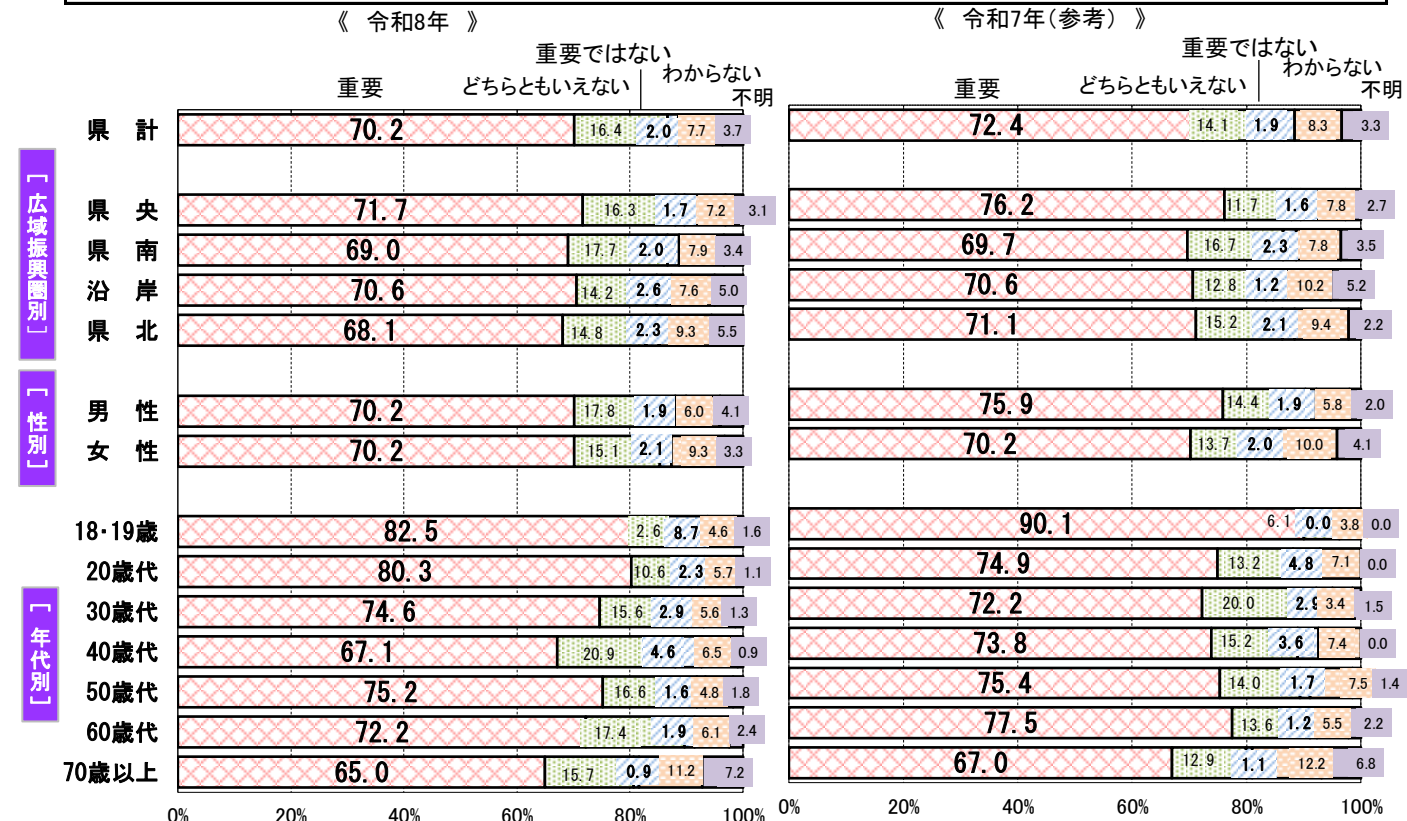


問2-44 本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること。

(1) 重要度について

重要が約7割

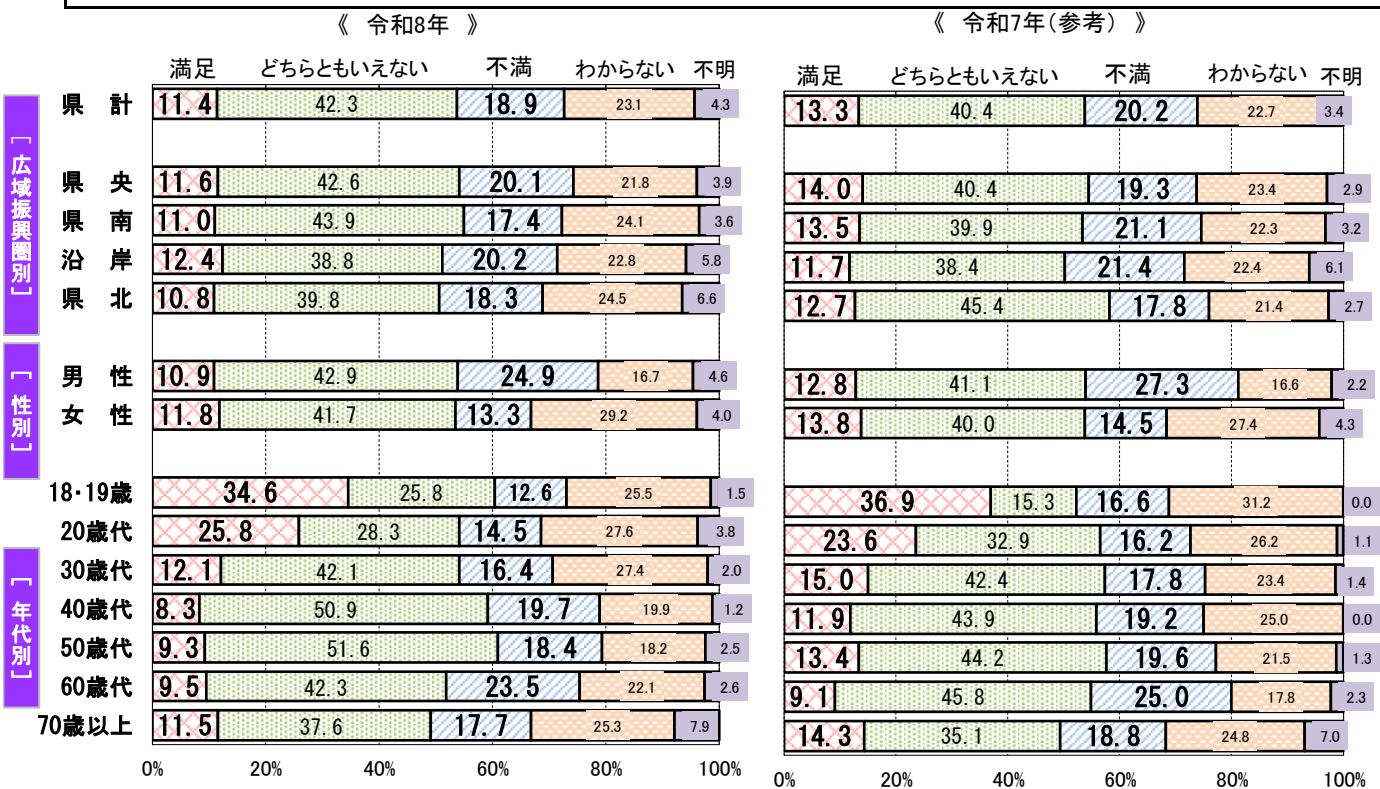
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が70.2%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(71.7%)、年代別では18・19歳(82.5%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約1割、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が11.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合18.9%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(12.4%)、性別では女性(11.8%)、年代別では18・19歳(34.6%)において満足の割合が最も高くなっている。

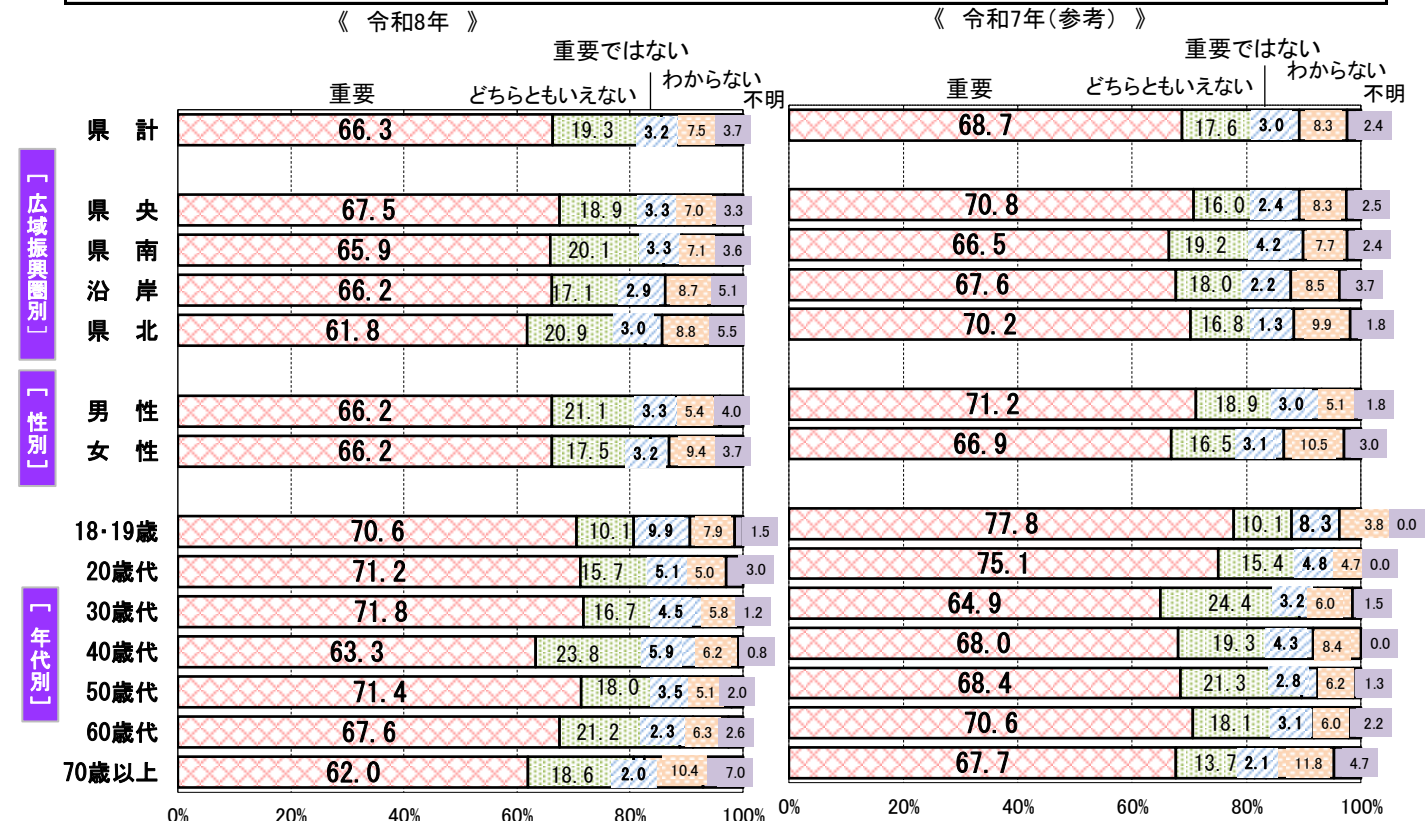


問2－45 生産者や地域住民などとの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること。

(1) 重要度について

重要が6割後半

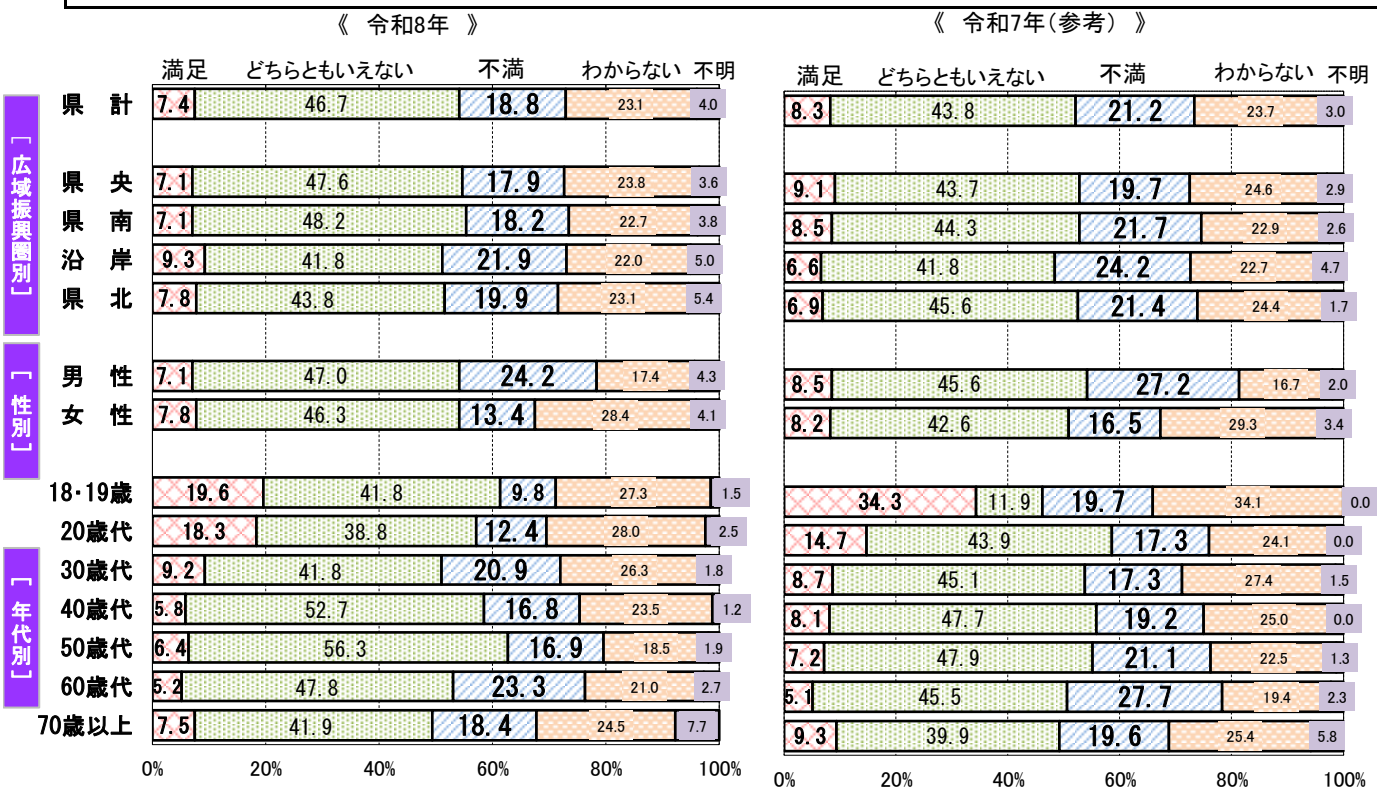
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が66.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合3.2%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(67.5%)、年代別では30歳代(71.8%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割未満、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が7.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合18.8%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(9.3%)、性別では女性(7.8%)、年代別では18・19歳(19.6%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-46 世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること。

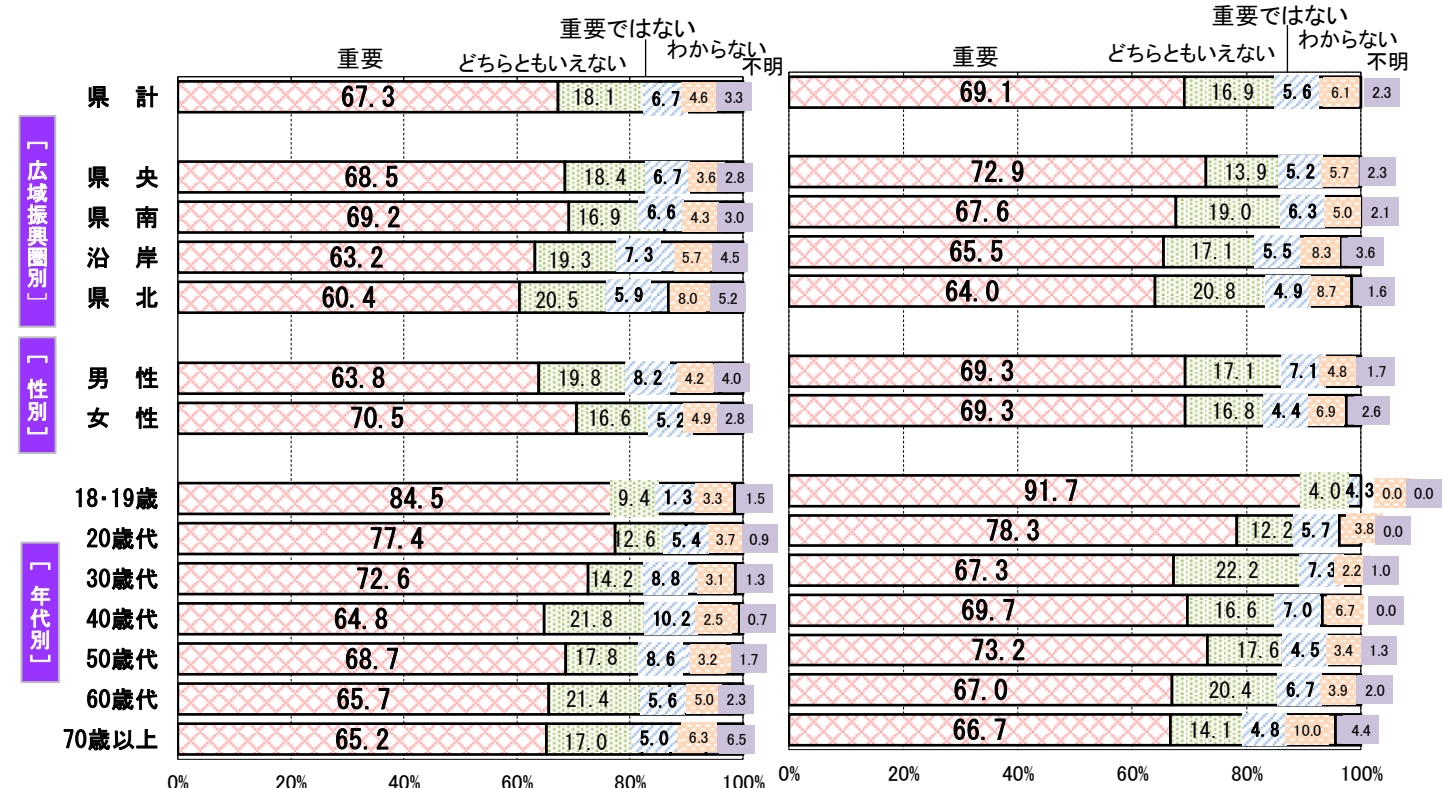
(1) 重要度について

重要が6割台後半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が67.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合6.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(69.2%)、性別では女性(70.5%)、年代別では18・19歳(84.5%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



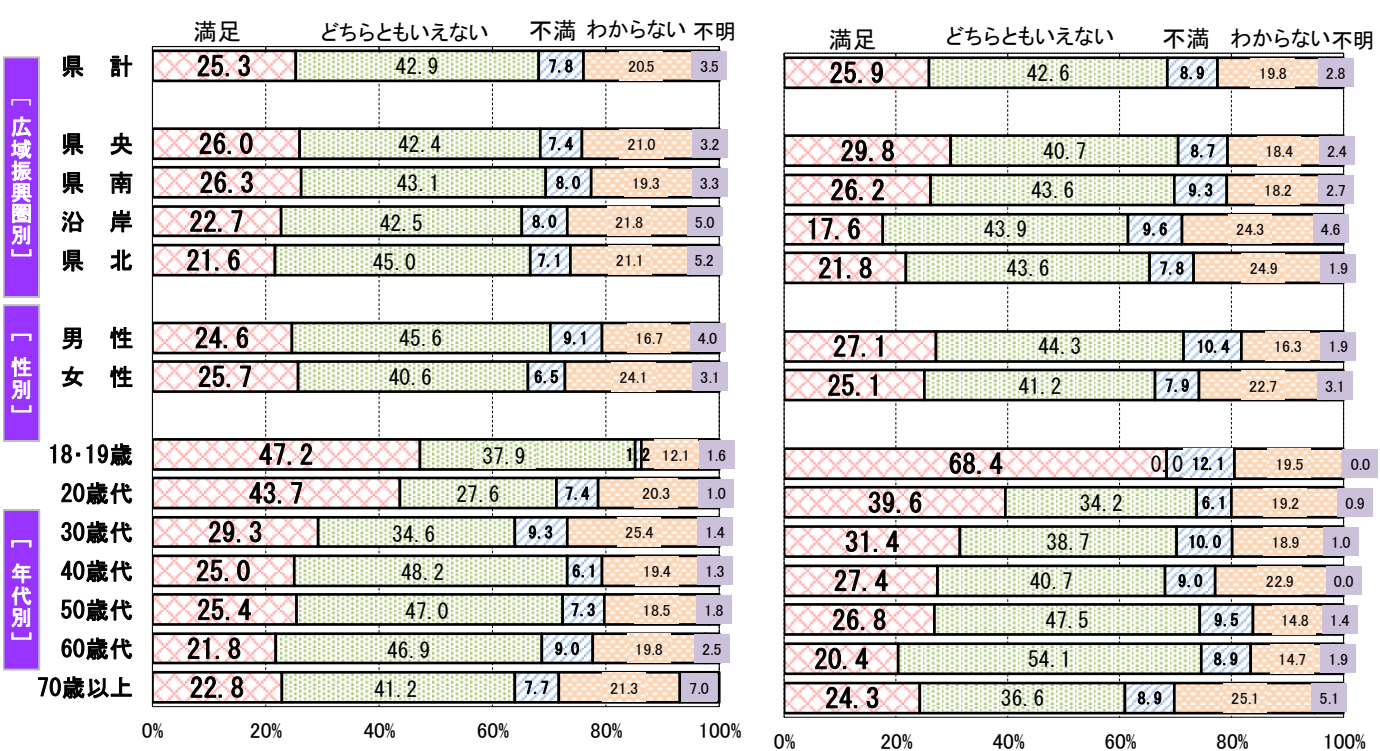
(2) 満足度について

満足が2割台後半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が25.3%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合7.8%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(26.3%)、性別では女性(25.7%)、年代別では18・19歳(47.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

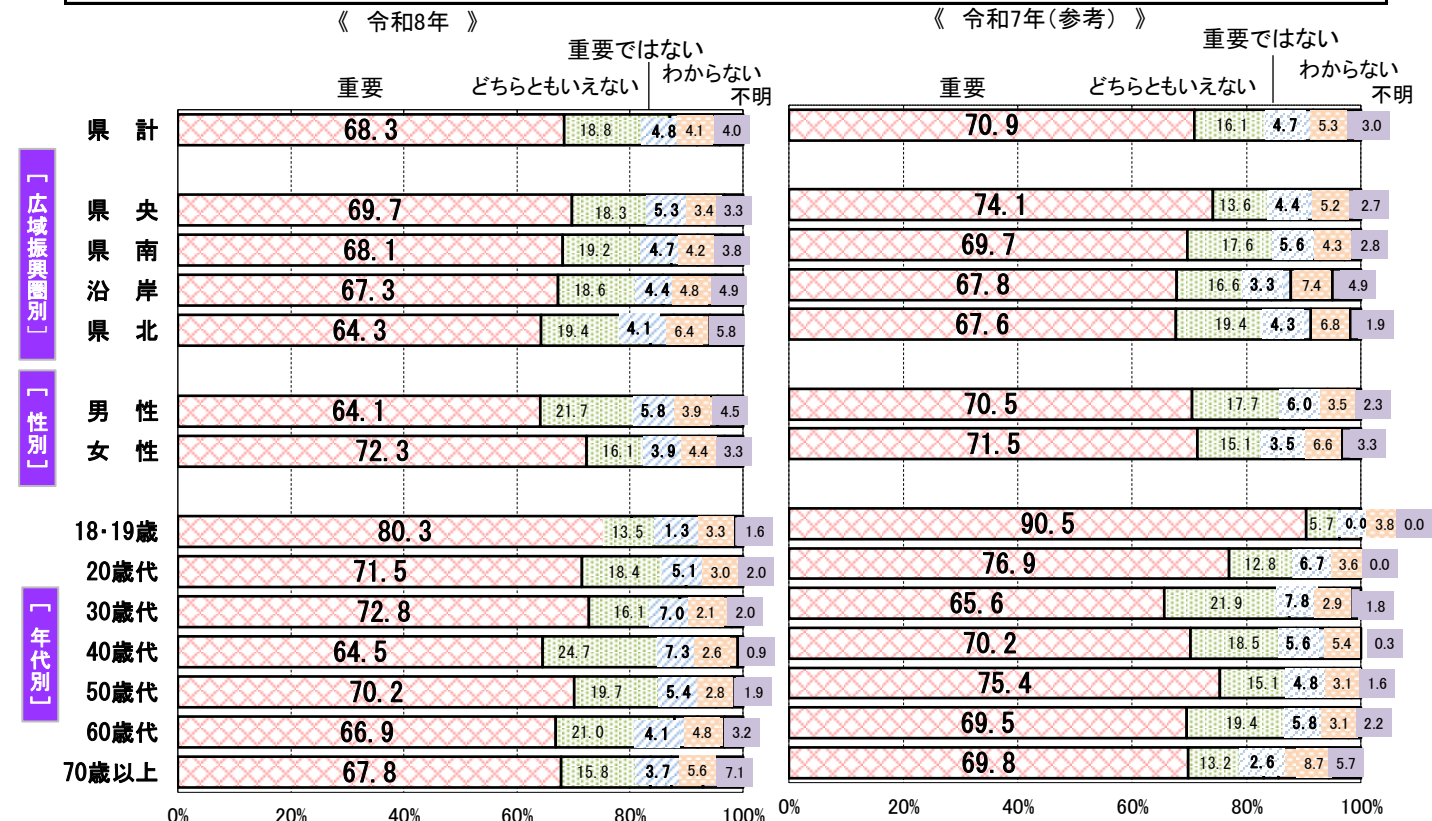


問2-47 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること。

(1) 重要度について

重要が約7割

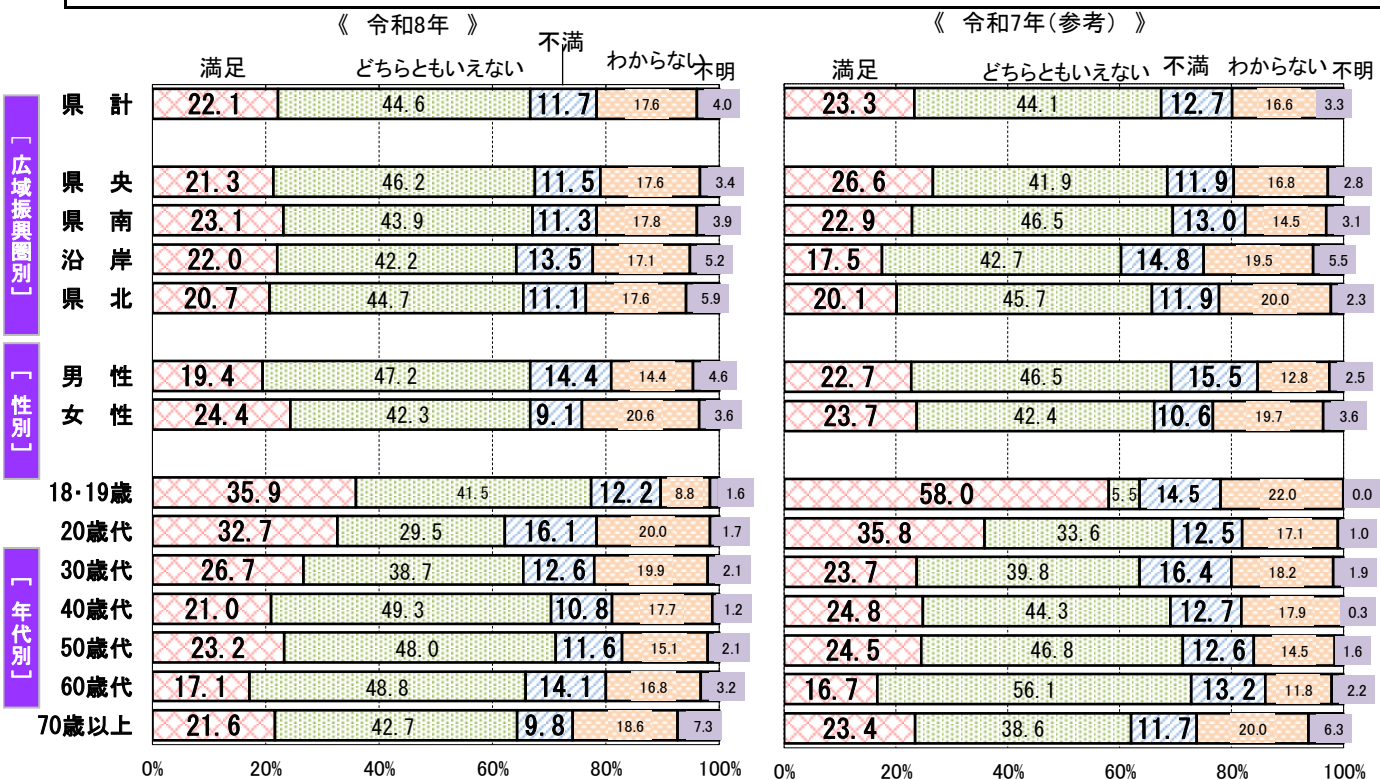
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が68.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(69.7%)、性別では女性(72.3%)、年代別では18・19歳(80.3%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台前半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が22.1%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合11.7%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(23.1%)、性別では女性(24.4%)、年代別では18・19歳(35.9%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-48 大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること。

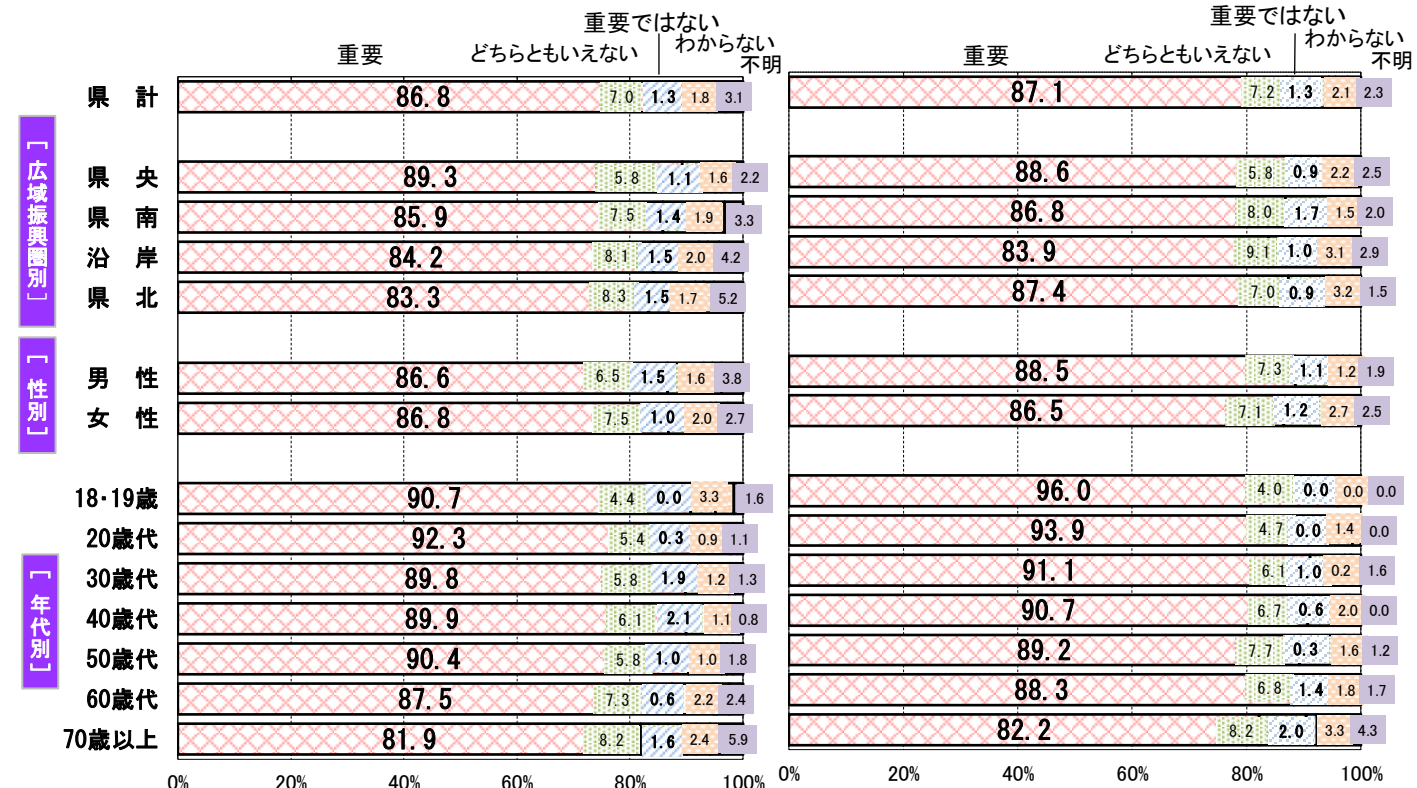
(1) 重要度について

重要が8割台後半

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が86.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(89.3%)、性別では女性(86.8%)、年代別では20歳代(92.3%)において重要の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



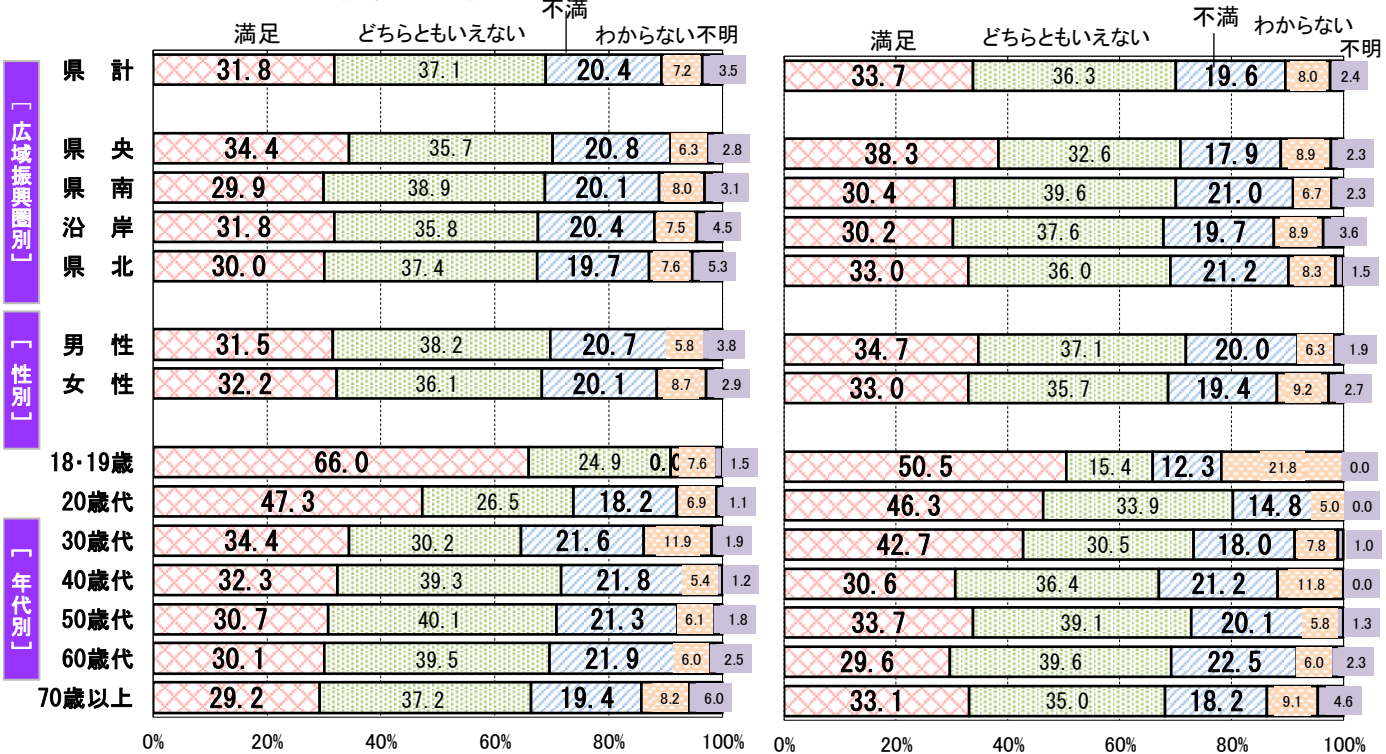
(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が31.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合20.4%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(34.4%)、性別では女性(32.2%)、年代別では18・19歳(66.0%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-49 ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル(資源ごみの分別など)が定着していること。

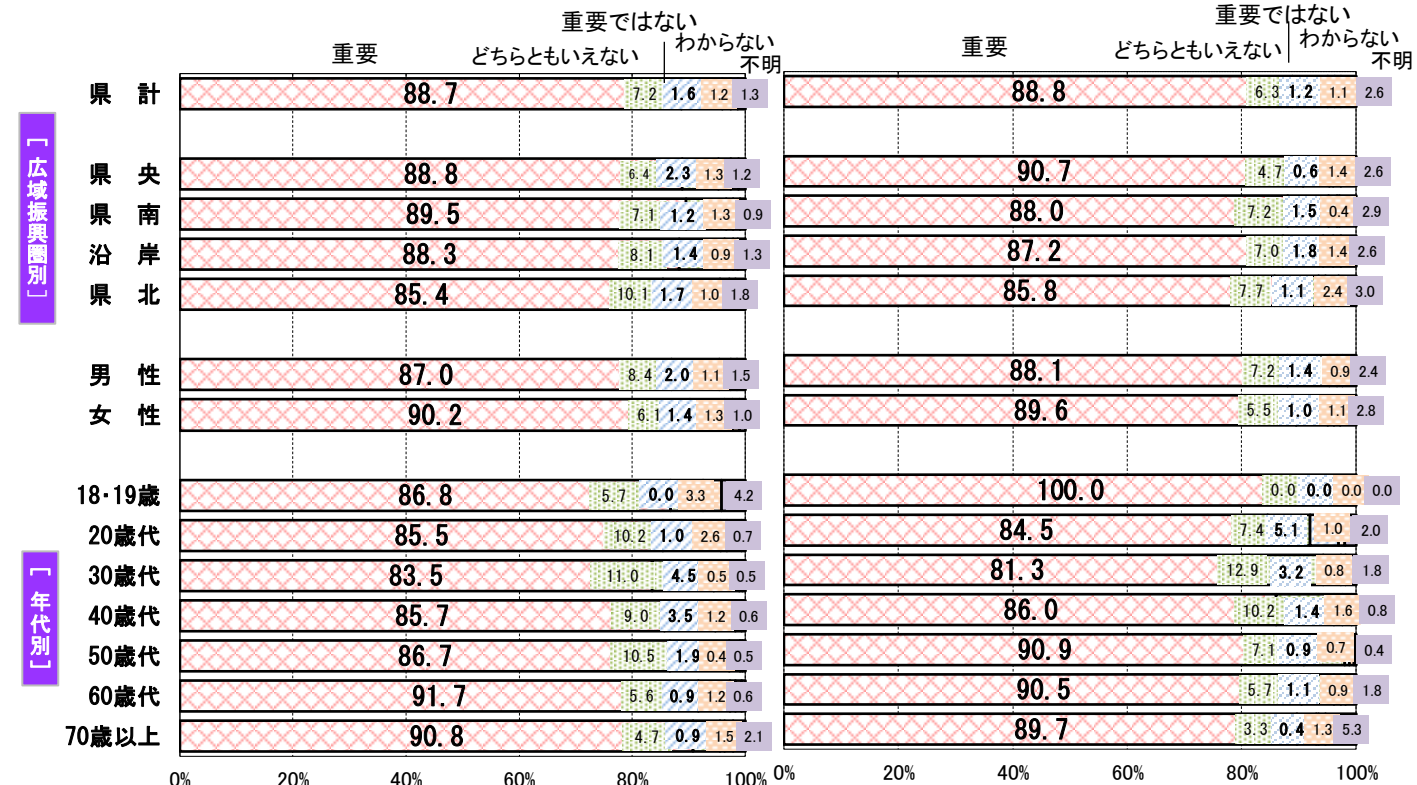
(1) 重要度について

重要が約9割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が88.7%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合1.6%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(89.5%)、性別では女性(90.2%)、年代別では60歳代(91.7%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



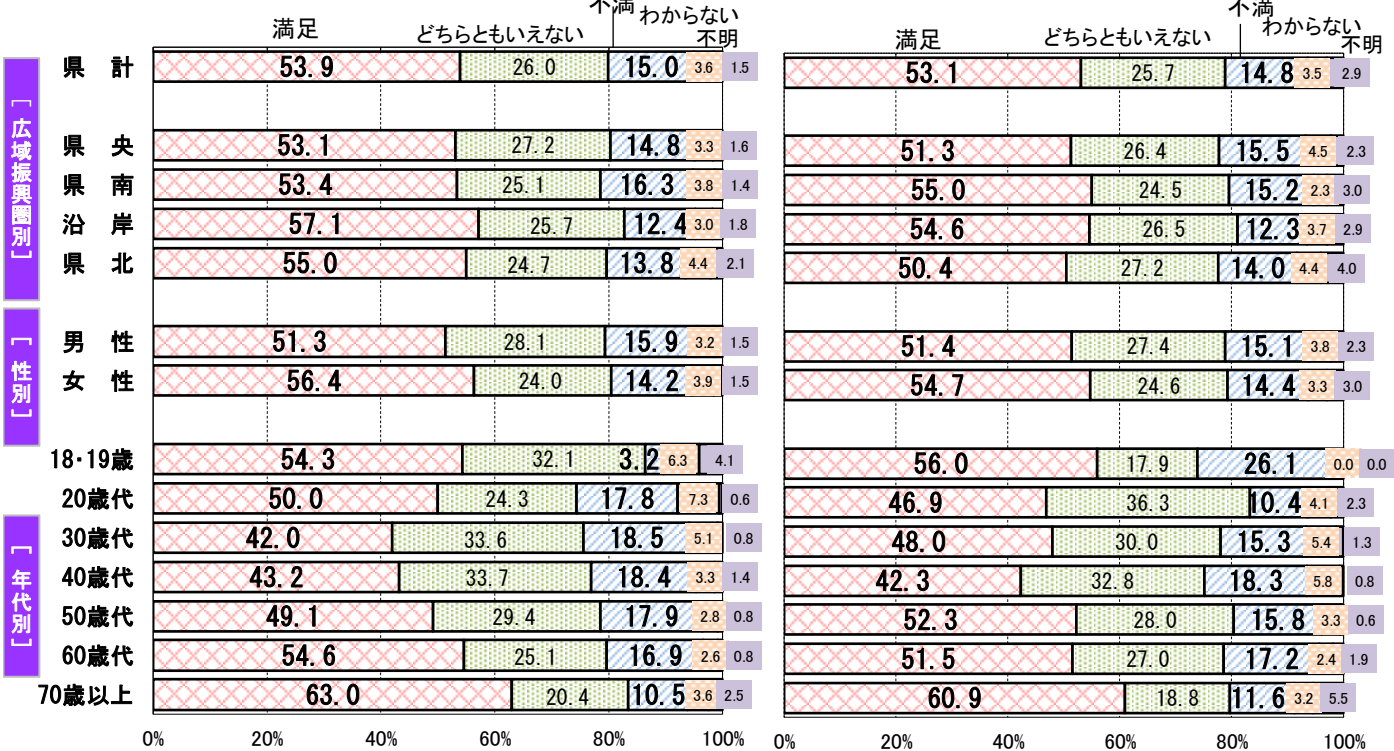
(2) 満足度について

満足が5割台前半、不満を大きく上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が53.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合15.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(57.1%)、性別では女性(56.4%)、年代別では70歳以上(63.0%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



問2-50 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること。

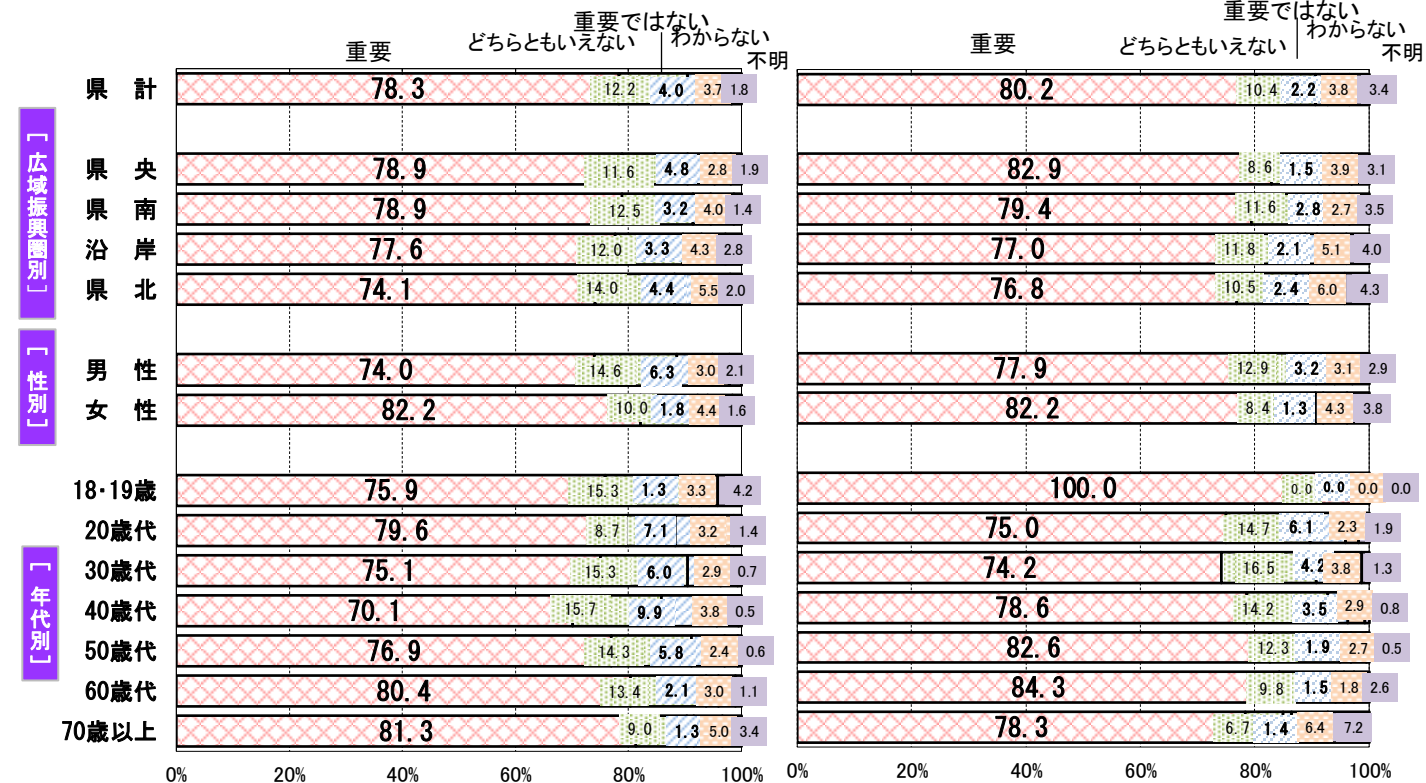
(1) 重要度について

重要が約8割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が78.3%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(78.9%)及び県南(78.9%)、性別では女性(82.2%)、年代別では70歳以上(81.3%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



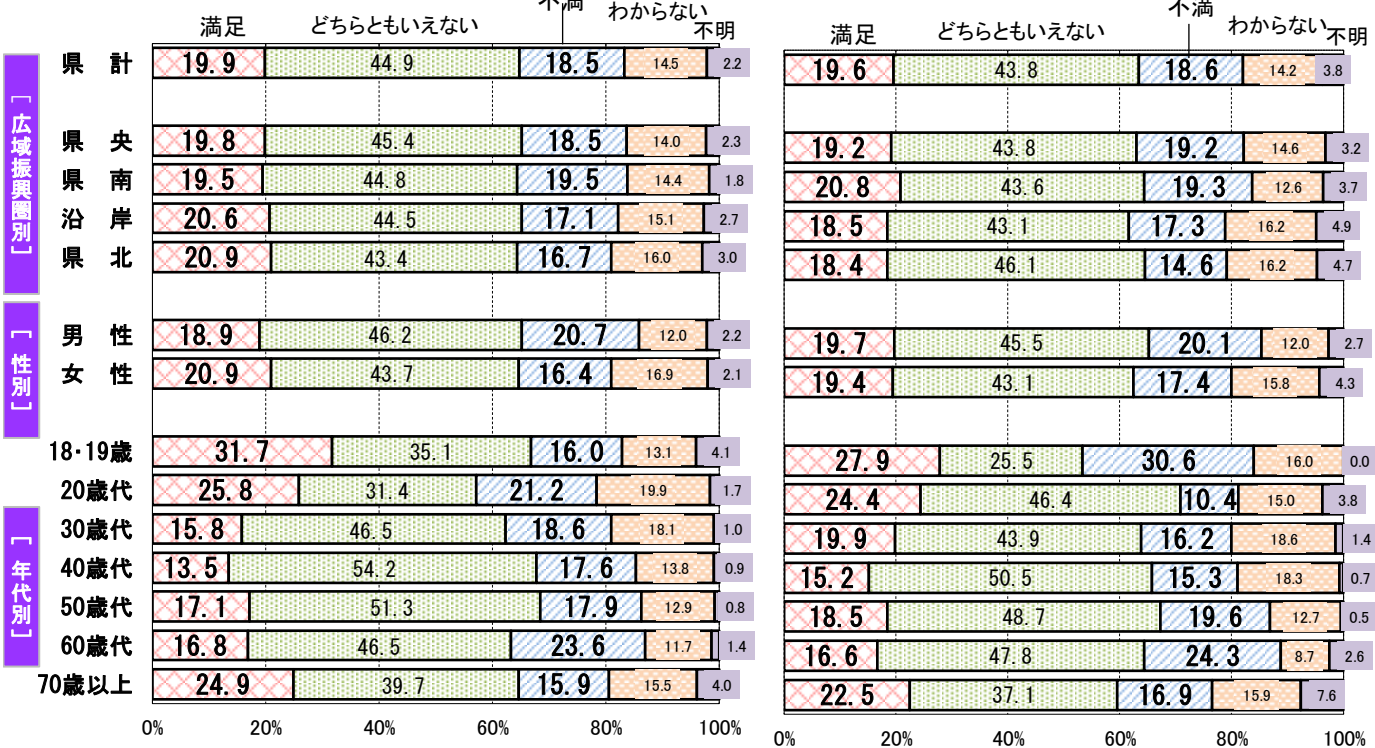
(2) 満足度について

満足が約2割、不満とほとんど差はない

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が19.9%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合18.5%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(20.9%)、性別では女性(20.9%)、年代別では18・19歳(31.7%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

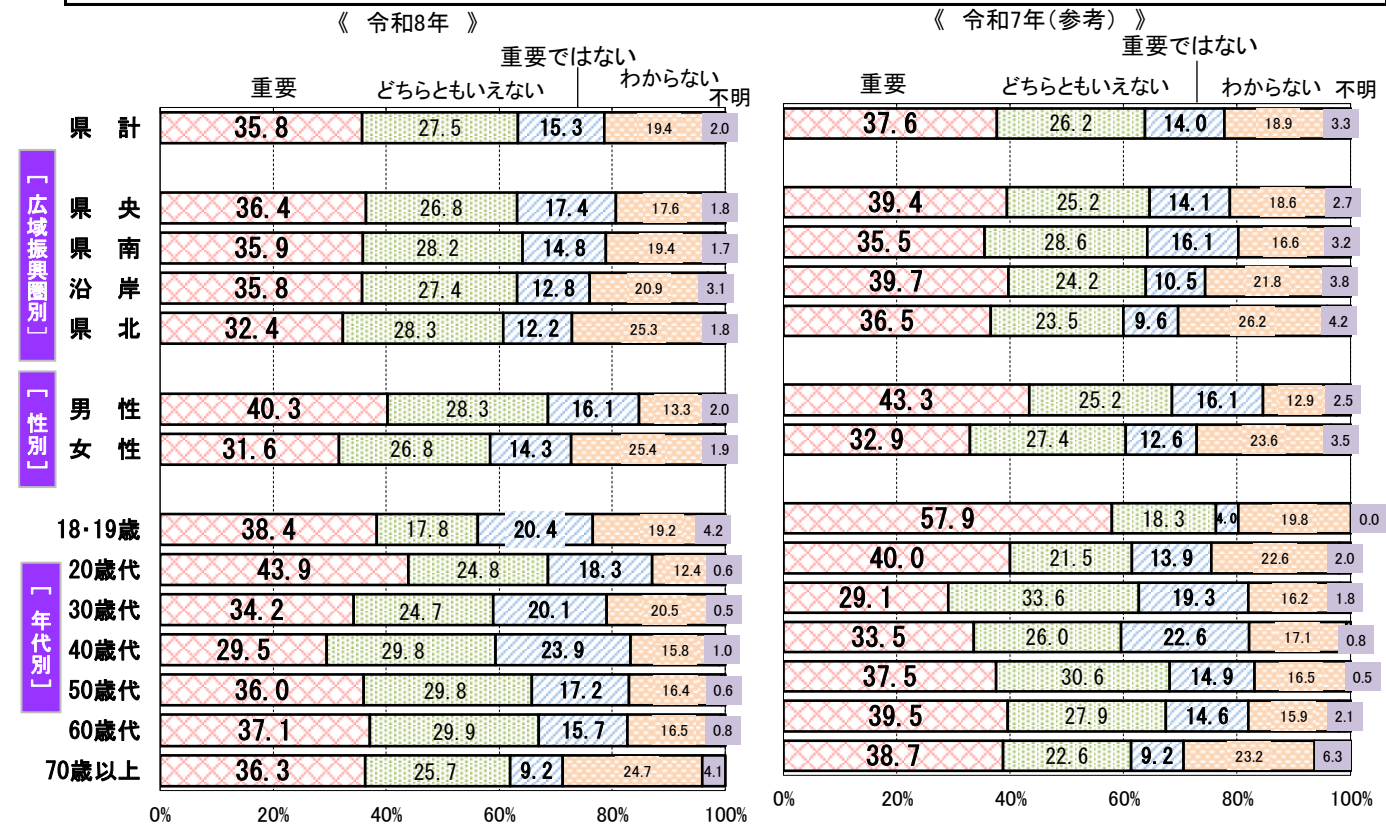


問2-51 国際リニアコライダー(ILC)などの国際研究拠点の形成を見据えた、外国人研究者等の受入環境等の整備や新たな産業振興の取組が行われていること。

(1) 重要度について

重要が3割台後半

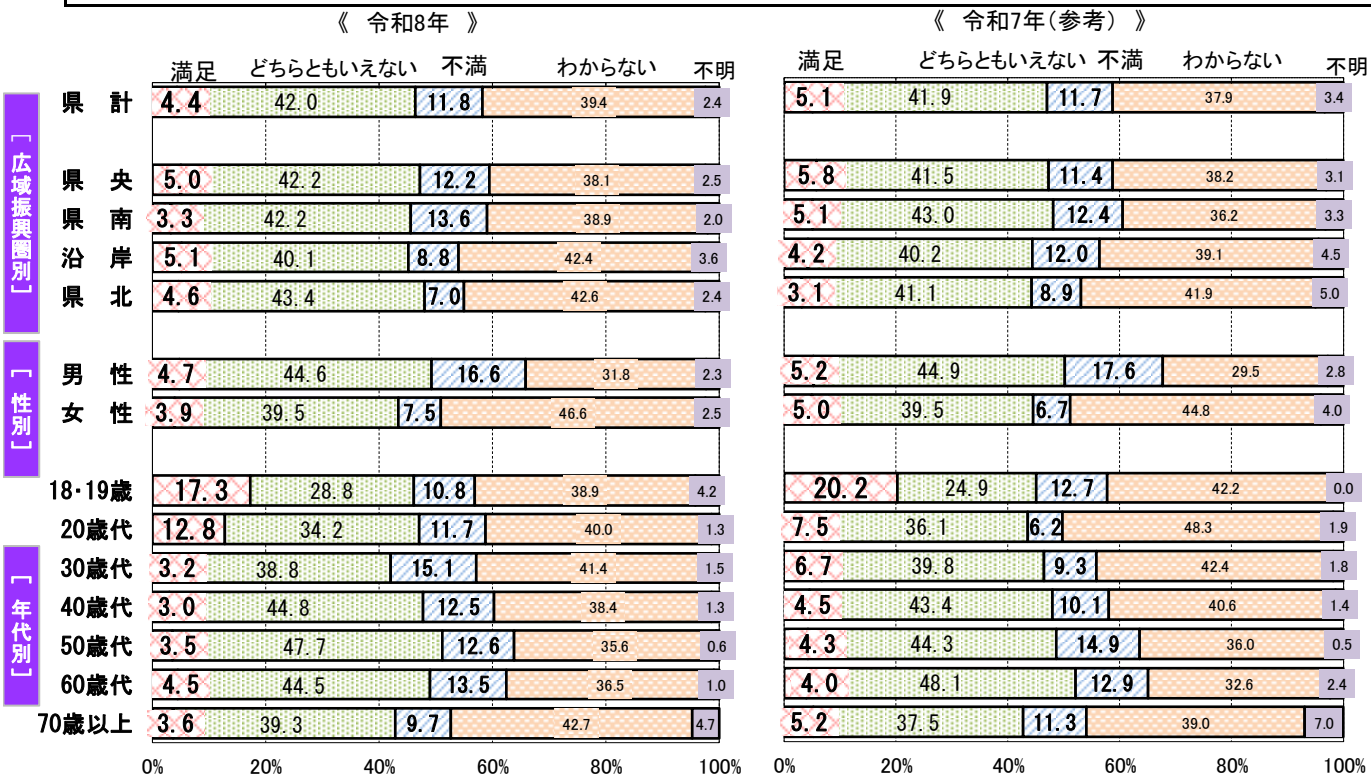
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が35.8%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合15.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(36.4%)、性別では男性(40.3%)、年代別では20歳代(43.9%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割未満、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が4.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合11.8%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(5.1%)、性別では男性(4.7%)、年代別では18・19歳(17.3%)において満足の割合が最も高くなっている。



問2-52 インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること。

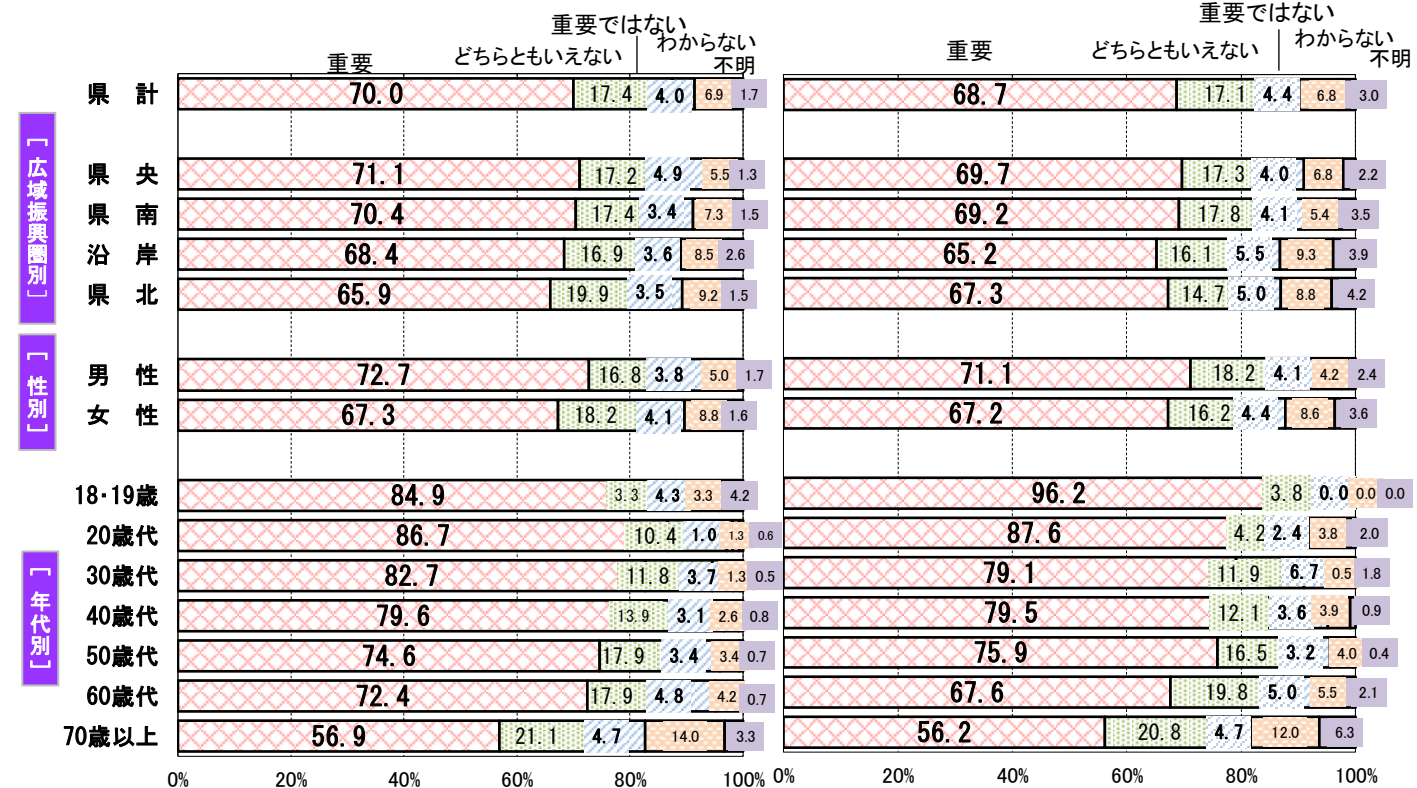
(1) 重要度について

重要が7割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が70.0%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合4.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(71.1%)、性別では男性(72.7%)、年代別では20歳代(86.7%)において重要な割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》



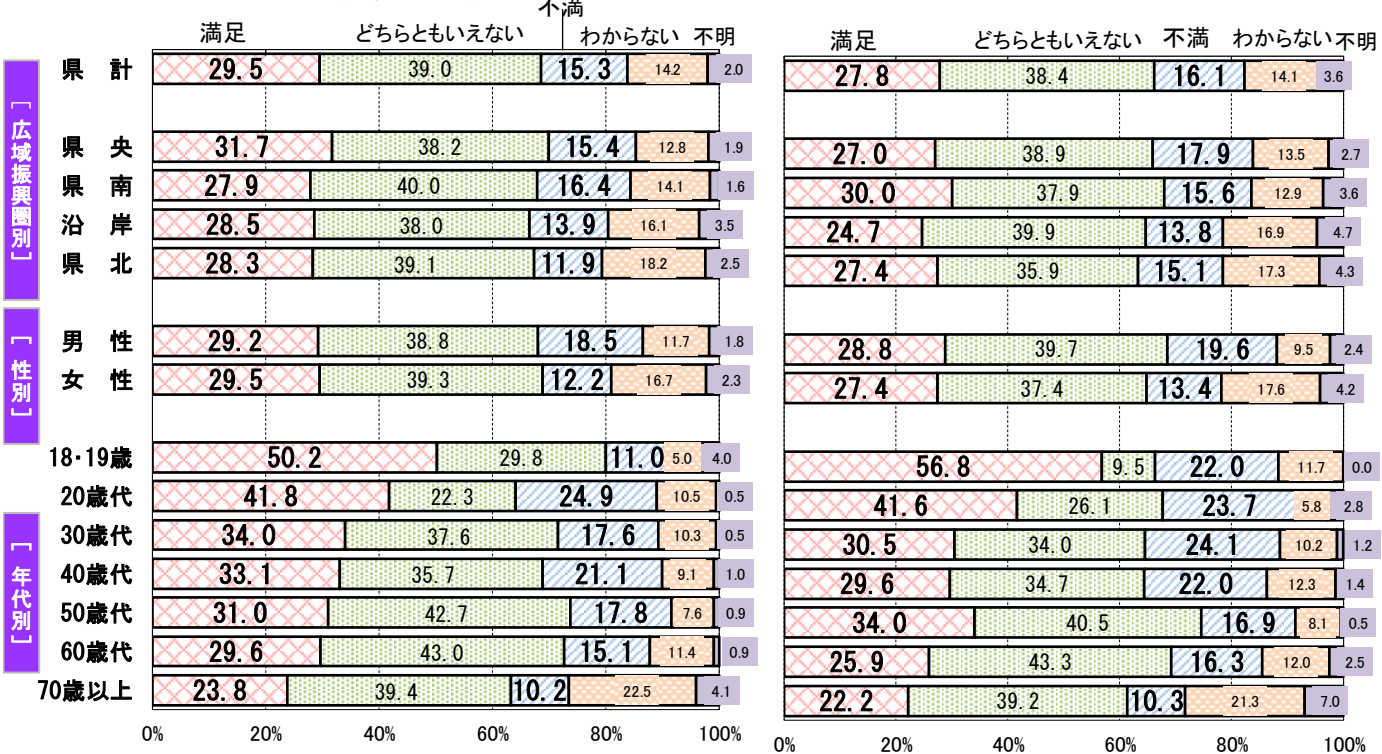
(2) 満足度について

満足が約3割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が29.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合15.3%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(31.7%)、性別では女性(29.5%)、年代別では18・19歳(50.2%)において満足の割合が最も高くなっている。

《 令和8年 》

《 令和7年(参考) 》

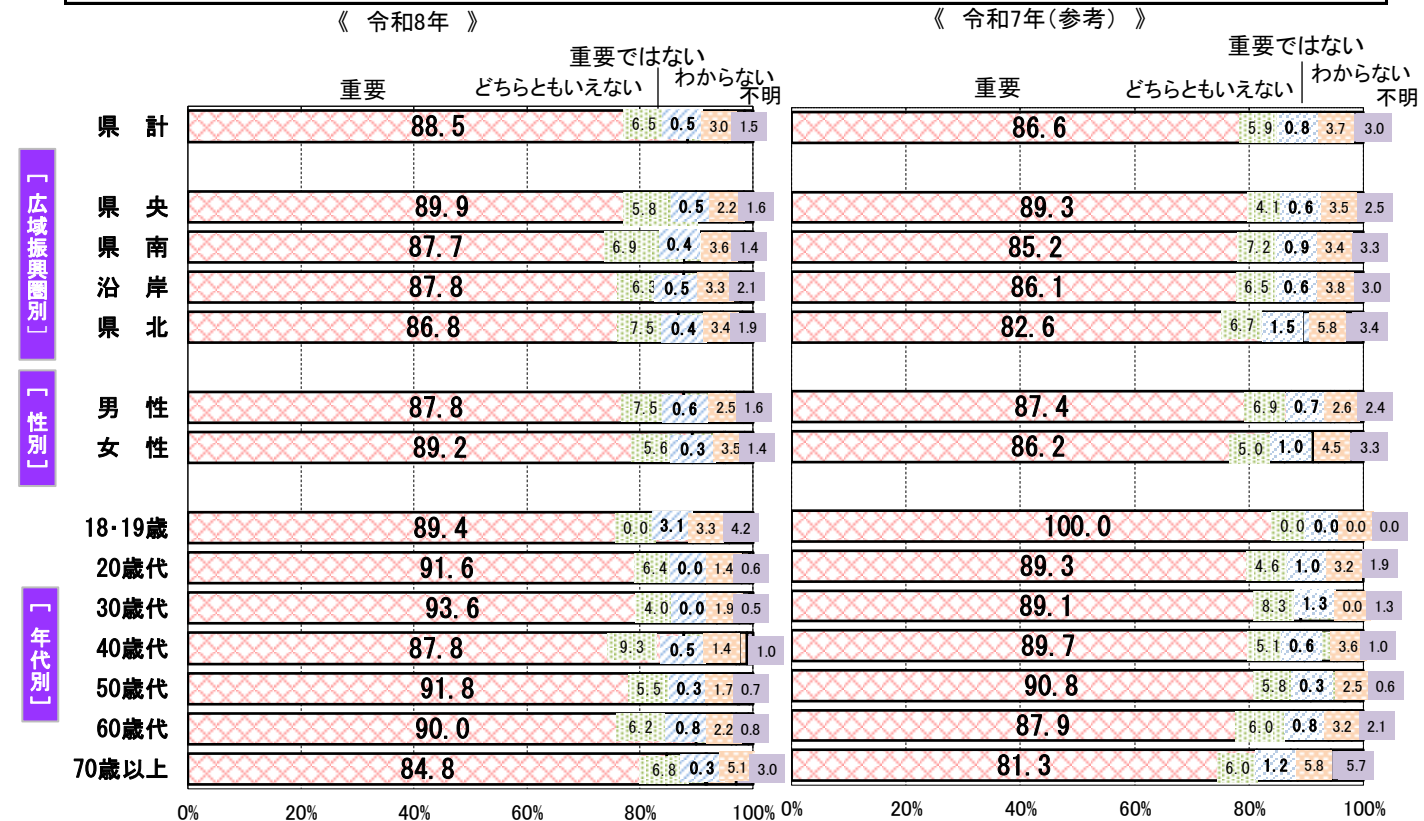


問2-53 防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること。

(1) 重要度について

重要が約9割

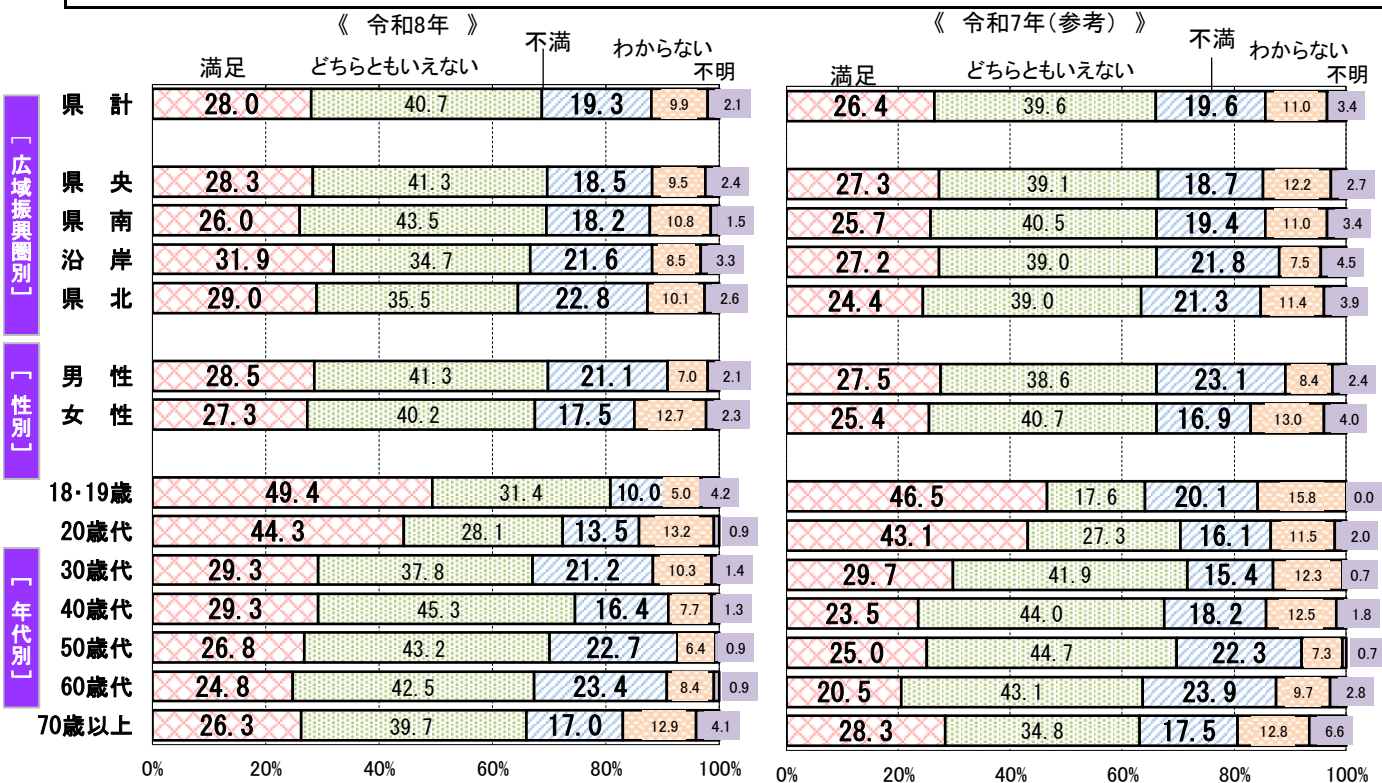
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が88.5%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合0.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(89.9%)、性別では女性(89.2%)、年代別では30歳代(93.6%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割台後半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が28.0%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合19.3%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(31.9%)、性別では男性(28.5%)、年代別では18・19歳(49.4%)において満足の割合が最も高くなっている。

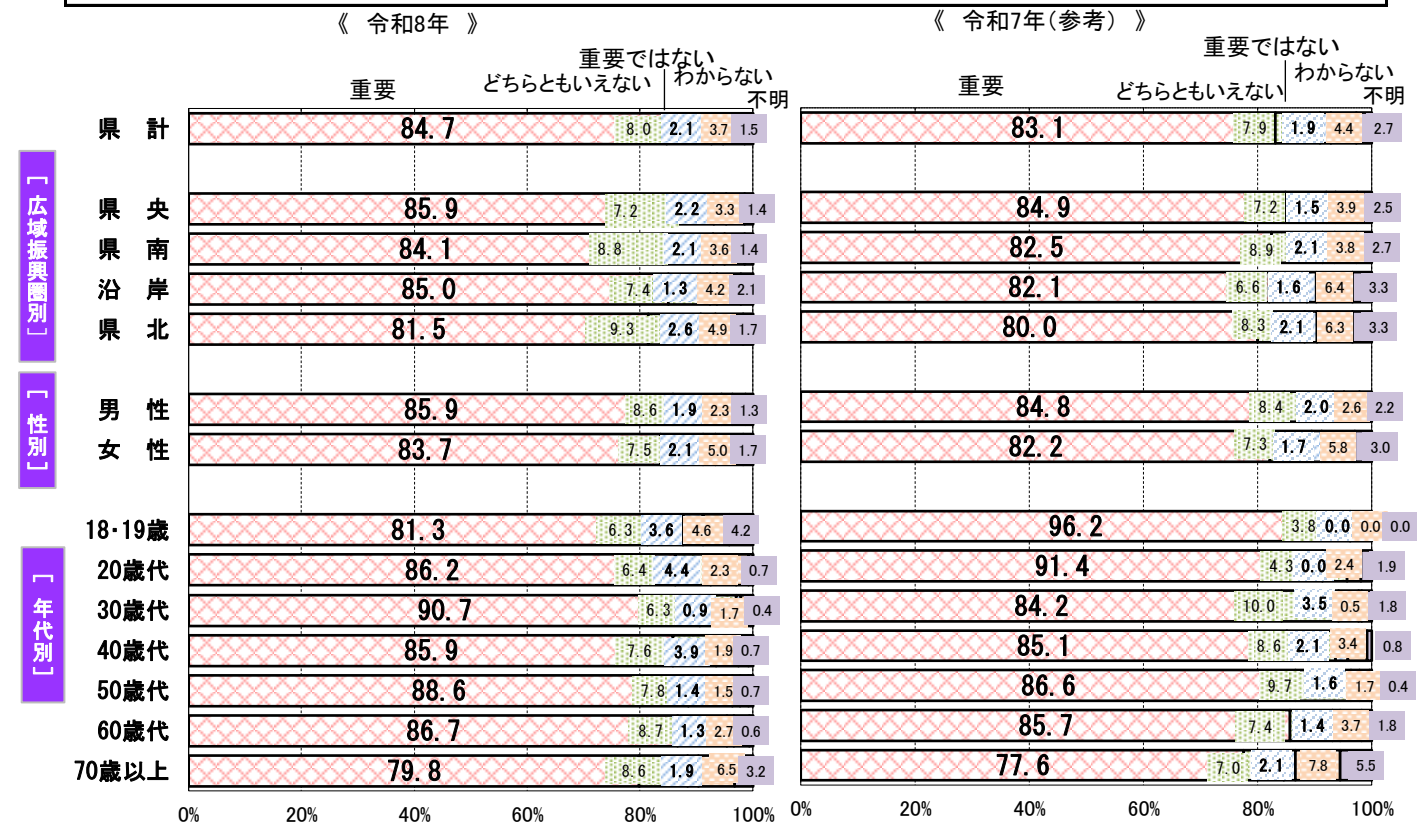


問2-54 高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること。

(1) 重要度について

重要が8割前半

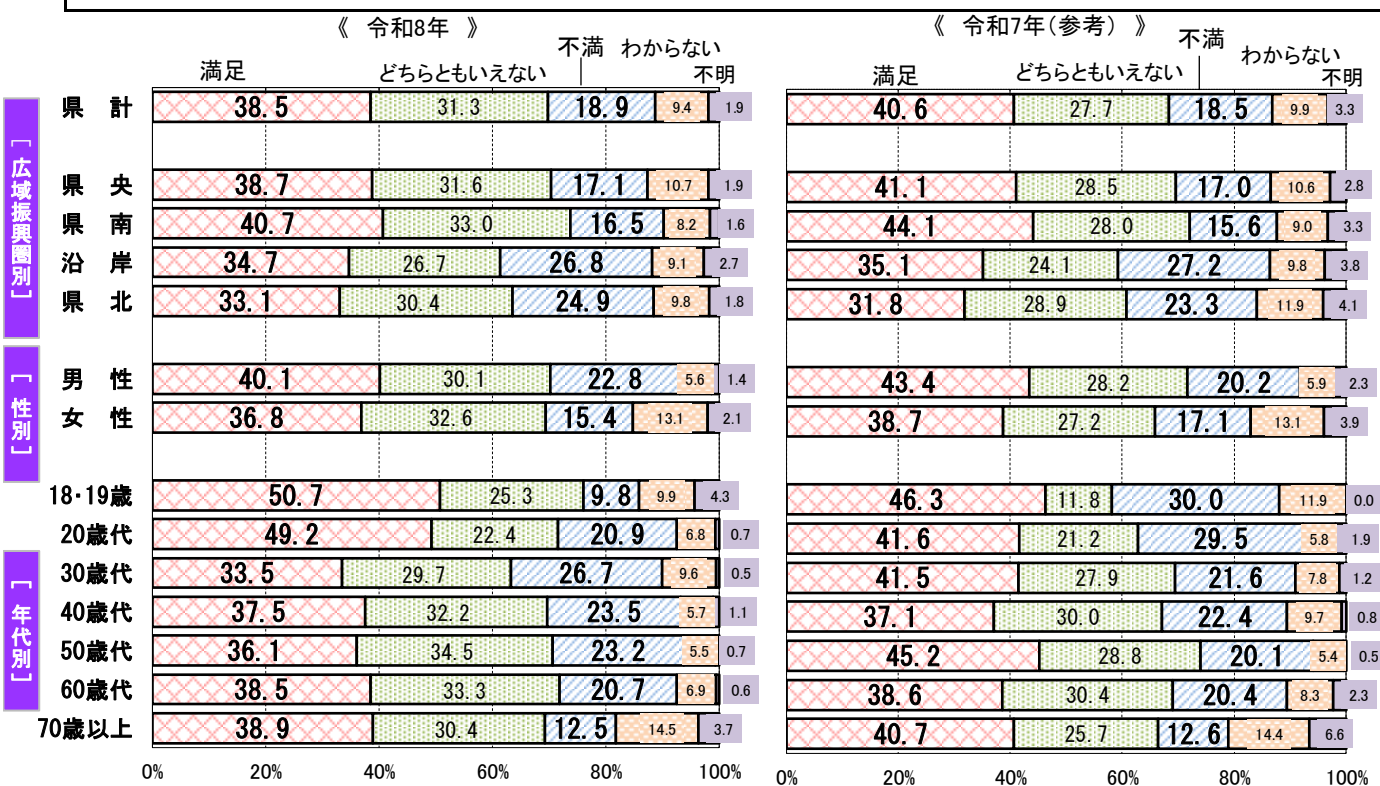
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が84.7%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(85.9%)、性別では男性(85.9%)、年代別では30歳代(90.7%)において重要な割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が約4割、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が38.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合18.9%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(40.7%)、性別では男性(40.1%)、年代別では18・19歳(50.7%)において満足の割合が最も高くなっている。

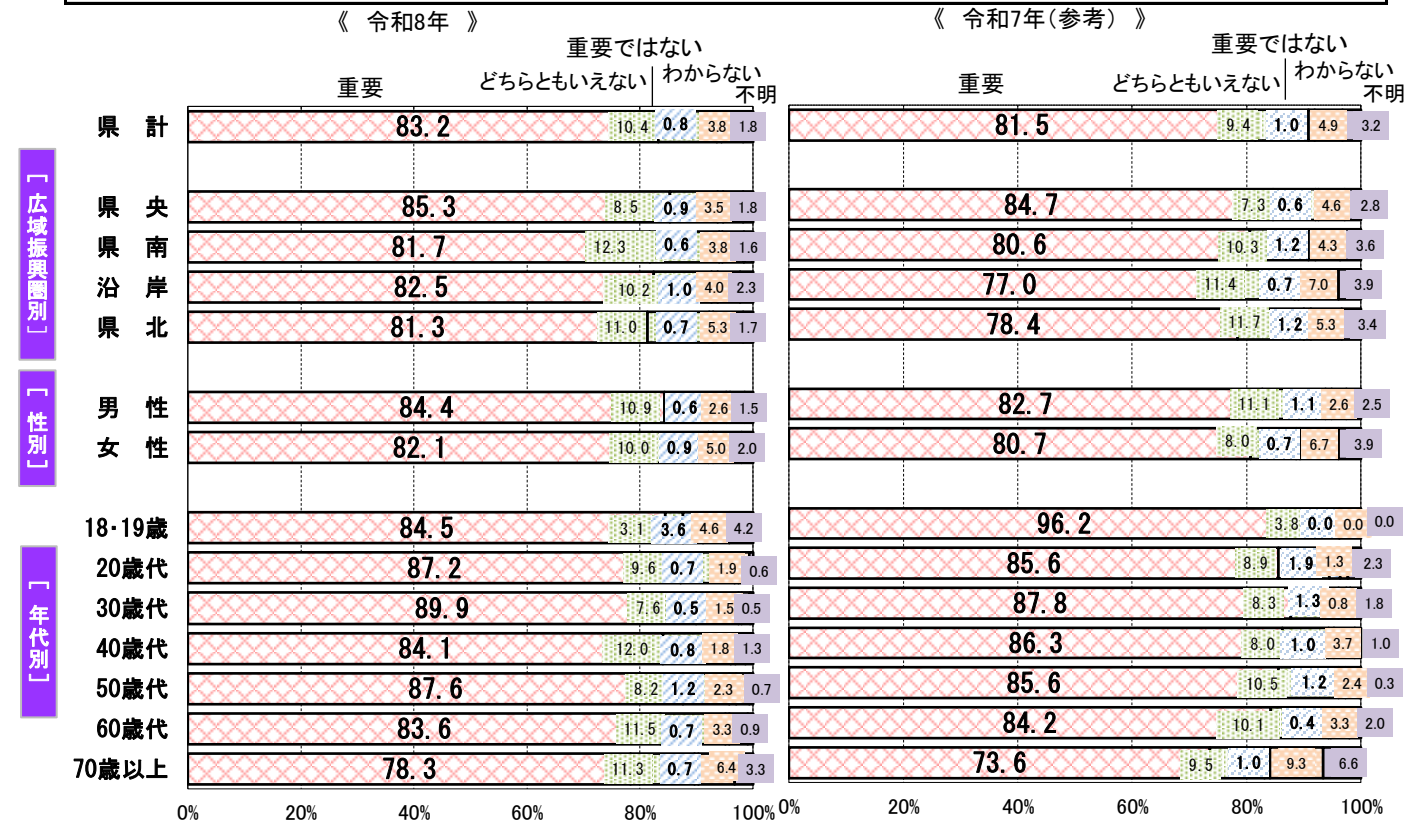


問2-55 道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること。

(1) 重要度について

重要が8割前半

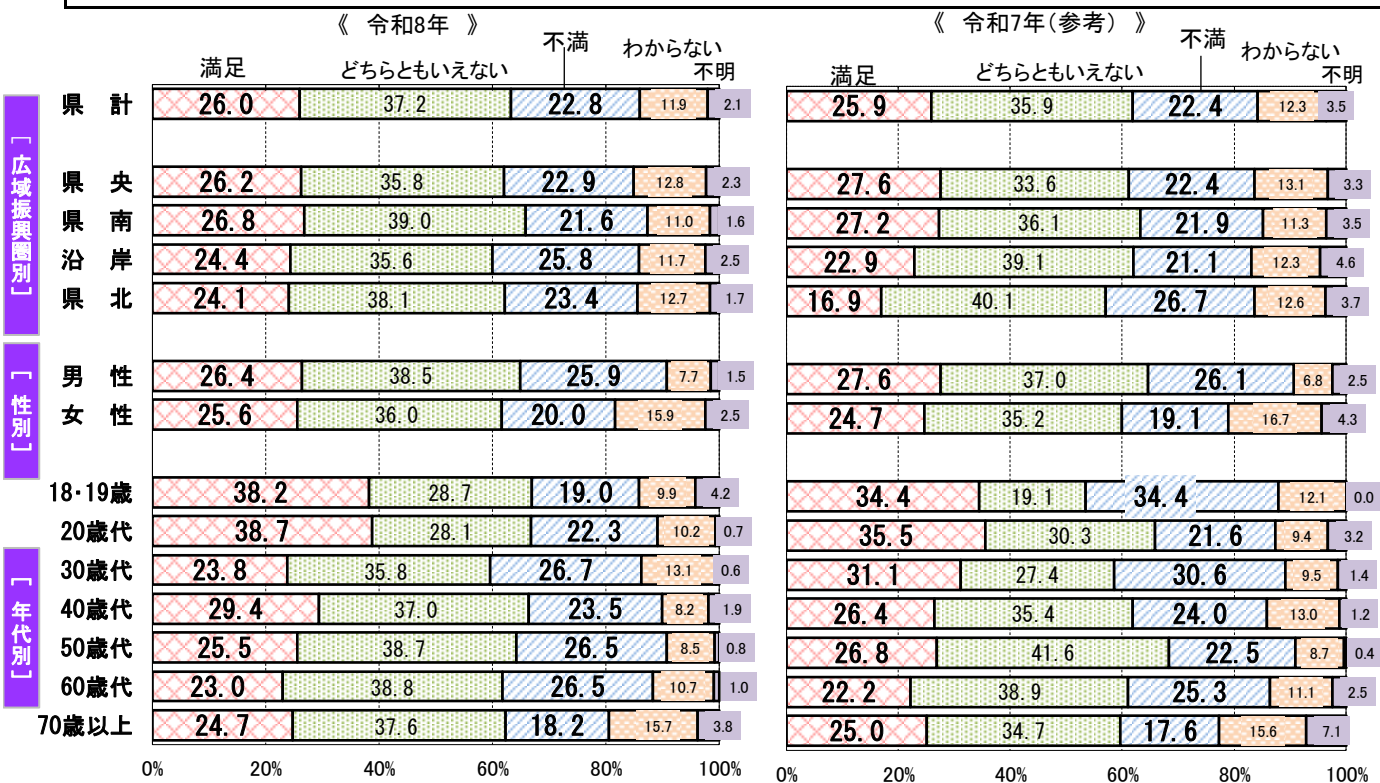
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が83.2%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合0.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(85.3%)、性別では男性(84.4%)、年代別では30歳代(89.9%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が2割後半、不満を若干上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が26.0%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合22.8%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(26.8%)、性別では男性(26.4%)、年代別では20歳代(38.7%)において満足の割合が最も高くなっている。

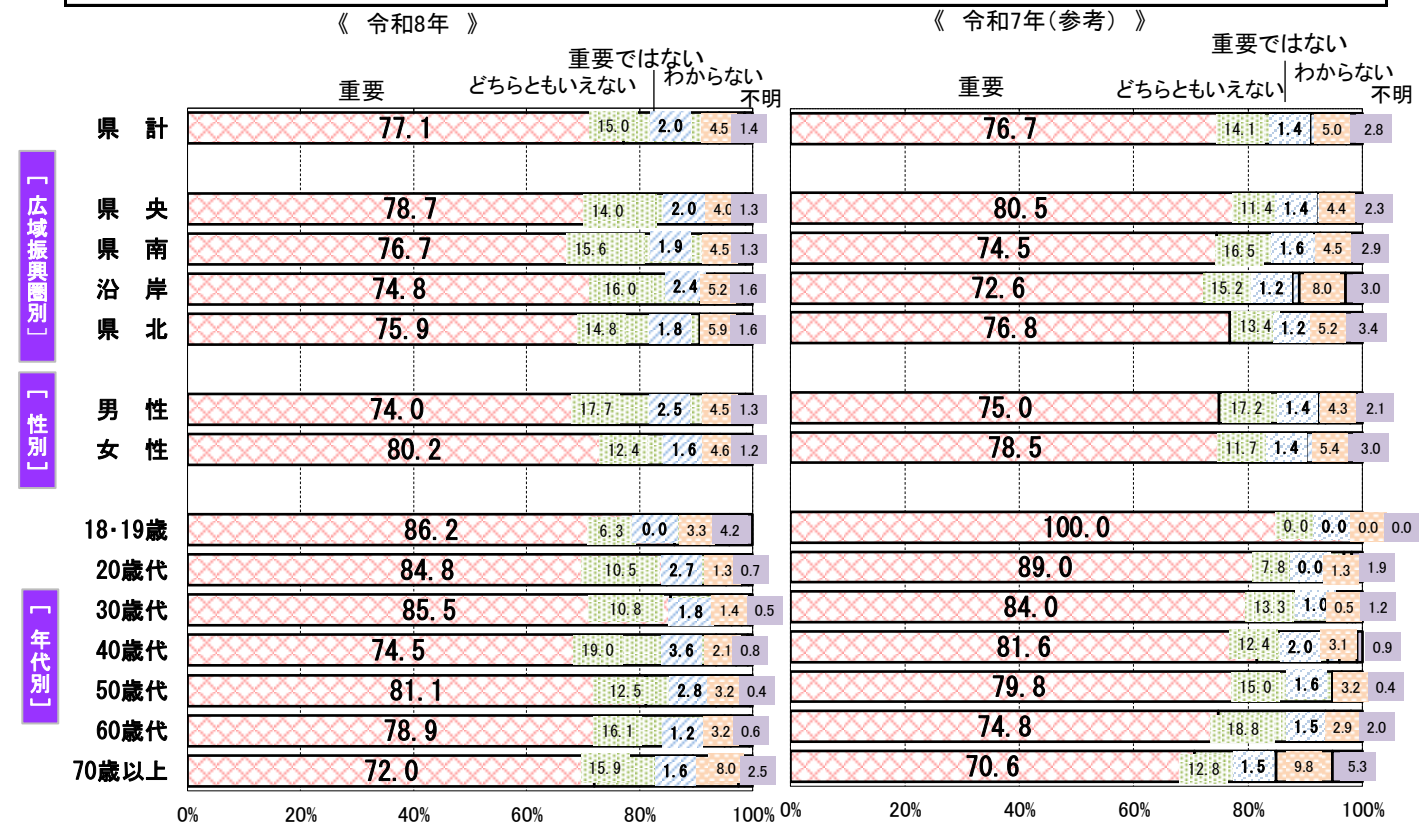


問2-56 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること。

(1) 重要度について

重要が7割台後半

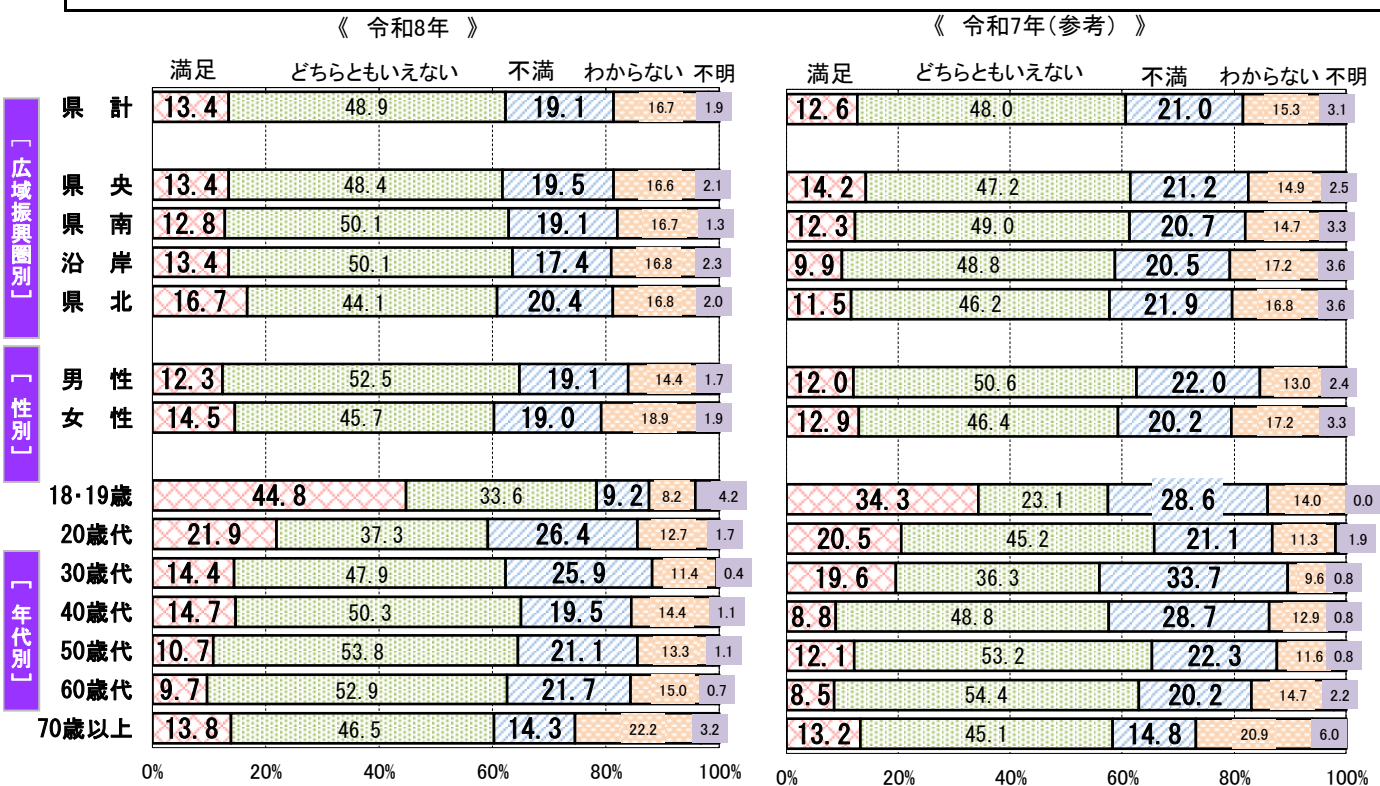
- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が77.1%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合2.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(78.7%)、性別では女性(80.2%)、年代別では18・19歳(86.2%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割台前半、不満を下回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が13.4%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合19.1%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(16.7%)、性別では女性(14.5%)、年代別では18・19歳(44.8%)において満足の割合が最も高くなっている。

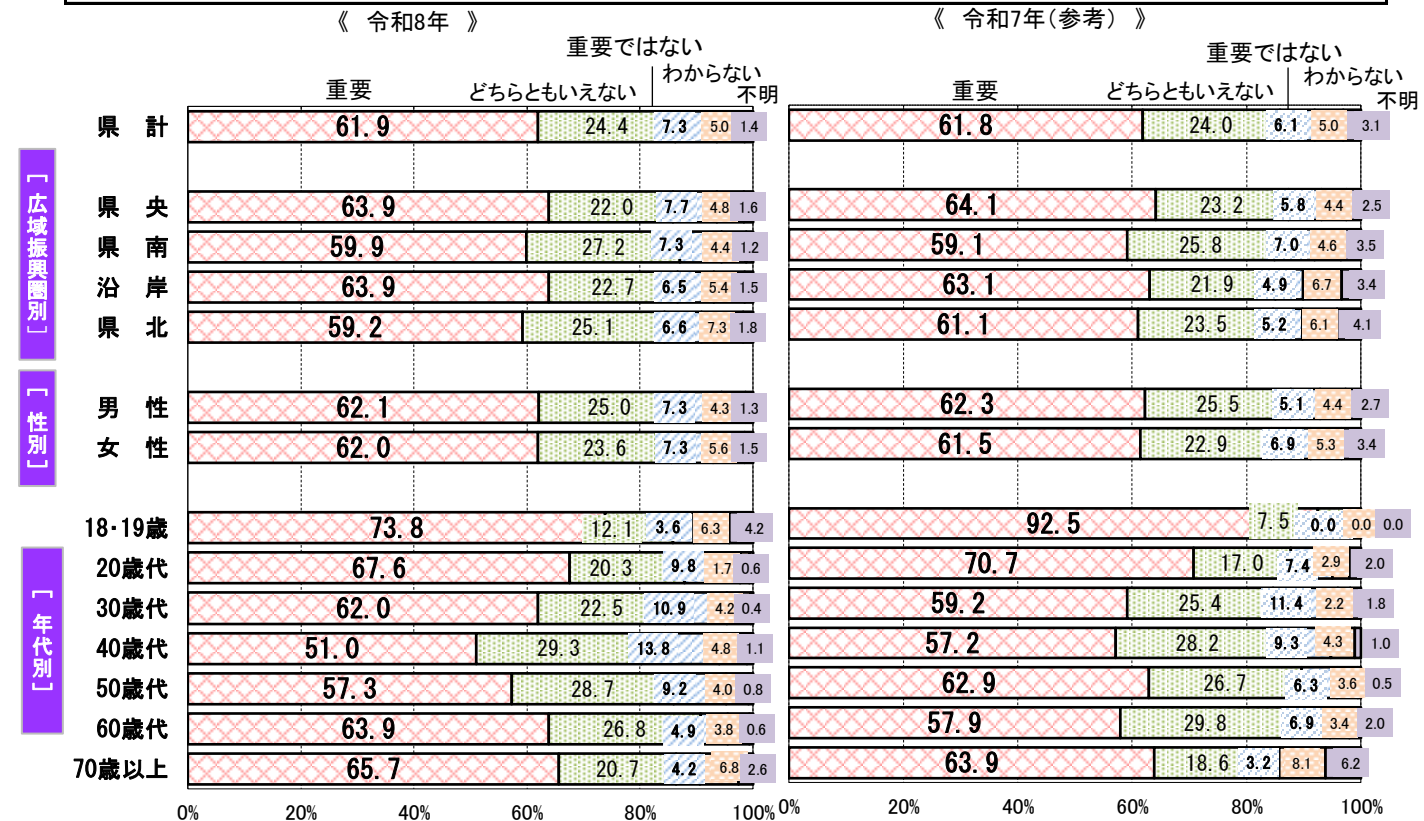


問2-57 だれもが市民活動や県民運動に参加できる社会であること。

(1) 重要度について

重要が約6割

- 県計では、重要(「重要である」+「やや重要である」)の割合が61.9%となっており、重要ではない(「重要ではない」+「あまり重要でない」)の割合7.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(63.9%)及び沿岸(63.9%)、性別では男性(62.1%)、年代別では18・19歳(73.8%)において重要の割合が最も高くなっている。



(2) 満足度について

満足が1割台後半、不満を上回る

- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が15.8%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合10.0%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(18.2%)及び県北(18.2%)、性別では女性(17.1%)、年代別では18・19歳(40.1%)において満足の割合が最も高くなっている。

